PP-100
ユーザーズガイド

準備

パソコンとの接続、ソフトウェアのインストールについて説明します。

アプリケーションの使い方

本製品に同梱されているアプリケーションについて説明します。

プリンタドライバの使い方

プリンタドライバの基本的な操作を説明します。

ディスクの作成～基本編～

ディスク作成の基本的な操作を説明します。

ディスクの作成～応用編～

ディスク作成の応用的な操作を説明します。

メンテナンス

本製品を最適な状態でご使用いただくためのメンテナンスなどを説明します。

困ったときは

困ったときの対処方法を説明します。

付録

本製品で使用できる消耗品、各種サービス・サポート、製品仕様について説明します。

本文中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。

参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

商標

- Microsoft、Windows、Vista は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- Adobe は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

掲載画面

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。

もくじ

ご使用の前に

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	次の温度と湿度の場所
水　平	10～35℃ 20～80%

- **テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。**
  本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- **静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。**
- **「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。**
  本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、書き込み・印刷・ディスクの搬送に悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚すべてが確実に載るように設置してください。

警告		
	• **本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。** • **アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。** 感電・火災の原因となります。	

注意		
	不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機械の振動が伝わるところなどには、設置、保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。	
	湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光の当たる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。 感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。	
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所 • じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、本体背面側の壁から約 10cm 以上離してください。また、本機の前面にはディスクカバーが開閉できるスペースが必要です。	

電源に関するご注意

警告	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電の原因となります。	
	指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 **また、電源コードのたこ足配線はしないでください。** 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。	
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードが破損したら、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない	
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因になります。 • 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む	
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、感電・火災の原因となることがあります。	
	添付のコード以外の電源コードは使用しないでください。また、添付の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災の原因となります。	
	安全のため必ず接地して使用してください。 添付の AC ケーブルは、電源システム接地 (PE) 端子付きの 3 ピンタイプですので、接地極付コンセントに接続するなどして確実に接地してください。	

注意	**電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	

使用上のご注意

警告		
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。	
	通風口などの開口部から内部に、金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。	
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。	
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災・故障の原因となります。	
	本製品の上に水などの入った容器を置かないでください。 水がこぼれたり、中に入った場合、感電・火災・故障の原因となります。	

注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。	
	各種ケーブル（コード）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 配線を誤ると、火災のおそれがあります。	
	本製品とコンピュータ（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクタには向きがあります。本製品側およびコンピュータ（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	本製品を保管／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 本製品を輸送するときは、本製品を衝撃などから守るため、必ず本製品が梱包されていた箱に梱包してください。	
	本製品を移動する場合は、安全のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	
注意	**インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないようにご注意ください。** 一度使用したインクカートリッジのインク取り出し口には、インクが付着する場合があるため、特に注意してください。目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異常がある場合は、直ちに医師にご相談ください。	
	インクカートリッジを分解したり、インクの補充・詰め替えを行わないでください。	
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。	
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。	

CD/DVD ディスクに関するご注意

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、CD/DVD ディスク内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

本製品の用途

本製品は業務用製品であり、一般家庭用製品ではありません。

本製品に起因する付属的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償いたしかねます。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上でご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の紹介

CD/DVD パブリッシャーとは

本製品は、データ書き込みと高品位レーベル印刷を同時に実現する、オンデマンド CD/DVD デュプリケーターです。

本製品の特長

簡単オペレーション

新開発の統合ソフト「EPSON Total Disc Maker」によって、簡単な操作でクオリティの高い CD/DVD 作成を実現。データ書き込みとレーベル印刷をシームレスに実行します。

ディスク作成時間を削減

データ書き込みからレーベル印刷まで、1 時間に 30 枚のディスクを作成できます。簡単オペレーションとあわせ、作業時間を削減しました。

高品位レーベル印刷

マイクロピエゾヘッド・専用インク・WaterShield™ の組み合わせで、高品位レーベル印刷を実現。専用印刷モードを搭載し、耐水性・耐擦性に優れた光沢写真高画質のレーベルを印刷できます。

大量レーベル印刷

大容量タイプの 6 色独立インクジェットカートリッジにより、1 セットで約 1000 枚の印刷が可能です。

3 つの動作モード

1 枚ずつディスクを作成する「外部排出モード」、50 枚単位で作成する「標準モード」、100 枚を一括作成する「バッチ処理モード」の 3 つの動作モードがあります。用途と出力枚数によって動作モードを使い分けることで、効率よく CD/DVD を作成できます。

一般的なソフトウェアでレーベル印刷

「EPSON Total Disc Maker」以外の一般的な Windows ソフトウェアから、レーベルを印刷できます。

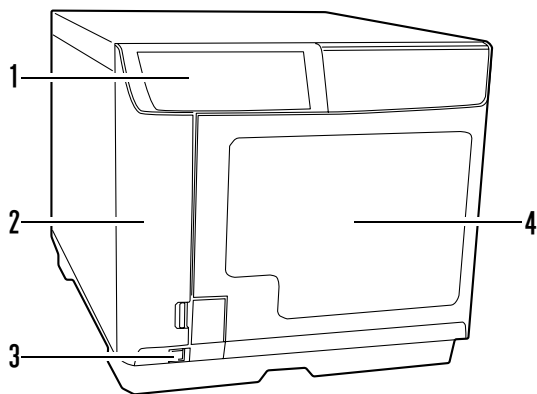
安定したディスク搬送

エプソン独自設計によるアーム機構により、スタッカ、ドライブ、プリンタ間のディスク搬送を確実に行います。アームには独立懸架ピックを搭載し、ディスクを確実に保持します。
レーベル面の特性などにより貼り付いたディスクをドライブにセットしたときでも、重送防止機構によりトラブルを防止できます。ディスクを 1 枚ずつ確実にドライブにセットできますので、安心してディスクを作成できます。

TD Bridge(オプション)によるシステムとの連携

指示書（テキストファイル）によって 「EPSON Total Disc Maker」にディスク作成指示を行うツールです。オンデマンド DVD 作成やデータのバックアップなど、ディスク作成のソリューションを提供します。詳細は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。受付時間および電話番号につきましては本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

各部の名称と働き

本体前面

1	操作パネル

本製品を操作します。また、本製品の状態を表示します。

操作パネルの詳細は、本書 12 ページ「操作パネル」を参照してください。

2	インクカートリッジカバー

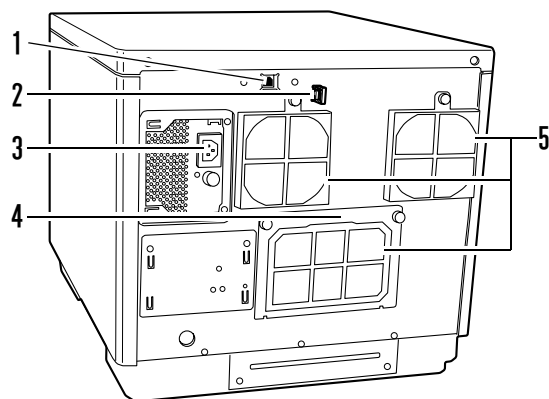
インクカートリッジの取り付け／交換時に開けます。

3	電源ボタン

本製品の電源をオン／オフにします。

4	ディスクカバー

ディスクを出し入れするときに開けます。

本体背面

1	USB インターフェイスコネクタ

USB ケーブルを差し込みます。

2	インターフェイスケーブル固定サドル

USB ケーブルを固定します。

3	AC インレット

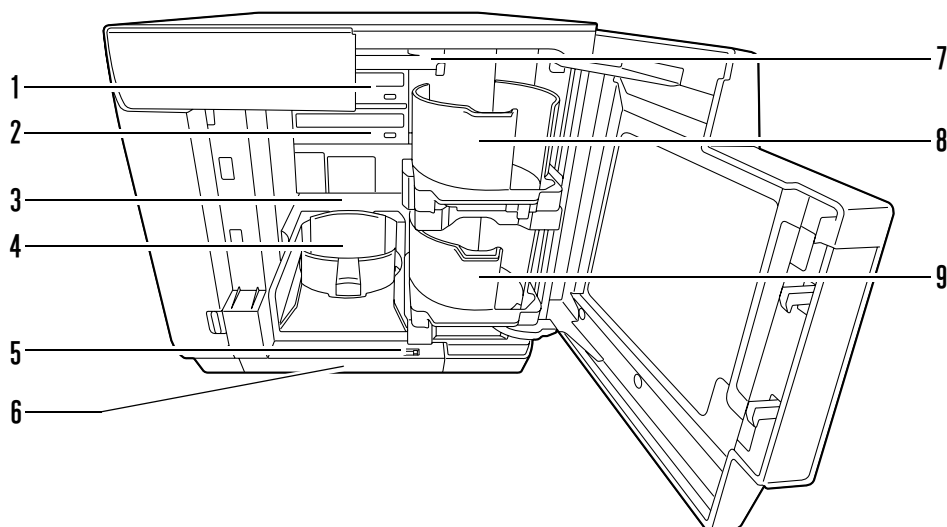
電源コードを差し込みます。

4	背面プリンタカバー

プリンタトレイからディスクが出てこなくなった場合に取り外します。

5	通風口

本製品の加熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。設置の際は通風口から約 10cm 以上のすき間をあけ、風通しをよくしてください。

本体内部

1	ドライブ 1

ディスクの記録面にデータの書き込みをします。

2	ドライブ 2

ディスクの記録面にデータの書き込みをします。

3	プリンタ

ディスクのレーベル面に印刷します。

4	スタッカ 3

ディスクの排出先として使用します。ディスクを約 50 枚まで収納できます。

5	ロックレバー

スタッカ 4 をロック／解除します。

6	スタッカ 4

ディスクの排出先として使用します。ディスクを約 5 枚まで収納できます。

7	アーム

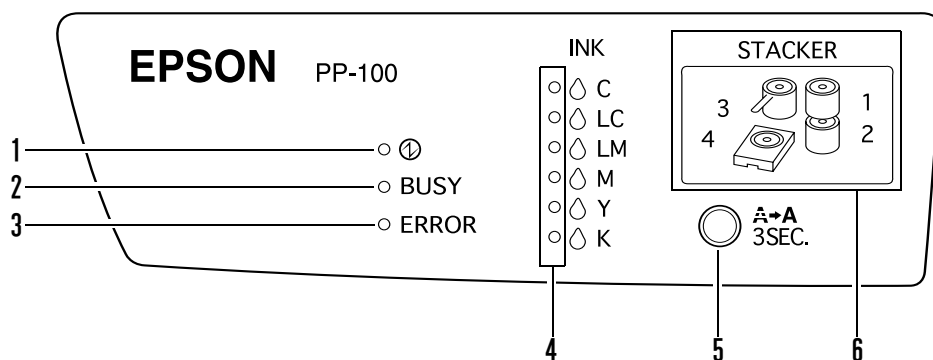
ディスクを搬送します。

8	スタッカ 1

ディスクの供給元として使用します。ディスクを 50 枚まで収納できます。

9	スタッカ 2

ディスクの供給元／排出先として使用します。ディスクを 50 枚まで収納できます。

操作パネル

1	電源ランプ

電源をオンにすると点滅／点灯します。

2	ビジーランプ

実行中に点滅／点灯します。

3	エラーランプ

エラーが発生すると点滅／点灯します。

4	インクランプ

インクの状態に応じて、点滅／点灯します。

5	クリーニングボタン

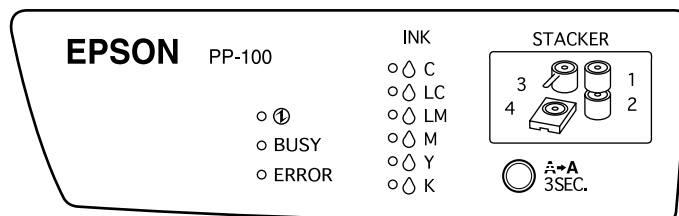
プリントヘッドのクリーニングをします。

6	スタッカランプ

スタッカの状態に応じて、点滅／点灯します。

ランプ表示による本製品の状態確認

操作パネルのランプ表示による、本製品の状態を説明します。

本製品の状態は、ランプの点滅／点灯の組み合わせによっても表示されます。詳細は、本書 120 ページ「ランプが点滅／点灯している」を 参照してください。

	名称	点滅／点灯	状態
⏻	電源ランプ	点灯	電源がオンの状態です。 電源ランプのみが点灯しているときは、データ待ちの状態です。
		点滅	初期化中です。 電源ランプが速い点滅をしているときは、終了処理中です。
BUSY	ビジーランプ	点滅	JOB 実行中です。 ビジーランプとスタッカランプ 4 が速い点滅をしているときは、スタッカ 4 を引き出さないでください。
ERROR	エラーランプ	点灯	カバー、ディスクの搬送、スタッカ、ドライブ、プリンタに関するエラーが発生しています。 詳細は、本書 120 ページ「ランプが点滅／点灯している」を参照してください。
		点滅	本体に異常が発生しています。 詳細は、本書 120 ページ「ランプが点滅／点灯している」を参照してください。
INK （C、LC、LM、M、Y、K）	インクランプ	点灯	点灯している色のインクが交換時期になったか、インクカートリッジが正しくセットされていない、または本製品で使用できないカートリッジがセットされています。 インクカートリッジの交換の詳細は、本書 99 ページ「インクカートリッジの交換」を参照してください。
		点滅	点滅している色のインクの残量が少なくなっています。 新しいインクカートリッジを用意してください。

	名称	点滅／点灯	状態
STACKER	スタッカランプ 1*	点灯	ディスクが 50 枚を超えてセットされています。
		点滅	発行前： スタッカ 1 が正しくセットされていません。 発行後： スタッカ 1 のディスクがなくなりました。
STACKER	スタッカランプ 2*	点灯	発行前： ディスクが 50 枚を超えてセットされています。 発行後： スタッカ 2 がフル（一杯）になりました（ 排出先に設定している場合)。
		点滅	発行前： スタッカ 2 が正しくセットされていません。 発行後： スタッカ 2 のディスクがなくなりました。
STACKER	スタッカランプ 3	点灯	発行前： 発行モードが［標準モード］または［外部排出モード］のときにスタッカ 3 がセットされています。 発行後： スタッカ 3 のディスクがフル（一杯）になりました。
		点滅	発行モードが［バッチ処理モード］のときにスタッカ 3 がセットされていません。
STACKER	スタッカランプ 4	点灯	スタッカ 4 のディスクがフル（一杯）になりました。
		点滅	スタッカ 4 が引き出されています。 ビジーランプとスタッカランプ 4 が速い点滅をしているときは、スタッカ 4 にディスクを排出中のため、スタッカ 4 を引き出さないでください。

＊：スタッカランプの表示について

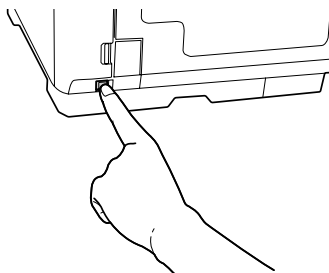
供給元スタッカのディスクがなくなるとスタッカランプが点滅しますが、点滅開始のタイミングはディスクがなくなるタイミングより少し前後することがあります。

電源のオン／オフ

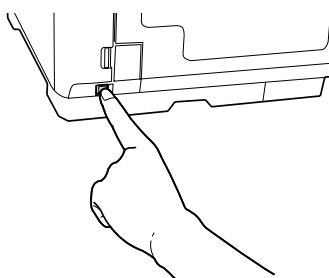
ここでは、本製品の電源をオン／オフする方法を説明します。

電源のオン

1 電源ケーブルを接続します。
電源ケーブルの接続方法は、本書 22 ページ「電源ケーブルの接続」を参照してください。

2 電源ボタンを押し、電源をオンにします。

電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。

電源のオフ

電源ランプが点滅するまで電源ボタンを押します。電源ランプは点滅後、消灯して、電源がオフになります。

注意

- 電源をオフにしてもファンが回っている場合がありますが、約 15 分で自動的に止まります。
- 電源をオフにした後、ファンが回っている間に再度電源をオンにしても、本製品がパソコンに認識されない場合があります。その場合は、USB ケーブルを一度取り外し、再度接続してください。
- 本製品が動作している場合は、動作が終了して 10 秒以上経過してから電源をオフにしてください。
- 接続しているパソコンの電源がオンの状態で本製品の電源をオフにするときは、必ず下記の操作を行った後、電源をオフにしてください。ただし、Windows Vista では、Windows Vista の仕様により、下記の操作が行えないことがありますので、パソコンの電源をオフにしてから本製品の電源をオフにしてください。

  ① Total Disc Maker、Total Disc Monitor、Total Disc Setup が起動している場合はすべて終了します。

  ② タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」をダブルクリックします。

  Windows XP の場合

  ③ ［デバイス コンポーネントを表示する］をチェックし、本製品に搭載されている DVD ドライブを選択します。

  ④ ［停止］をクリックし、表示されるダイアログで［OK］をクリックします。

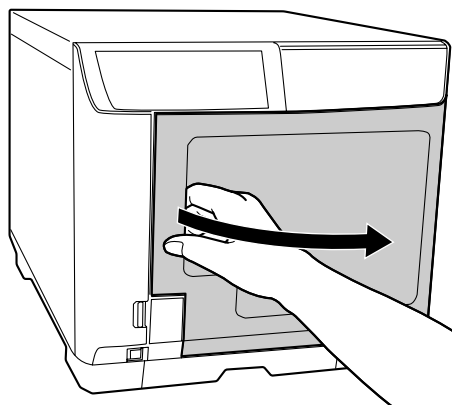
  ⑤ ステップ③、④を繰り返し、本製品に搭載されている 2 台目の DVD ドライブを停止します。

ディスクカバーの開閉

ディスクを供給元スタッカにセットするときや、作成済みディスクをスタッカ 2、またはスタッカ 3 から取り出すときは、ディスクカバーを下記のとおりに開閉します。

開け方

取っ手に手を掛け、下図矢印の方向にディスクカバーを開けます。

注意	- JOB 実行中（ビジーランプ点滅中）は、ディスクカバーを開けないでください。書き込みや印刷の品質に影響を与える可能性があります。 - JOB 実行中にディスクカバーを開けると、警告ブザーが鳴り、実行中の JOB は復帰待ち状態になります。ディスクカバーを閉じると、JOB は自動的に再開します。 - ディスクカバーを開けるときは、JOB を一時停止にしてください。詳細は、本書 16 ページ「JOB 実行中の場合」を参照してください。 - 警告ブザーが鳴っている間はアームが動作しますので、安全のために絶対に手を入れないでください。 - 警告ブザーが鳴っている間はスタッカを操作しないでください。アームが破損するおそれがあります。

JOB 実行中の場合

JOB とは、本製品が行うデータの書き込みや印刷などの処理のことです。

以下の手順で JOB を一時停止にし、ディスクカバーを開けて作成済みディスクの取り出しや、空のディスクの補充を行います。

1 「EPSON Total Disc Monitor」を起動します。起動方法は、本書 49 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動方法」を参照してください。

2 停止したい JOB を右クリックし、［JOB の一時停止］をクリックします。

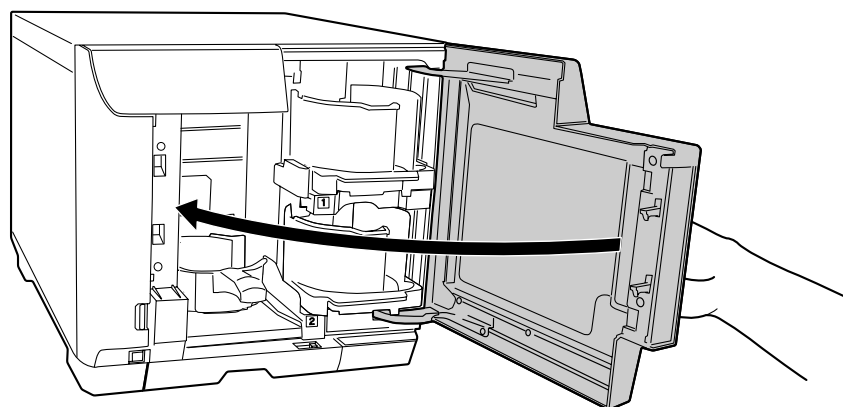
3 JOB の状態表示が、「一時停止処理中」から「一時停止中」に変わったら、ディスクカバーを開け、ディスクの取り出し、または補充をします。

4 ディスクカバーを閉じます。

5 再開したい JOB を右クリックし、［JOB の再開］をクリックします。

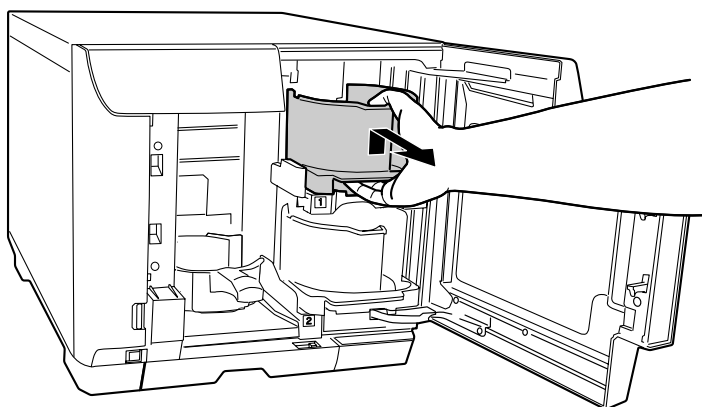
閉じ方

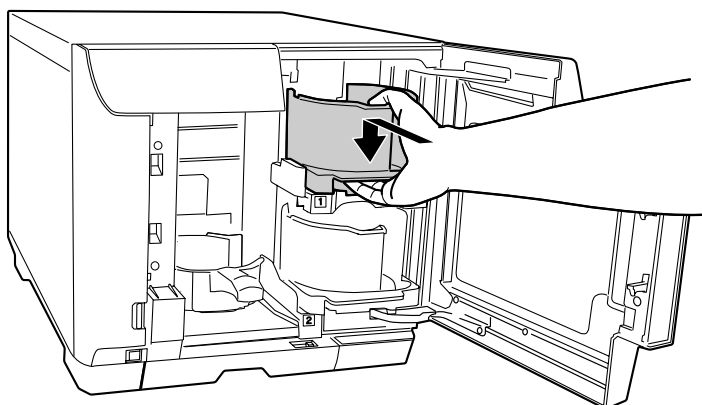
取っ手に手を掛け、下図矢印の方向にディスクカバーを閉じます。

スタッカの取り扱い

ここでは、各スタッカの取り扱いについて説明します。

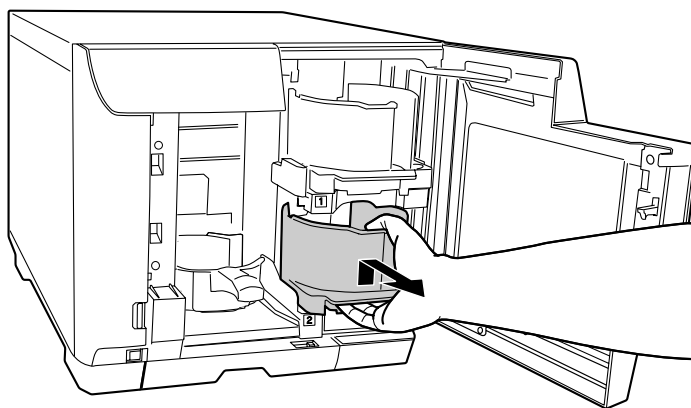
スタッカ 1

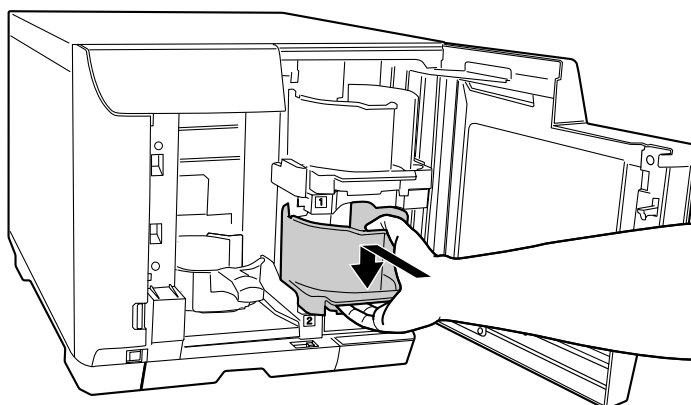
取り外し

スタッカ 1 を軽く持ち上げ、手前に引いて取り外します。

取り付け

スタッカ 1 をくぼみに合わせて取り付けます。

スタッカ 2

取り外し

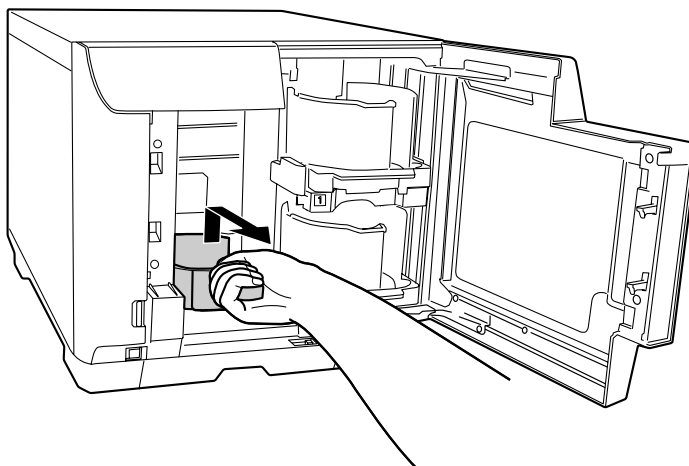
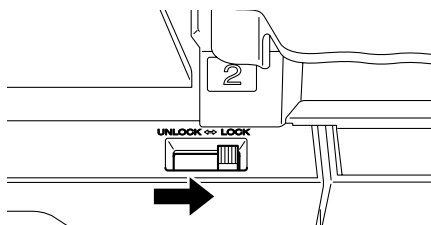
スタッカ 2 を軽く持ち上げ、手前に引いて取り外します。

取り付け

スタッカ 2 をくぼみに合わせて取り付けます。

スタッカ 3

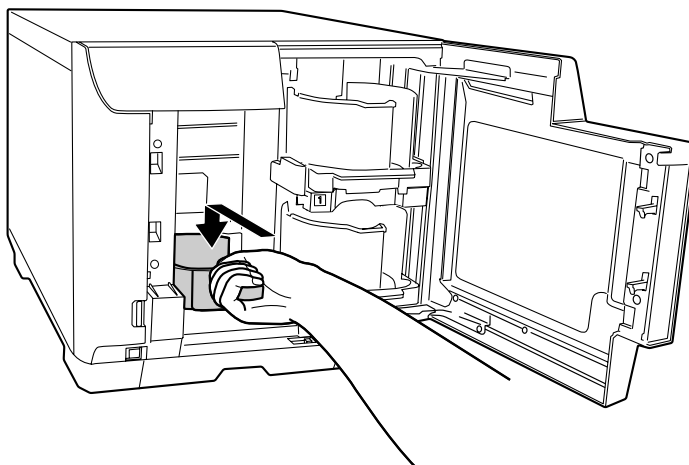
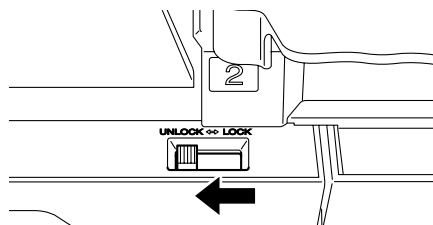
取り外し

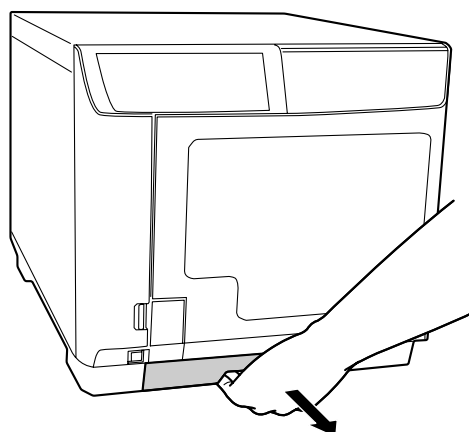
スタッカ３の取っ手を持ち、上に持ち上げてから手前に引いて取り外します。

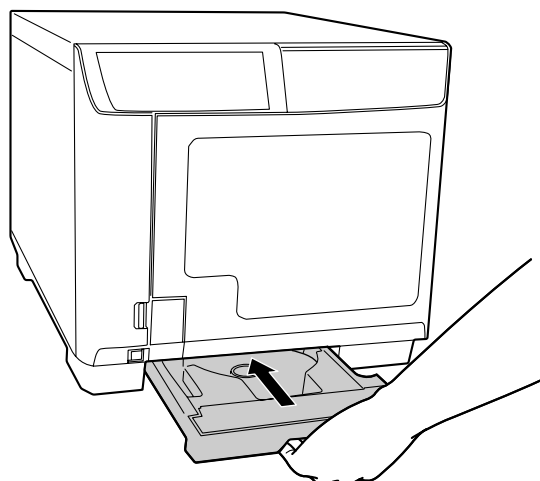
取り付け

注意

- スタッカ3を取り付けるときは、スタッカ4にディスクが入っていないことを確認してから取り付けてください。
- スタッカ 3 を取り付けるときは、ロックレバーを [LOCK] にし、スタッカ 4 を引き出さないでください。

スタッカ３の取っ手を持ち、くぼみに合わせて取り付けます。

スタッカ 4

注意

- スタッカ 4 を取り扱うときは、強い衝撃を与えないでください。
- ビジーランプとスタッカランプ4が速い点滅をしているときは、スタッカ4を引き出さないでください。ディスクが破損するおそれがあります。
- スタッカ 4 を使用するときは、ロックレバーを [UNLOCK] にして使用してください。

引き出す

スタッカ 4 の取っ手に手を掛け、スタッカを引き出します。

押し込む

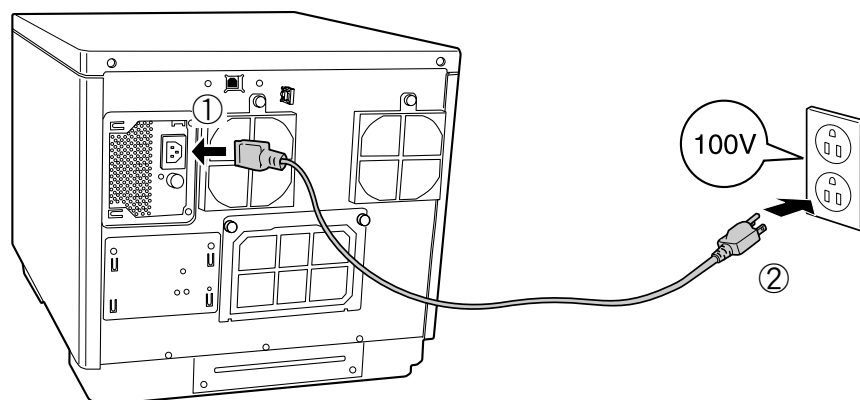
スタッカ 4 の取っ手に手を掛け、奥まで押し込みます。

準備

セットアップ

注意	本製品は、工場出荷時状態で標準モードに設定されています。 標準モードでは、スタッカ 3 は使用しません。セットアップを始める前に、スタッカ 3 が取り外してあることを確認してください。

電源ケーブルの接続

1 本製品に付いている**保護テープ**や**保護材**をすべて取り外したことを確認します。

2 電源コードを本製品背面の AC インレットに接続し(下図①)、電源プラグをコンセントに接続します（下図②)。

注意	AC100V の電源以外は使用しないでください。

インクカートリッジの取り付け

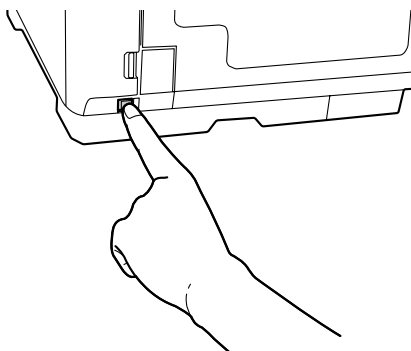
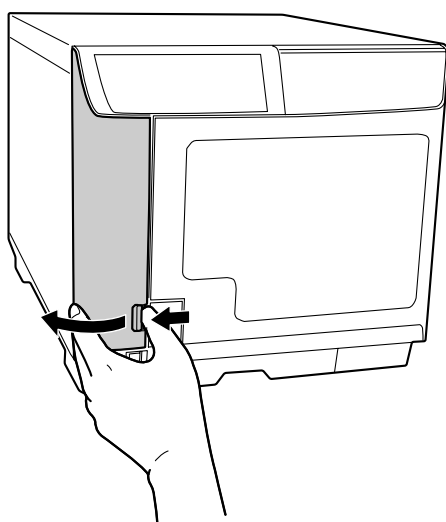
ここでは、初めてインクカートリッジを取り付けるときの手順を説明します。

日常のご使用の中でインクカートリッジを交換する手順については、本書 99 ページ「インクカートリッジの交換」を参照してください。

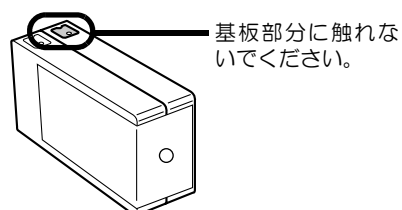
注意

- エプソン純正のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のインクカートリッジを使用すると、保証外の障害を生じるおそれがあります。
- 弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使用すると印刷品質に悪影響が出るなど、製品本来の性能を発揮できない場合があります。
- 非純正品の場合、プリンタドライバなどにインク残量は表示されません。
- インクカートリッジは、高温下、凍結状態、および直射日光下で保存しないでください。

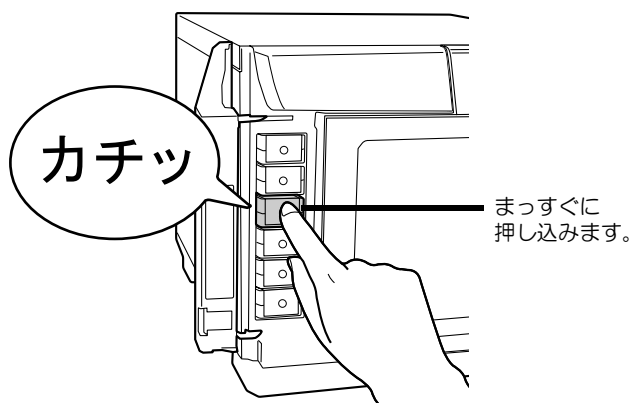
1 電源ボタンを押し、電源をオンにします。

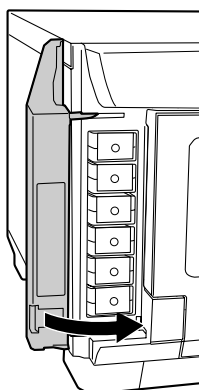
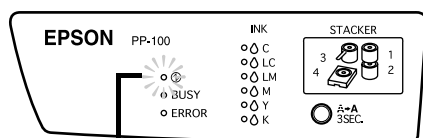
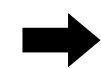
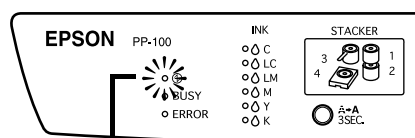
電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。

2 インクカートリッジカバー右下のつまみを押して開けます。

3 インクカートリッジを袋から取り出します。

注意

- 良好な印刷品質を得るために、装着直前に透明なプラスチック袋から開封してください。また開封後は、6ヶ月以内に使い切ってください。開封した状態で長時間放置したインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
- プラスチック袋を開封するときには、インクカートリッジが落下しないように注意してください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。机などを汚すおそれがあります。また、ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
- インクカートリッジは、強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。また、インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。正常にセット・動作・印刷ができなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

- インクカートリッジは、個装箱に記載された期限までに使い切ってください。

4 ６色すべてのインクカートリッジを本製品のインクカートリッジホルダにカチッと音がするまで、静かに押し込みます。

インクカートリッジのラベルの色と、インクカートリッジホルダのラベルの色を確認し、同じ色の位置にインクカートリッジをセットしてください。
インクカートリッジの PUSH の部分を押し、まっすぐ確実に押し込みます。

注意　6 色すべてのインクカートリッジをセットしてください。1 色でもセットされていないとディスクの発行（書き込み / 印刷）ができません。

5 インクカートリッジカバーを閉じます。

インクランプが消灯し、インクの充てんが始まります。
インクの充てんは、**約 5 分**かかります。電源ランプ（緑色）の点滅が点灯に変わると、インクの充てんは終了です。

注意

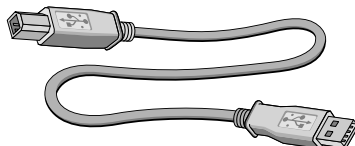
- 初めて使用するときは、本製品内部の準備（インクの充てん）のために本製品が動作します。インクの充てん中は電源ランプが点滅しますので、そのまましばらくお待ちください。終了すると電源ランプが点灯し、発行可能な状態になります。
- インクの充てん中は電源をオフにしたり、インクカートリッジカバーを開けたりしないでください。これらの操作を行うと、インクの充てんを再度実行するため、インクを著しく消費する原因になります。また、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分のインクを消費します。そのため、2 回目以降に取り付けるインクカートリッジの方が印刷できる枚数は多くなります。
- インクランプが点滅／点灯しているときは、インクカートリッジが正しくセットされていません。正しくセットされているか確認してください。
- インクカートリッジを正しくセットしているにもかかわらず認識されない場合は、緑色の基板表面にゴミなどが付着している場合があります。柔らかい布などで拭き取った後、再度セットしてください。
- インクカートリッジを取り付けても正常に印刷できない場合は、クリーニングボタンを 3 秒間押し続けてください。回復しない場合は、この動作を 1、2 回程度繰り返してください。
- 本体の電源ボタンで電源をオフにするとプリントヘッドは自動的にキャップ（ふた）をされ、インクの乾燥を防ぎます。インクカートリッジ取り付け後、本製品を使用しないときは、必ず本体の電源ボタンで電源をオフにしてください。電源がオンの状態のまま、電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。
- インクカートリッジを取り付けた後に本製品を移動・輸送するときは、インクカートリッジを取り付けたままの状態で移動・輸送してください。
- 交換時以外は、インクカートリッジを取り外さないでください。

参考

初めてインクカートリッジを取り付ける際（セットアップ時）は、充てんによりインクが消費されますので、インクカートリッジの交換時期は通常より早くなります。

パソコンとの接続

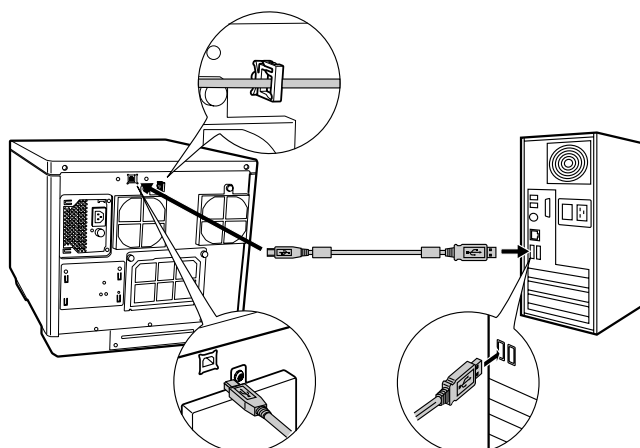
同梱の USB ケーブルを使用し、本製品をパソコンに接続します。

USB ケーブル（USB 2.0 対応）

注意	USB ケーブルは、USB ハブを中継せずに直接パソコンに接続してください。

1 本製品の電源をオフにします。

本製品の電源をオフにする方法は、本書 15 ページ「電源のオフ」を参照してください。

2 USB ケーブルで本製品とパソコンを接続し、USB ケーブルをインターフェイスケーブル固定サドルに引っ掛けます。

USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。
パソコン側は USB ケーブルが奥までしっかりと差さらない場合がありますが、突き当たるまで差し込んであれば問題ありません。

<本製品（CD/DVD パブリッシャー）側>　<パソコン側>

注意

本製品をパソコンから取り外すときは、USB ケーブルを取り外す前に、パソコンの電源をオフにしてください。パソコンの電源がオンの状態で本製品をパソコンから取り外したい場合は、必ず下記の操作を行った後、USB ケーブルを取り外してください。ただし、Windows Vista では、Windows Vista の仕様により、下記の操作が行えないことがありますので、パソコンの電源をオフにしてから USB ケーブルを取り外してください。

① Total Disc Maker、Total Disc Monitor、Total Disc Setup が起動している場合はすべて終了します。
② タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」をダブルクリックします。

Windows XP の場合

③ ［デバイス コンポーネントを表示する］をチェックし、本製品に搭載されている DVD ドライブを選択します。
④ ［停止］をクリックし、表示されるダイアログで［OK］をクリックします。
⑤ ステップ③、④を繰り返し、本製品に搭載されている 2 台目の DVD ドライブを停止します。

ソフトウェアのインストールと設定

インストールの前に

本製品を使用するために必要な以下のソフトウェアをパソコンにインストールします。

- プリンタドライバ
- EPSON Total Disc Setup
  本製品（CD/DVD パブリッシャー）を登録し、設定するためのソフトウェアです。
- EPSON Total Disc Monitor
  本製品（CD/DVD パブリッシャー）の状態をパソコンから確認するためのソフトウェアです。
- EPSON Total Disc Maker
  書き込みデータの編集、レーベル面の印刷データの編集、および本製品（CD/DVD パブリッシャー）での発行を行うためのソフトフェアです。

注意

- **重要な通知**
  お客様は、このソフトウェアを使用することにより、当社製品を使用することができます。当社製品によりお客様は CD および DVD を複製することができます。お客様が CD および DVD を複製するに際しては、当該 CD および DVD に記録されている著作物につき著作権が存在していないこと、お客様ご自身が著作権を有していること、もしくはお客様が著作権者より当該複製に関する許諾を受けていること、または当該 CD および DVD に記録されている著作物のお客様による複製行為が法令上認められていることのいずれかの条件を満たす必要があります。
  これらの条件を満たさずに行う CD および DVD の複製行為は違法ですので、絶対に行わないでください。
- ソフトウェアは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
- インストールするには、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。ユーザー権限でログオンするとインストールできません。
- 「EPSON Total Disc Maker」をインストールすると、いくつかの Windows コンポーネントがインストールされることがあります。インストールされたコンポーネントは、「EPSON Total Disc Maker」をアンインストールしても、アンインストールされない場合があります。
- Windows Media Player 7 がインストールされている環境では、出力機器が認識されない場合があります。その場合は、EPSON Total Disc Maker のアンインストールを行い、パソコンを再起動させてから、EPSON Total Disc Maker を再インストールしてください。
- システムとユーザーの言語設定が異なる場合、インストールが適切に行えないことがあります。システムとユーザーの言語設定を同一にした環境でインストールを行ってください。

ソフトウェアの動作条件

付属のソフトウェアを使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は以下のとおりです。

<table>
<tr><td colspan="2">OS（オペレーティングシステム）</td><td>• Windows 2000 Professional SP4 以降
• Windows XP Home Edition 32bit SP2 以降
• Windows XP Professional 32bit SP2 以降
• Windows Vista Home Basic 32bit SP1 以降
• Windows Vista Home Premium 32bit SP1 以降
• Windows Vista Business 32bit SP1 以降
• Windows Vista Enterprise 32bit SP1 以降
• Windows Vista Ultimate 32bit SP1 以降</td></tr>
<tr><td colspan="2">CPU</td><td>Intel Pentium 4（または互換プロセッサ）1.4GHz 以上（2.4GHz 以上推奨）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">メモリ</td><td>Windows 2000/ Windows XP</td><td>512MB 以上（1GB 以上推奨）</td></tr>
<tr><td>Windows Vista</td><td>1GB 以上</td></tr>
<tr><td rowspan="2">HDD</td><td>Windows 2000/ Windows XP</td><td>空き容量：10GB 以上
回転数：7200rpm 以上</td></tr>
<tr><td>Windows Vista</td><td>空き容量：25GB 以上
回転数：7200rpm 以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">ディスプレイ</td><td>XGA（1024 × 768 ピクセル）以上
16bit 以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">インターフェイス</td><td>USB 2.0
ただし、以下の条件を満たす必要があります。
• USB 2.0 規格に準拠していること
• Hi-Speed USB パフォーマンスを確保していること
ATI 製チップセットの USB 2.0 インターフェイスには未対応です。
本製品が動作しないチップセットについては、エプソンのホームページ（http://www.epson.jp/disc/）を確認してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ソフトウェア</td><td>Windows Media Player 6.4 以上がインストールされていること</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他</td><td>音楽 CD を作成する場合：
サウンドデバイスが搭載され、対応する適切なドライバがインストールされていること</td></tr>
</table>

注意

- 市販のライティングソフトやウィルスチェックソフトなどがインストールされている環境、および本製品以外の USB 機器が接続されている環境では、本製品が正しく動作しない場合があります。
- コピー元ドライブは、コマンドや動作が MMC4 以上に準拠し、サブチャネルの読み取り可能なドライブを使用してください。
- インストール後、以下の操作をするときは、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）で Windows にログオンしてください。
  - ・EPSON Total Disc Setup で EPSON PP-100 の設定を変更するとき
  - ・EPSON Total Disc Maker でドライブからコピーするとき
    ドライブへのアクセスの一部がユーザー権限では行えないため、コピーができません。

インストール

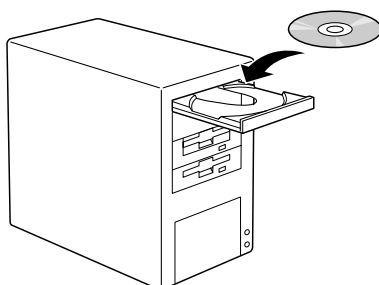
ここでは、ソフトウェアをインストールする手順を説明します。

1 本製品の電源をオフにします。

本製品の電源をオフにする方法は、本書 15 ページ「電源のオフ」を参照してください。

2 本製品とパソコンを接続します。

接続方法は、本書 26 ページ「パソコンとの接続」を参照してください。

3 Windows を起動し、本製品に同梱の『PP-100 Utility & Documents Disc』をパソコンにセットします。

参考

- Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら［SETUP.EXE の実行］をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では［許可］または［続行］をクリックします。なお、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- Windows Vista では、管理者のパスワードまたは確認を求められることがあります。パスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

インストールウィザードが開始されます。

インストールウィザードが開始されないときは・・・

- Windows Vista の場合：
  （スタート）－［コンピュータ］の順にクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。次に、［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックします。
- Windows XP の場合：
  ［スタート］－［マイコンピュータ］の順にクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。次に、［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックします。
- Windows 2000 の場合
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。次に、［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックします。

注意

- 他のソフトウェアやウィルスチェックプログラムを起動している場合は、インストールを開始する前にすべて終了してください。
- Windows Vista で以下の画面が表示されたときは［続行］をクリックしてください。

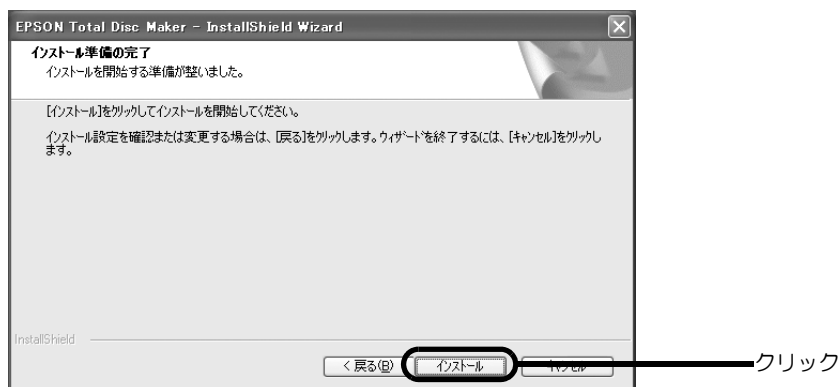
4 ［次へ］をクリックします。

5 使用許諾契約の内容をよくお読みになり、同意する場合は［使用許諾契約の全条項に同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。

6 インストール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。
フォルダを変更する場合は［変更］をクリックしてフォルダを指定し、［次へ］をクリックします。

7 ［すべて］が選択されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

参考 プリンタドライバのみをインストールするときは、［プリンタドライバ］を選択してください。

8 ［インストール］をクリックします。

しばらくすると、プリンタユーティリティをセットアップする画面が表示されます。

参考

接続先（ポート）を手動で設定する場合は、以下の手順を実行してください。自動で設定する場合は、ステップ 9 に進んでください。

①［手動設定］をクリックします。

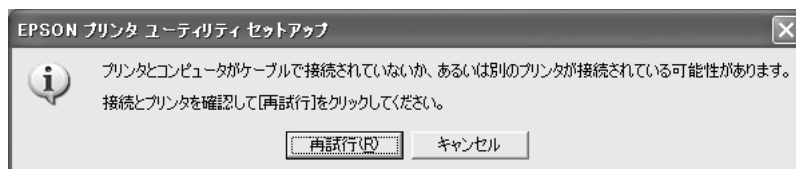
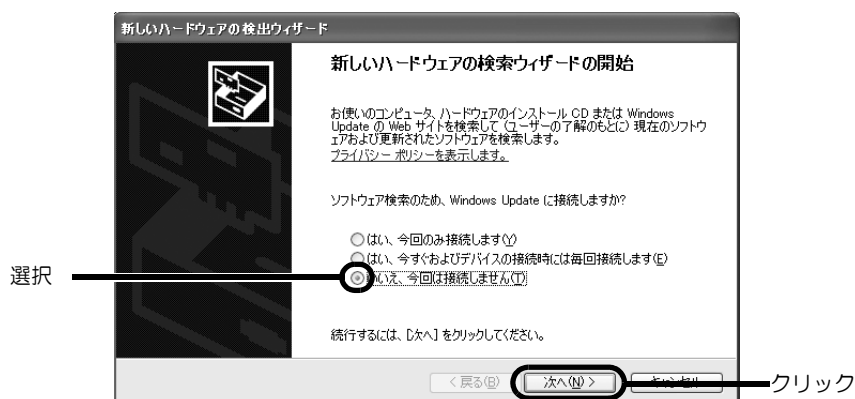
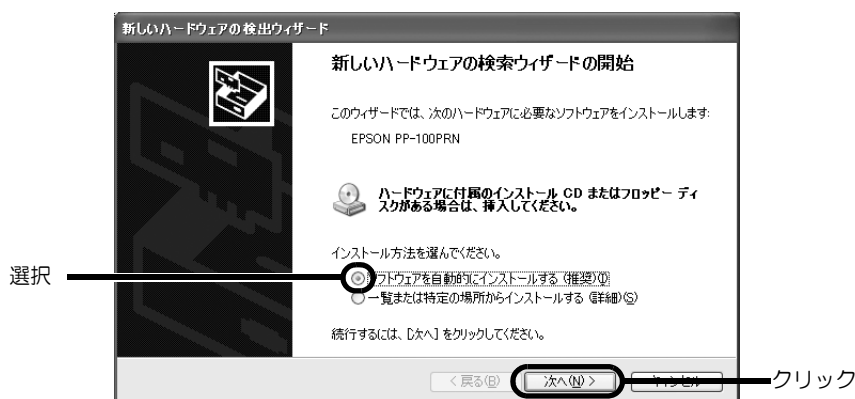
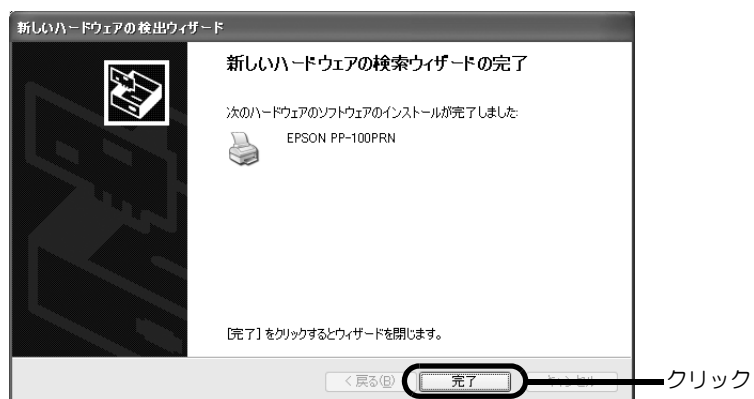
②［接続先ポート一覧］で［USB001 (Virtual printer port for USB)］を選択し、[OK] をクリックします。

③［完了］をクリックします。

以上で、接続先（ポート）を手動で設定する場合のソフトウェアのインストールは終了です。

9 本製品の電源をオンにします。

使用環境によっては、ステップ 10 ～ 12 が表示されない場合があります。

> **参考**
>
> [EPSON プリンタ ユーティリティ セットアップ] ダイアログが表示されて 2 ～ 3 分後に、以下のダイアログが表示された場合は、[再試行] をクリックしてください。
>
> EPSON プリンタ ユーティリティ セットアップ
>
> プリンタとコンピュータがケーブルで接続されていないか、あるいは別のプリンタが接続されている可能性があります。
>
> 接続とプリンタを確認して[再試行]をクリックしてください。
>
> 再試行(R)　キャンセル

10 [いいえ、今回は接続しません] を選択し、[次へ] をクリックします。

11 [ソフトウェアを自動的にインストールする] を選択し、[次へ] をクリックします。

12［完了］をクリックします。

13［完了］をクリックします。

以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

インストールが完了すると EPSON Total Disc Setup が自動的に起動するので、続けて本製品の登録を行ってください。

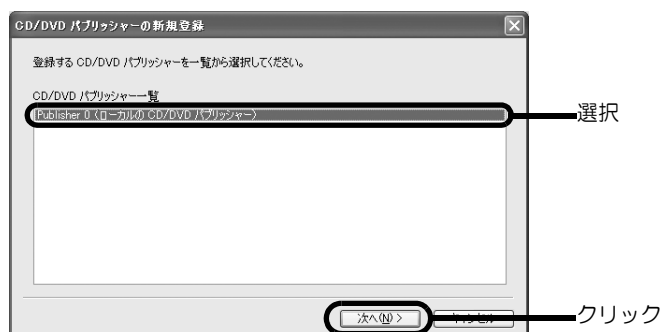
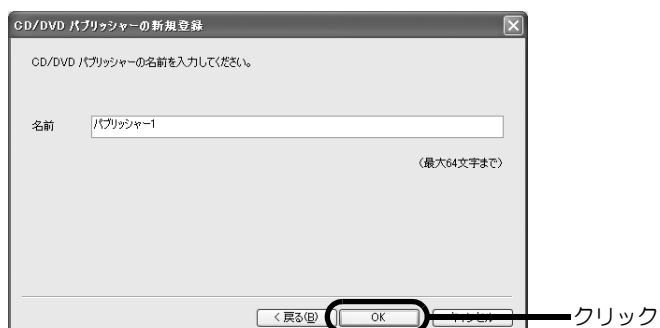
本製品の登録

「EPSON Total Disc Setup」で本製品（CD/DVD パブリッシャー）をパソコンに登録します。

1 パソコンと CD/DVD パブリッシャーが USB ケーブルで接続され、CD/DVD パブリッシャーの電源がオンになっていることを確認します。

2 「EPSON Total Disc Setup」が起動していない場合は、「EPSON Total Disc Setup」を起動します。起動方法は、本書 45 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動方法」を参照してください。

3 ［登録］をクリックします。

4 登録する本製品（CD/DVD パブリッシャー）を［CD/DVD パブリッシャー一覧］から選択し、［次へ］をクリックします。

5 ［名前］に任意の名前を入力し、［OK］をクリックします。

参考 別の CD/DVD パブリッシャーを接続した場合は、再度本製品の登録作業を行う必要があります。

以上で、本製品（CD/DVD パブリッシャー）の登録は終了です。
続けて、CD/DVD パブリッシャーのプロパティの設定 を行ってください。

CD/DVD パブリッシャーのプロパティの設定

「EPSON Total Disc Setup」で、発行モード、ドライブ、プリンタを設定します。

参考	「EPSON Total Disc Setup」の 起動方法は、本書 45 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動方法」を参照してください。

[プロパティ]ダイアログの表示方法

CD/DVD パブリッシャーを選択し、[プロパティ] をクリックします。

[プロパティ] ダイアログが表示されます。

参考	• [プロパティ] ダイアログは、以下の方法でも表示できます。 ＊[編集] メニューの [プロパティ] をクリックする。 ＊「EPSON Total Disc Maker」の発行ビューの [プロパティ] をクリックする。 • プリンタ名を変更する場合は、プリンタ名に UNICODE 文字を使用しないでください。デバイスを正しく認識できません。

スタッカ設定

発行するディスクの枚数などによって、スタッカ設定を変更します。

ここでは、スタッカ設定の詳細と設定方法を説明します。

発行モード

発行モードを以下の３種類から選択します。

発行モード	説明
標準モード	最大 50 枚のディスクを連続して発行できます。 作成したディスクの排出先を、スタッカ 2 またはスタッカ 4 から選択します。 スタッカ 2 を選択すると、作成したディスクを取り出さずに最大 50 枚のディスクを発行できます。 スタッカ 4 を選択すると、発行処理中でも JOB を一時停止することなく、作成したディスクを簡単に取り出せます。 ディスクを補充していくことにより 1000 枚まで連続発行できます。 標準モードで発行する手順は、本書 85 ページ「50 枚のディスクを一括発行する（標準モード）」を参照してください。
外部排出モード	供給元として 2 つのスタッカ（スタッカ 1 とスタッカ 2）を使用するため、以下のような使い方ができます。 • 種類の異なるディスク(CD と DVD など)を 2 つのスタッカにそれぞれセットして使い分けることができます。少数枚のディスクを繰り返し発行するときに便利です。 • 2 つのスタッカに同じ種類のディスクをセットして最大 100 枚のディスクを連続発行できます。 ディスクをスタッカ 4 に排出するため、発行処理中でも JOB を一時停止することなく作成したディスクを簡単に取り出せます。 外部排出モードで発行する手順は、本書 88 ページ「用途に応じて 2 種類のディスクを発行する（外部排出モード）」を参照してください。
バッチ処理モード	最大 100 枚のディスクを連続して発行できます。 作成したディスクは、スタッカ 2 とスタッカ 3 にそれぞれ約 50 枚まで排出されるため、途中で作成したディスクを取り出す必要がありません。 スタッカ 3 をセットする必要があります。 バッチ処理モードで発行する手順は、本書 81 ページ「100 枚のディスクを一括発行する（バッチ処理モード）」を参照してください。

スタッカ 1

［スタッカ 1］で、スタッカ 1 にセットする空のディスクの種類を以下から選択します。

CD-R/DVD-R/DVD+R/DVD-R DL/DVD+R DL

スタッカ 2

［発行モード］で［外部排出モード］を選択したときのみ、［スタッカ 2］で、スタッカ 2 にセットする空のディスクの種類を以下から選択します。

CD-R/DVD-R/DVD+R/DVD-R DL/DVD+R DL

- 標準モードを選択した場合、スタッカ 2 は［排出先］と表示されます。
- バッチ処理モードを選択した場合、スタッカ 2 は、スタッカ 1 で選択したディスクの種類が表示されます。

ドライブ設定

使用するドライブ

［使用するドライブ］を、以下から選択します。

項目	説明
両方使用	ドライブ 1 とドライブ 2 の両方を使用し、ディスクを書き込みます。2 台のドライブを使用することにより効率的に処理できます。どちらかのドライブが何らかの原因で書き込みができなくなったときは、自動的に他方のドライブのみを使用します。
ドライブ 1 のみ使用	ドライブ 1 のみ使用します。
ドライブ 2 のみ使用	ドライブ 2 のみ使用します。

書き込みリトライ回数

［書き込みリトライ回数］を、0 ～ 9 回から選択します。

書き込みリトライ回数とは、ディスク書き込みの途中でエラーが発生した場合、書き込みを再度実行する回数のことです。

書き込みリトライ回数を設定することで、書き込みの途中でエラーが発生した場合でも、一時停止することなく JOB が完了します。

書き込みエラーの原因と対処方法は、本書 115 ページ「ディスク書き込みのトラブル」を参照してください。

プリンタ設定

プリンタ名

プリンタドライバを選択します。

エラーが発生したディスクにエラーマークをつける

このチェックボックスにチェックすると、書き込み時にエラーが発生したディスクにエラーマークを印刷します。ディスクの発行後、書き込みが正常に行えなかったディスクを区別するのに役立ちます。

エラーが発生したディスクは、設定した印刷モードによって、排出されるスタッカが異なります。

- 標準モード：スタッカ 4 に排出
- 外部排出モード：スタッカ 4 に排出
- バッチ処理モード：スタッカ 2 またはスタッカ 3 に排出

参考

以下の原因で書き込みができなかった場合は、エラーマークは印刷されません。

- 「EPSON Total Disc Monitor」で JOB をキャンセルしたとき
- ［スタッカ設定］の［スタッカ 1］、［スタッカ 2］で選択したディスクと異なる種類のディスクを供給元スタッカにセットしたとき
- エラーマークを印刷するために必要なインク残量がなかったとき
- フェイタルエラーのとき

以上で、CD/DVD パブリッシャーのプロパティの設定は終了です。

続けて、作業フォルダの設定を行ってください。

作業フォルダの設定

ディスクの発行作業を行うための作業フォルダをハードディスク上に作成します。作業フォルダの設定は、「EPSON Total Disc Maker」の［オプション］ダイアログで行います。

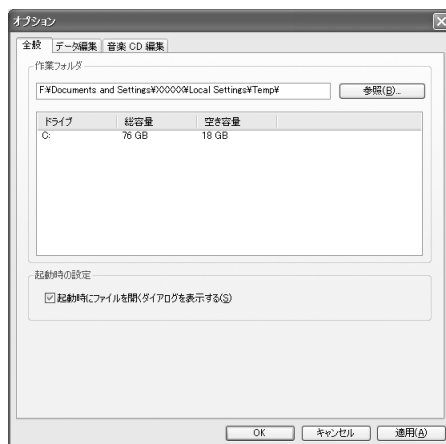
1 「EPSON Total Disc Maker」を起動します。

起動方法は、本書 42 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動方法」を参照してください。

2 [発行] をクリックします。

発行ビューが表示されます。

3 [ツール] メニューの [オプション] をクリックします。

［オプション］ダイアログが表示されます。

ソフトウェアのアンインストール

ソフトウェアが正常にインストールできなかったときは、ソフトウェアをアンインストール（削除）し、再度インストールを行ってください。

ここでは、以下のすべてのソフトウェアをアンインストールする方法を説明します。

- EPSON Total Disc Maker
- EPSON Total Disc Setup
- EPSON Total Disc Monitor
- プリンタドライバ

参考

- Windows XP / Windows Vista でアンインストール（削除）する場合は、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、Windows Vista でアンインストールするときに、管理者のパスワードまたは確認を求められることがあります。パスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- Windows 2000 でアンインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

1 本製品の電源をオフにし、パソコンと接続している USB ケーブルを取り外します。

本製品の電源をオフにする方法は、本書 15 ページ「電源のオフ」を参照してください。

2 起動しているアプリケーションをすべて終了します。

3 ［コントロールパネル］を開きます。

Windows Vista の場合
（スタート）－［コントロールパネル］の順にクリックします。
Windows XP の場合
［スタート］ －［コントロールパネル］の順にクリックします。
Windows 2000 の場合
［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

4 以下の手順でアンインストールの画面を開きます。

Windows Vista の場合
［プログラムのアンインストール］をクリックします。
Windows XP の場合
［プログラムの追加と削除］をクリックします。
Windows 2000 の場合
［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックし

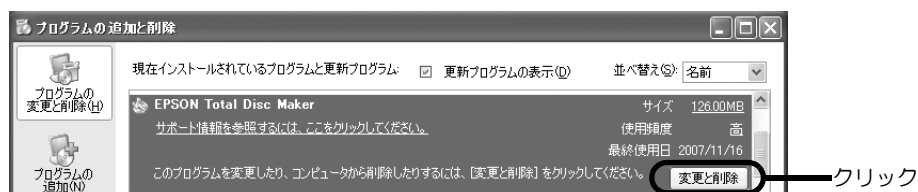
5 EPSON Total Disc Maker を削除します。

Windows Vista の場合

［EPSON Total Disc Maker］を選択し、［アンインストールと変更］をクリックします。

Windows 2000/Windows XP の場合

［EPSON Total Disc Maker］を選択し、［変更と削除］をクリックします。

< Windows XP の画面>

6 ［削除］を選択し、［次へ］をクリックします。

以降は、画面に表示されるメッセージに従って操作します。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアをバージョンアップすることによって、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。最新のソフトウェアのご使用をお勧めします。

最新のソフトウェアは、インターネットを使用し、エプソンのホームページの［ダウンロード］からダウンロードしてください。

URL	http://www.epson.jp/
サービス名	ダウンロード

アプリケーションの使い方

EPSON Total Disc Maker

EPSON Total Disc Maker とは

「EPSON Total Disc Maker」は、書き込みデータの編集、レーベル面の印刷データの編集、および本製品（CD/DVD パブリッシャー）への発行を行うソフトウェアです。

「EPSON Total Disc Maker」では、本製品（CD/DVD パブリッシャー）へのデータ書き込みとレーベル印刷の実行を「発行」と呼びます。発行することで、本製品（CD/DVD パブリッシャー）が CD または DVD にデータを書き込み、レーベルを印刷し、ディスクができ上がります。

EPSON Total Disc Maker の起動方法

参考 インストール後、初めて EPSON Total Disc Maker を起動すると、［オプション］ダイアログが表示されます。本書 39 ページを参照して、作業フォルダの設定を行ってください。

1 ［スタート］（Windows Vista は ）－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON Total Disc Maker］－［EPSON Total Disc Maker］の順にクリックします。

［開く］ダイアログが表示されます。

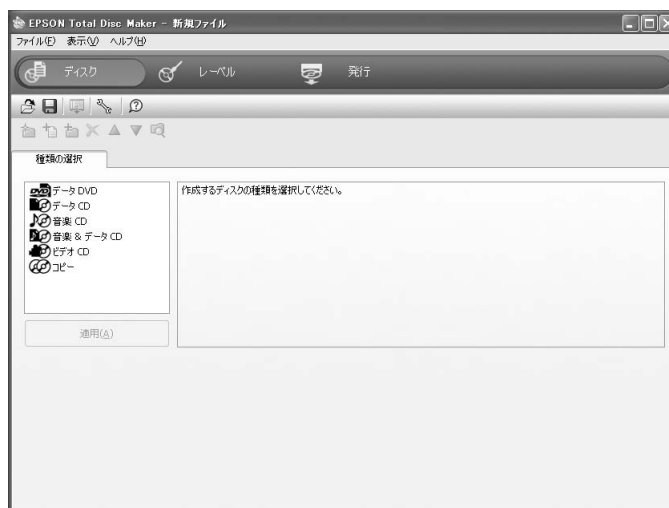
2 ［キャンセル］をクリックします。

［開く］ダイアログが閉じ、ディスク ビューがアクティブになります。

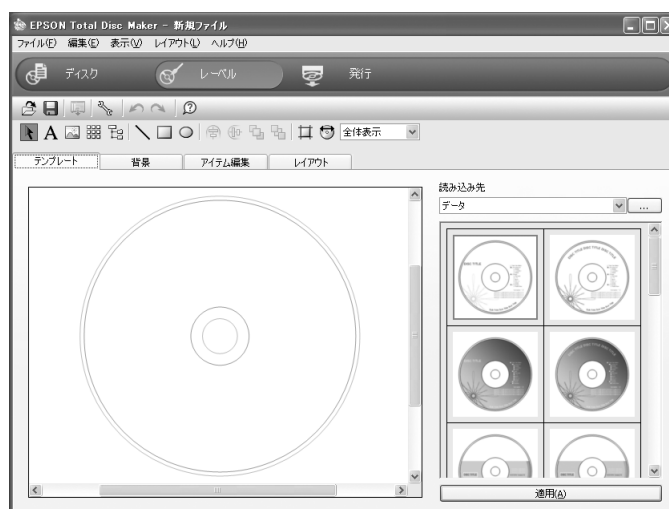
参考 ［起動時にこのダイアログを表示する］のチェックを外してから［開く］ダイアログを閉じると、次回の起動時から［開く］ダイアログの表示を省略することができます。

EPSON Total Disc Maker の画面構成

ここでは、「EPSON Total Disc Maker」の画面構成を説明します。
使い方の詳細は、「EPSON Total Disc Maker」のヘルプを参照してください。

ディスク ビュー

「EPSON Total Disc Maker」を起動すると、ディスク ビューが表示されます。
また、他のビューからディスク ビューに切り替えるには、ビュー切り替えボタンの［ディスク］をクリックします。
ディスク ビューでは、ディスクに書き込むデータを編集します。

レーベル ビュー

ビュー切り替えボタンの［レーベル］をクリックすると、レーベル ビューが表示されます。
レーベル ビューでは、ディスクのレーベル面に印刷するデータを編集します。

発行ビュー

ビュー切り替えボタンの［発行］をクリックすると、発行ビューが表示されます。

発行ビューでは、作成したディスクとレーベルを本製品（CD/DVD パブリッシャー）に発行します。

EPSON Total Disc Maker ヘルプの表示方法

「EPSON Total Disc Maker」のヘルプには、「EPSON Total Disc Maker」の使用方法と仕様が記載されています。

『PP-100 Utility & Documents Disc』に収録されている「EPSON Total Disc Maker」をパソコンにインストールすると、「EPSON Total Disc Maker」のヘルプもパソコンにインストールされます。

［スタート］（Windows Vista は ）－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON Total Disc Maker］－［EPSON Total Disc Maker のヘルプ］の順にクリックします。

参考	「EPSON Total Disc Maker」のヘルプは、「EPSON Total Disc Maker」を起動し、【F1】を押しても表示できます。

EPSON Total Disc Setup

EPSON Total Disc Setup とは

「EPSON Total Disc Setup」は、本製品（CD/DVD パブリッシャー）をパソコンに登録するソフトウェアです。また、発行モード、使用するスタッカやドライブなど、本製品（CD/DVD パブリッシャー）でディスクを発行するための基本的な設定も行います。

EPSON Total Disc Setup の起動方法

EPSON Total Disc Setup を使用するには、インストール後、本製品の登録を行う必要があります。本書 35 ページを参照して、本製品の登録を行ってください。

1. ［スタート］（Windows Vista は ）－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON Total Disc Maker］－［EPSON Total Disc Setup］の順にクリックします。

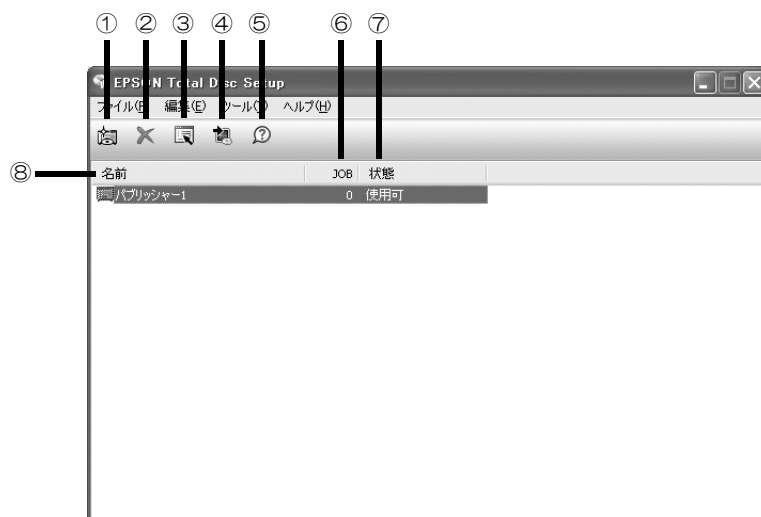
2. EPSON Total Disc Setup が起動します。

参考

「EPSON Total Disc Setup」は、EPSON Total Disc Maker の［ツール］メニュー－［Total Disc Setup 起動］の順にクリックしても起動できます。

EPSON Total Disc Setup の画面構成

ここでは、「EPSON Total Disc Setup」の画面構成を説明します。
使い方の詳細は、「EPSON Total Disc Setup」のヘルプを参照してください。

セットアップ画面

①	登録	CD/DVD パブリッシャーを登録します。
②	削除	CD/DVD パブリッシャーを削除します。
③	プロパティ	[プロパティ] 画面を表示します。
④	Total Disc Monitor 起動	「EPSON Total Disc Monitor」を起動します。
⑤	ヘルプ	ヘルプを表示します。
⑥	JOB	CD/DVD パブリッシャーの発行待ち JOB 数が表示されます。
⑦	状態	CD/DVD パブリッシャーとパソコンの接続状態が表示されます。
⑧	名前	CD/DVD パブリッシャーの名前が表示されます。

[プロパティ]画面

[全般]タブ

項目	説明
名前	CD/DVD パブリッシャーの名前を変更できます。この名前は、「EPSON Total Disc Maker」の発行画面で選択する［出力機器］に表示されます。UNICODE 文字は使用しないでください。
スタッカ設定	発行モード、スタッカにセットするディスクの種類を設定します。
ドライブ設定	使用するドライブを選択します。
プリンタ設定	使用する CD/DVD パブリッシャーを選択します。

[バージョン情報]タブ

項目	説明
シリアル No.	CD/DVD パブリッシャーのシリアル番号が表示されます。
バージョン	CD/DVD パブリッシャーのファームウェアのバージョンが表示されます。
プリンタのバージョン	CD/DVD パブリッシャーに内蔵されているプリンタのファームウェアのバージョンが表示されます。
ドライブ 1 のバージョン	CD/DVD パブリッシャーに内蔵されている CD/DVD ドライブ 1 のファームウェアのバージョンが表示されます。
ドライブ 2 のバージョン	CD/DVD パブリッシャーに内蔵されている CD/DVD ドライブ 2 のファームウェアのバージョンが表示されます。

EPSON Total Disc Setup ヘルプの表示方法

「EPSON Total Disc Setup」のヘルプには、「EPSON Total Disc Setup」の使用方法と仕様が記載されています。『PP-100 Utility & Documents Disc』に収録されている「EPSON Total Disc Maker」をパソコンにインストールすると、「EPSON Total Disc Setup」もパソコンにインストールされます。

1 ［スタート］（Windows Vista は ）－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON Total Disc Maker］－［EPSON Total Disc Setup］の順にクリックします。

2 ［ヘルプ］メニューの［ヘルプ］をクリックします。

参考 「EPSON Total Disc Setup」のヘルプは、「EPSON Total Disc Setup」を起動し、【F1】を押しても表示できます。

EPSON Total Disc Monitor

EPSON Total Disc Monitor とは

「EPSON Total Disc Monitor」は、本製品（CD/DVD パブリッシャー）の現在の状態、インク残量、JOB 情報などを表示するソフトウェアです。

EPSON Total Disc Monitor の起動方法

参考

EPSON Total Disc Monitor を起動するには、インストール後、本製品の登録を行う必要があります。本書 35 ページを参照して、本製品の登録を行ってください。

1 ［スタート］（Windows Vista は ）－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON Total Disc Maker］－［EPSON Total Disc Monitor］の順にクリックします。

2 CD/DVD パブリッシャーを選択し、［OK］をクリックします。

EPSON Total Disc Monitor が起動します。

参考

「EPSON Total Disc Monitor」は、以下の方法でも起動できます。
- 「EPSON Total Disc Maker」の発行ビューを表示し、 をクリックする
- 「EPSON Total Disc Maker」の発行ビューを表示し、［ツール］メニューの［Total Disc Monitor 起動］をクリックする

EPSON Total Disc Monitor の画面構成

ここでは、「EPSON Total Disc Monitor」の画面構成を説明します。
使い方の詳細は、「EPSON Total Disc Monitor」のヘルプを参照してください。

[発行待ち JOB]タブ

［発行待ち JOB］タブには、実行中、発行待ち、および一時停止中の JOB 情報が表示されます。JOB を選択し、右クリックすると、［JOB の一時停止］、［JOB の再開］、および［JOB のキャンセル］が選択できます。

[完了 JOB]タブ

［完了 JOB］タブには、完了、およびキャンセルされた JOB 情報が表示されます。

デバイスの状態

本製品（CD/DVD パブリッシャー）と通信して、CD/DVD パブリッシャーの状態を表示します。通信ができないときや、本製品（CD/DVD パブリッシャー）でエラーが発生しているときなどは、エラー内容と対処方法が表示されます。

EPSON Total Disc Monitor ヘルプの表示方法

「EPSON Total Disc Monitor」のヘルプには、「EPSON Total Disc Monitor」の使用方法と仕様が記載されています。

『PP-100 Utility & Documents Disc』に収録されている「EPSON Total Disc Maker」をパソコンにインストールすると、「EPSON Total Disc Monitor」もパソコンにインストールされます。

1 ［スタート］（Windows Vista は ）－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON Total Disc Maker］－［EPSON Total Disc Monitor］の順にクリックします。

2 ［ヘルプ］メニューの［ヘルプ］をクリックします。

> **参考**
> 「EPSON Total Disc Monitor」のヘルプは、「EPSON Total Disc Monitor」を起動し、【F1】を押しても表示できます。

プリンタドライバの使い方

プリンタドライバ画面の表示方法

プリンタドライバの画面では、プリンタドライバの設定を変更したり、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンスを行ったりします。
プリンタドライバ画面を表示する方法は、以下のとおりです。

EPSON Total Disc Maker から表示する

1 「EPSON Total Disc Maker」を起動します。

起動方法は、本書 42 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動方法」を参照してください。

2 ［発行］をクリックします。

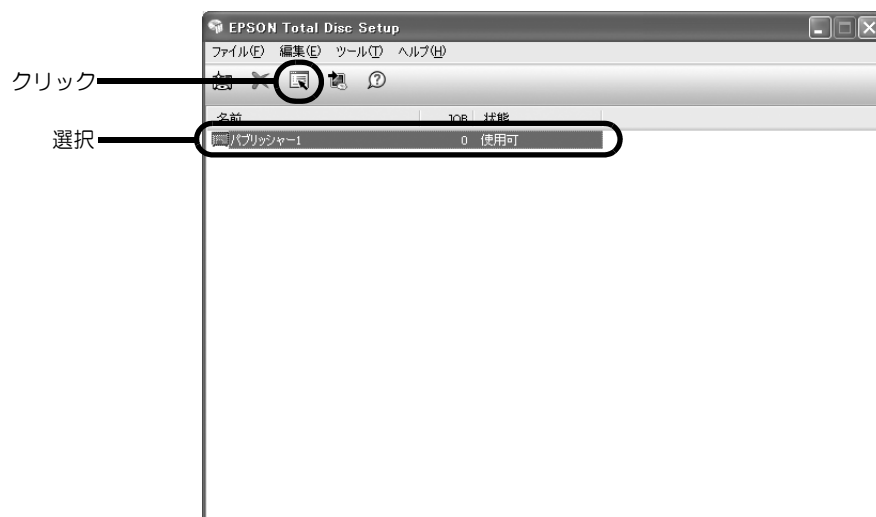
3 ［ツール］をクリックし、［印刷設定］をクリックします。

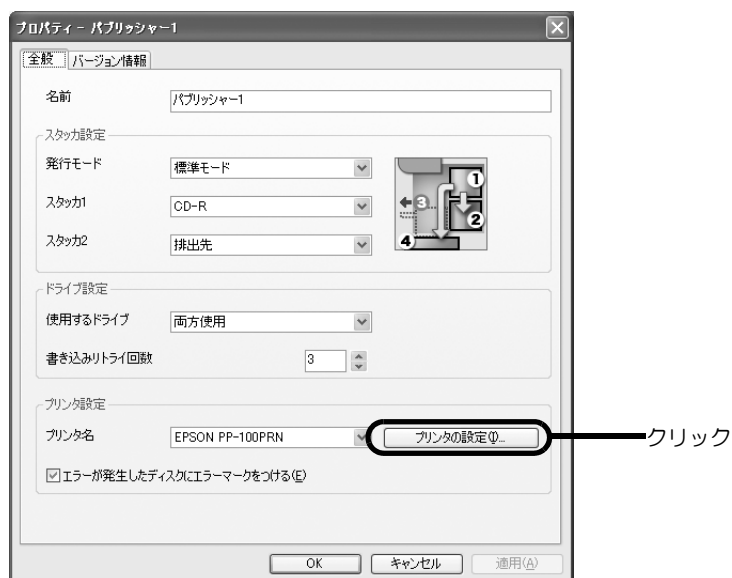
プリンタドライバ画面が表示されます。

EPSON Total Disc Setup から表示する

1 「EPSON Total Disc Setup」を起動します。

起動方法は、本書 45 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動方法」を参照してください。

2 CD/DVD パブリッシャーを選択し、[プロパティ] をクリックします。

参考	プロパティ画面は、[編集] メニューの [プロパティ] をクリックしても表示できます。

3 ［プリンタの設定］をクリックします。

プリンタドライバ画面が表示されます。

[スタート]メニューから表示する

1 ［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）を開きます。

Windows Vista の場合

（スタート）－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP の場合

Windows XP Professional は［スタート］-［プリンタと FAX］、Windows XP Home Edition は［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows 2000 の場合

［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

2 ［PP-100PRN］を右クリックし、［印刷設定］をクリックします。

プリンタドライバ画面が表示されます。

プリンタドライバの設定

［基本設定］画面

［基本設定］画面では、レーベル印刷の基本的な設定を行います。

①	供給元		レーベル印刷を行うディスクがセットされているスタッカを選択します。
②	排出先		印刷済みのディスクを排出するスタッカを選択します。
③	レーベル種類		印刷するディスクのレーベル種類を選択します。
④	モード設定	カラー／黒	カラー印刷するときは［カラー］を、モノクロ印刷するときは［黒］を選択します。
		きれい／速い	きれい：印刷品質を優先して印刷します。 速い：印刷速度を優先して印刷します。
		双方向印刷	チェックするとプリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷するため、印刷速度が速くなります。 チェックを外すと単方向印刷になり、印刷品質が向上します。ただし、印刷速度は遅くなります。
		色設定	クリックすると［色設定］画面が表示されます（本書 97 ページ「印刷の色を調整する」参照）。印刷の色合いを設定します。
⑤	レーベルサイズ		レーベルサイズを以下から選択します。 • ノーマルタイプ：外径 116.0mm、内径 45.0mm • ワイドタイプ：外径 116.0mm、内径 25.5mm • ユーザー定義レーベルサイズ：任意のサイズを設定
⑥	枚数		印刷する枚数を指定します。［供給元］、［排出先］で指定したスタッカにより、指定できる枚数の上限は異なります。
⑦	インク乾燥時間		レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリンタトレイ内で乾燥させる時間を設定します。
⑧	印刷プレビュー		チェックすると、印刷前に印刷結果のイメージを画面で確認できます。

参考	印刷可能枚数は、前回印刷したレーベルと同じレーベルをあと何枚印刷できるかという目安の値です。実際の値とは異なることがあります。

[ユーティリティ]画面

[ユーティリティ] 画面では、印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、プリンタドライバの動作に関する設定ができます。

①	ノズルチェック	プリントヘッドの目詰まりを確認するパターンを印刷します。印刷されたパターンを確認することで、プリントヘッドが目詰まりしていないかを確認できます。 操作手順は、本書 109 ページ「ノズルチェックの操作手順」を参照してください。
②	ヘッドクリーニング	プリントヘッドを清掃します。プリントヘッドが目詰まりしているときに実行します。 操作手順は、本書 110 ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」を参照してください。
③	ギャップ調整	双方向印刷で、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になったりするときに、ギャップ（ズレ）を調整します。 操作手順は、本書 104 ページ「ギャップ調整」を参照してください。
④	印刷位置補正	上下左右方向の印刷位置を補正できます。CD/DVD の印刷結果を確認し、印刷位置がずれているときに実行します。 操作手順は、本書 106 ページ「印刷位置補正」を参照してください。

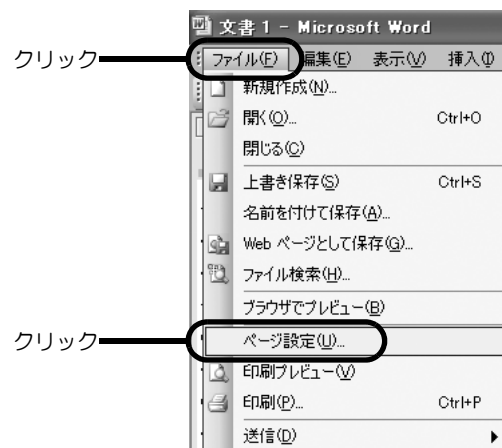
プリンタドライバの基本的な使い方

市販のソフトウェアからレーベル印刷を行うときは、使用するプリンタドライバと、印刷する用紙サイズを設定します。
ここでは、Microsoft Office Word でデータを作成し、レーベル印刷する方法を説明します。

1 Microsoft Office Word を起動します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。

3 ［プリンタ名］で［EPSON PP-100PRN］を選択し、［閉じる］をクリックします。

4 ［ファイル］メニューの［ページ設定］をクリックします。

5 ［用紙］タブをクリックし、［用紙サイズ］を以下から選択します。

ノーマルタイプ	［幅］と［高さ］が 124 × 124mm に設定されます。
ワイドタイプ	［幅］と［高さ］が 124 × 124mm に設定されます。
サイズを指定	［幅］と［高さ］を任意の数値に設定します。

6 ［余白］タブをクリックし、［余白］の［上］、［下］、［左］、および［右］を各 2mm に設定して［OK］をクリックします。

参考

「EPSON Total Disc Maker」以外のソフトウェアで印刷するときは、以下の設定で印刷データを作成してください。
用紙サイズ：124 × 124mm
上下左右の余白：2mm

7 印刷するデータを作成します。

8 本製品の電源をオンにします。

9 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。

10［プロパティ］をクリックします。
プリンタドライバ画面が表示されます。

11 プリンタドライバを設定します。
プリンタドライバの設定の詳細は、本書 55 ページ「プリンタドライバの設定」を参照してください。

12［OK］をクリックします。

プリンタドライバの初期設定の変更

ここでは、プリンタドライバの初期設定の変更方法を説明します。

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

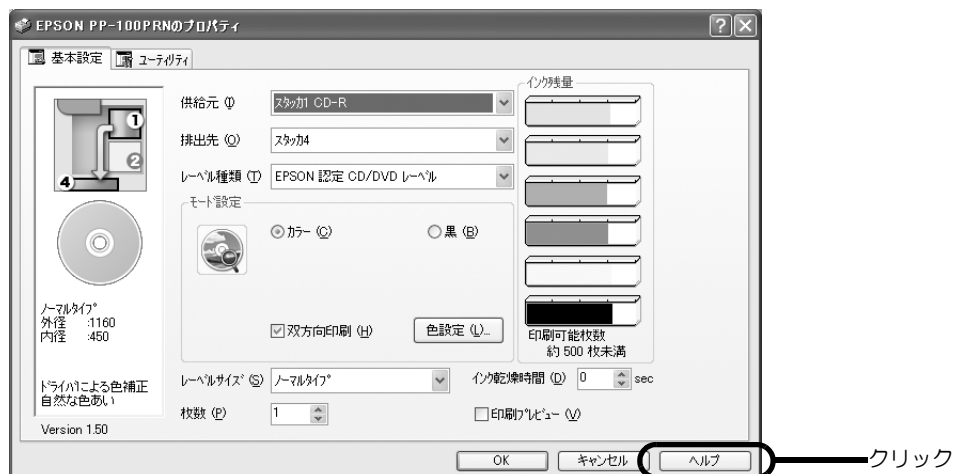
2 プリンタドライバの各設定項目を変更し、[OK] をクリックします。

プリンタドライバの初期設定が変更されます。

プリンタドライバのヘルプ表示方法

ここでは、プリンタドライバのヘルプ表示方法を説明します。

EPSON プリンタドライバヘルプの表示方法

［ヘルプ］をクリックします。

各項目の説明の表示方法

表示方法 1

各項目の説明を表示する場合は、知りたい項目上で右クリックし、［Help］をクリックしてください。

表示方法 2

画面の右上にある ? をクリックしてマウスのポインタが ? に変わったら、知りたい項目をクリックしてください。

ディスクの作成〜基本編〜

使用できるディスクの種類

印刷できるディスクの種類と、書き込みできるディスクの種類は異なります。本製品で印刷と書き込みの両方を行うときは、両方に対応するディスクを使用してください。

印刷できるディスクの種類

印刷できるディスクの種類は、レーベル面がインクジェット方式カラープリンタでの印刷に対応している*12cm サイズの CD/DVD ディスクです。

* ディスクの取扱説明書などに、「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンタ対応」などと表記されているもの

注意

- 本製品に対応するディスクは、インクジェットプリンタ用ディスクです。熱転写プリンタ用ディスクには、対応していません。
- EPSON 認定ディスク以外の光沢ディスクには、対応していません。
- 80mm サイズのディスクには対応していません。
- レンズクリーナー、CD/DVD レーベルシールやラベルシールを貼り付けたディスク、結露した状態のディスクは使用しないでください。誤作動や故障の原因になります。
- ひび割れや変形補修したディスクは使用しないでください。製品内部で飛び散り、故障や、ディスク取り出し時のけがの原因となるおそれがあります。
- ディスクによっては、印刷直後にディスクを重ねるとインクが記録面に付着する場合があります。不要なディスクを使用して試し印刷を行い、印刷品質を確認することをお勧めします。色合いについては 24 時間以上経過した後の状態を確認してください。
- ディスクによっては、印刷位置がずれる場合があります。ギャップ調整、および印刷位置補正を行ってください。ギャップ調整および印刷位置補正の詳細は、本書 56 ページ「[ユーティリティ] 画面」を参照してください。
- 記録面にあるスタックリング(同心円状の突起形状)が小さいディスクを使用すると、印刷前後でディスク同士が貼り付く可能性があります。
- 同一製品のディスクに同じデータを印刷しても、各ディスクの固体特性(ばらつき)により、印刷結果が同じにならない場合があります。

参考

ディスクの品質が印刷品質に影響することがあります。EPSON 認定ディスクのご使用をお勧めします。EPSON 認定ディスクの詳細は、本書 146 ページ「EPSON 認定 CD/DVD」を参照してください。

書き込みできるディスクの種類

書き込みできるディスクの種類は、以下のとおりです。

種類	容量	特徴
CD-R	650MB/700MB	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。 汎用性が高いフォーマットです。
DVD-R	4.7GB（片面1層）	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。 DVD フォーラムで策定された規格の DVD です。
DVD+R	4.7GB（片面1層）	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。 DVD+RW アライアンスで策定された規格の DVD です。
DVD-R DL	8.5GB（片面2層）	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、長時間または高画質の映像も記録できます。
DVD+R DL	8.5GB（片面2層）	一度書き込まれたデータの書き換え／消去はできません。片面に 2 層記録が可能です。容量が大きく、長時間または高画質の画像も記録できます。 DVD+RW アライアンスで策定された規格の DVD です。

注意

- 80mm サイズのディスクには対応していません。
- レンズクリーナー、CD/DVD レーベルシールやラベルシールを貼り付けたディスク、結露した状態のディスクは使用しないでください。誤作動や故障の原因になります。
- ひび割れや変形補修したディスクは使用しないでください。製品内部で飛び散り、故障や、ディスク取り出し時のけがの原因となるおそれがあります。
- ディスクのわずかなキズや汚れによって、正常に書き込み（読み込み）できなくなるおそれがあります。取り扱いには十分ご注意ください。
- 使用するディスクによっては、ディスクの推奨倍速では正しく書き込めない場合があります。その場合は、書き込み速度を落としてください。特に DVD ± R DL の場合は、低倍速での書き込みをお勧めします。

参考

ディスクの品質が書き込み品質に影響することがあります。EPSON 認定ディスクのご使用をお勧めします。EPSON 認定ディスクの詳細は、本書 146ページ「EPSON認定CD/DVD」を参照してください。

ディスクの取り扱い

使用上の注意

注意

- ディスクを持つときは、記録面を触らないようにしてください。
- レーベル面および記録面に指紋、汚れ、ホコリ、水滴、キズなどが付かないよう、大切にお取り扱いください。付着したホコリ、汚れ等は柔らかい乾いた布や市販の CD クリーナーで軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、および静電防止剤は使用しないでください。
- ディスクを落下させたり、衝撃を与えないでください。
- クリップではさむ、折り曲げるなど、無理な力をかけないでください。
- 粘着性のあるシールを貼らないでください。書き込み、印刷、および再生ができなくなる可能性があります。
- ゴミやホコリの多いところでは、使用しないでください。
- 書き込みと印刷を別々に行う場合、書き込みをしてから、印刷することをお勧めします。
- ディスクを積み重ねた状態で放置すると、ディスク同士が貼り付く場合があります。
- 印刷直後に印刷面に直接手で触れたり、水滴が付くと、にじむ場合があります。
- 印刷後は、印刷面を十分に乾かしてください。ただし、ドライヤー等を使用せず、自然乾燥させてください。
- 文字の書き込みは印刷面にのみ可能です。その場合は、フェルトペン等の先の柔らかい筆記具を使用し、ボールペンや鉛筆等の先の固い筆記具は使用しないでください。また、一度記入した文字は消さないでください。
- 本製品で印刷したディスクは、オートローディング機構や直径 33mm 以上の保持機構を持つドライブ機器、車載ドライブ機器で使用しないでください。また、機器内に長期間放置しないでください。
- 作成したディスクは、ドライブ・プレーヤーとの相性により、認識されない場合があります。
- 空のディスクをCDプレーヤーやCD-ROMドライブなどで再生すると、誤作動を起こしてディスクにキズを付ける場合があります。

保管時の注意

注意

- 直射日光が当たる場所、暖房器具の近くなど、高温多湿となる場所には置かないでください。
- 温度差の激しい場所に置かないでください。結露する場合があります。
- 上に物を置かないでください。
- 保管の際は、ディスクケースに入れ、印刷面にフィルムやカードなどが接触しないようにご注意ください。印刷面にキズが付く場合があります。
- 軟質系ケースおよび袋等、印刷面に直接触れるものに保管しないでください。ディスクが貼り付いたり、色のむらや変色が起こる場合があります。
- 印刷面の一部だけを覆った状態で保管しないでください。色のむらや変色が起こる場合があります。
- 重要なデータは万一に備えてバックアップ（複製）を行ってください。また、長期間保存するときは、定期的にバックアップすることをお勧めします。

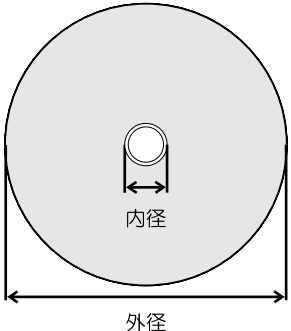
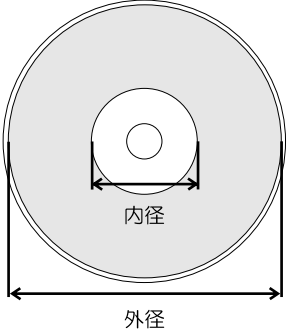
参考

その他のディスクの取り扱い方法や注意事項については、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

CD/DVD 複製についての注意事項

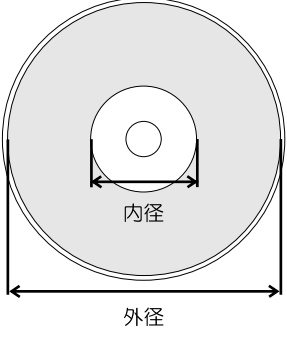
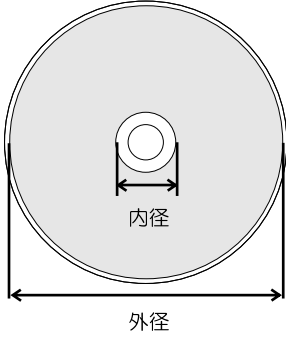
- コピー元として使用するCD/DVD ドライブは、MMC4 に準拠したコマンドをサポートし、MMC4 に準拠した動作を行うものをご利用ください。
  （動作確認済みのドライブは、弊社ホームページにてご確認ください。）
- コピー元として使用するCD/DVD ドライブの機種により、コピーCD/DVD を作成できない場合があります。その場合は、コピー元のCD/DVD ドライブを替えてお試しください。
- コピー元として使用するCD/DVD ドライブの機種により、コピーCD を作成できた場合でも、正しくコピーされない場合があります。コピーを実施した場合は、コピーしたディスクが正しく再生されるかをよくご確認ください。正しくコピーが行われない場合は、コピー元のCD/DVD ドライブを替えてお試しください。

参考　DVD のコピーについては、CD と同様の問題の発生は確認されていません。

- コピー元のディスクがマルチセッションのCD/DVD の場合は、コピーすることはできません。
- コピー元のディスクがデータCD（Mode1）、音楽CD 以外のCD の場合は、コピーすることはできません。

印刷可能領域

印刷可能領域とは、レーベル面の印刷できる領域です。

印刷可能領域と印刷推奨領域は、下表のとおりです。下図のグレーの領域に印刷されます。

注意
- 印刷推奨領域外に印刷すると、ディスクやトレイが汚れたり、印刷の剥がれ／乱れが発生したり、ディスク同士が貼り付いたりする可能性があります。
- 使用するディスクのレーベル印刷範囲（受容層）外に印刷をした場合、印刷範囲外のインクは定着しません。使用するディスクのレーベル印刷範囲を確認して設定してください。

印刷可能領域		印刷推奨領域	
内径	外径	内径	外径
18.0mm	119.4mm	45.0mm	116.0mm

印刷領域の設定

印刷領域は、「EPSON Total Disc Maker」の［内径・外径の設定］、またはプリンタドライバ画面の［レーベルサイズ］で設定します。

印刷領域は［標準］（または［ノーマルタイプ］）、［ワイドタイプ］から選択するか、任意のサイズを設定します。

［標準］（または［ノーマルタイプ］）と［ワイドタイプ］の印刷領域は、下表のとおりです。下図のグレーの領域に印刷されます。

標準（ノーマルタイプ）		ワイドタイプ	
内径	外径	内径	外径
45.0mm	116.0mm	25.5mm	116.0mm

注意

- 設定した印刷領域が、使用するディスクの印刷領域を超えていないか確認して印刷してください。
- 記録面にあるスタックリング（同心円状の突起形状）部分に印刷すると、発色が均一にならない可能性があります。
- 記録面にあるスタックリング（同心円状の突起形状）部分に印刷すると、印刷後にインクが付着したり、剥がれたり、ディスク同士が貼り付いたりする可能性があります。

参考

「EPSON Total Disc Maker」以外のソフトウェアでレーベルを印刷するときは、以下の設定で作成してください。

- 用紙サイズ：124 × 124mm
- 上下左右の余白：2mm

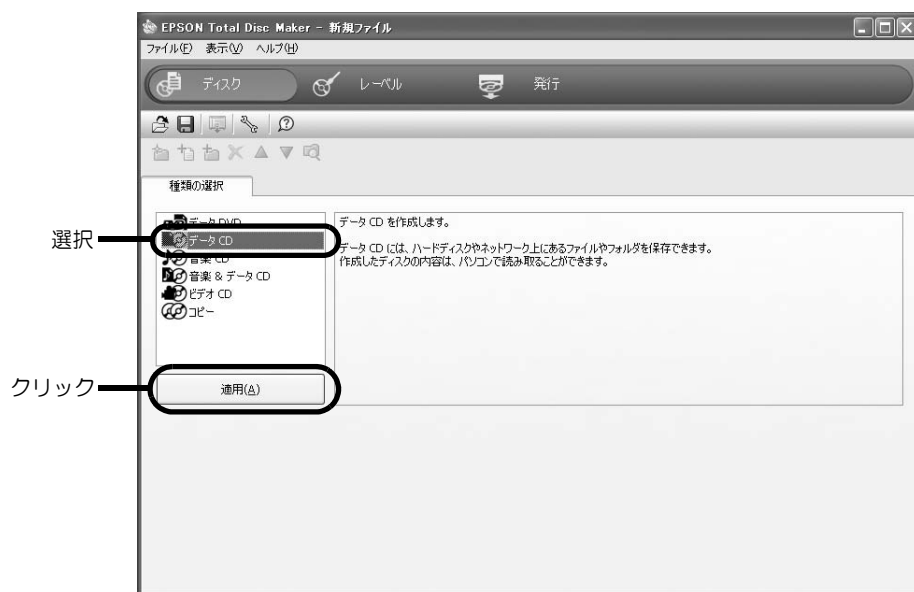
操作の流れ

ディスクを作成する

「EPSON Total Disc Maker」に、書き込むデータを登録します。
ここでは、写真データの CD を作成する手順を例に説明します。
「EPSON Total Disc Maker」の画面構成は、本書 43 ページ「EPSON Total Disc Maker の画面構成」参照してください。

1 「EPSON Total Disc Maker」を起動します。
起動方法は、本書 42 ページ「EPSON Total Disc Maker の起動方法」を参照してください。

2 ［キャンセル］をクリックします。
［開く］ダイアログが閉じ、ディスク ビューがアクティブになります。

3 ［種類の選択］から［データ CD］を選択し、［適用］をクリックします。

4 ［設定の変更］をクリックし、［ファイルシステム］を選択します。

ここでは例として、［Joliet（Windows 互換 + ISO 9660）］を選択します。［Joliet（Windows 互換 +ISO 9660）］が選択されていることを確認してください。

5 任意の［ボリュームラベル］を入力します。

ここでは例として、［20071224］と入力します。

6 [エクスプローラを起動] をクリックします。

7 データツリー、またはデータリストに、CD に書き込む任意の画像データをドラッグ＆ドロップします。

ドラッグ＆ドロップしたデータがデータリストに表示されます。

> **参考**
> - 登録した後にデータを変更した場合は、[フォーマットチェック] をクリックしてください。
> - 登録したデータが選択したファイルシステムの制限範囲外のときは、[ファイルシステム制限] ダイアログが表示されます。また、追加したデータによっては、[フォーマットチェック] をクリックする前に [ファイルシステム制限] ダイアログが表示される場合があります。ファイルシステム制限の詳細は、「EPSON Total Disc Maker」のヘルプをご覧ください。

以上で、ディスク作成の設定は終了です。

次に、レーベルを作成します。

レーベルを作成する

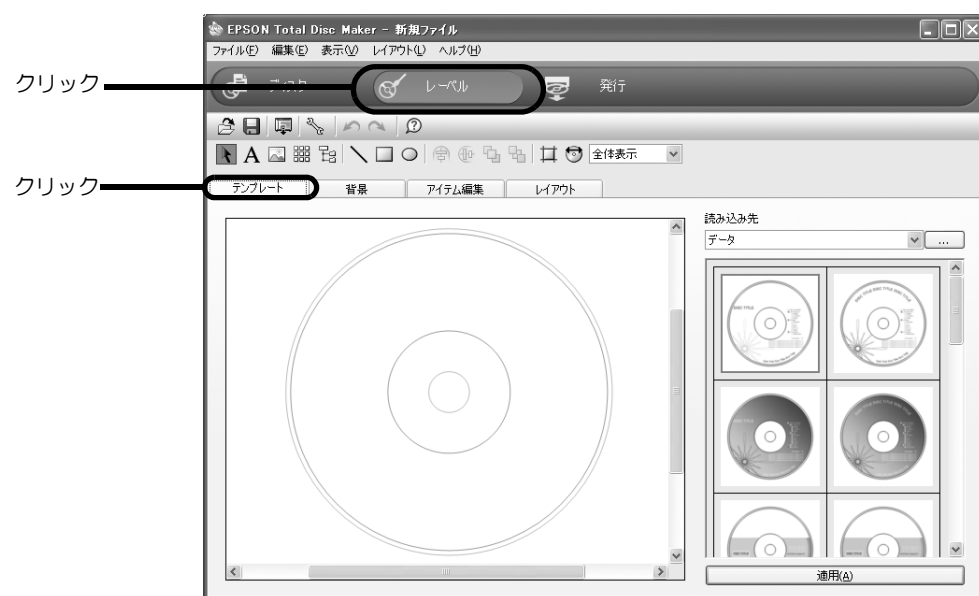
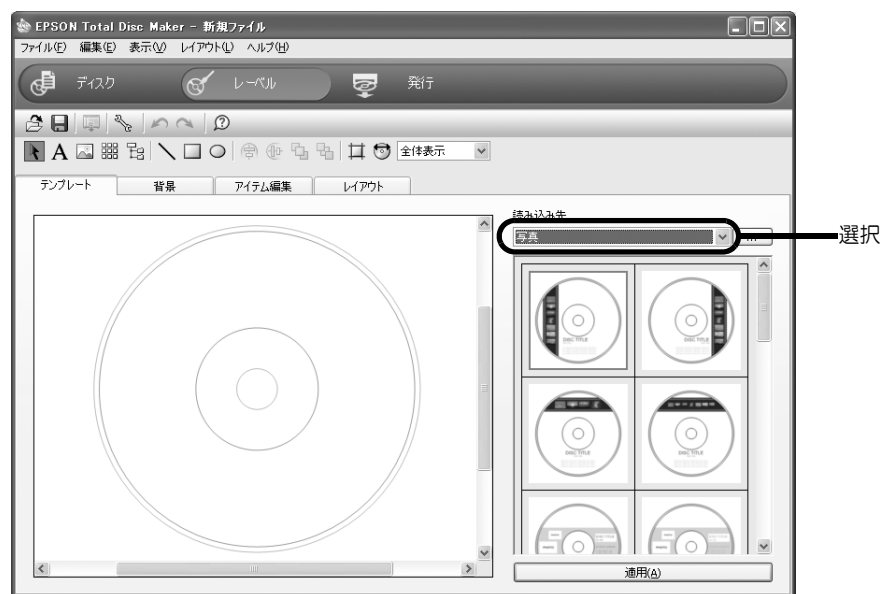
「EPSON Total Disc Maker」で、レーベルのデザインを作成します。

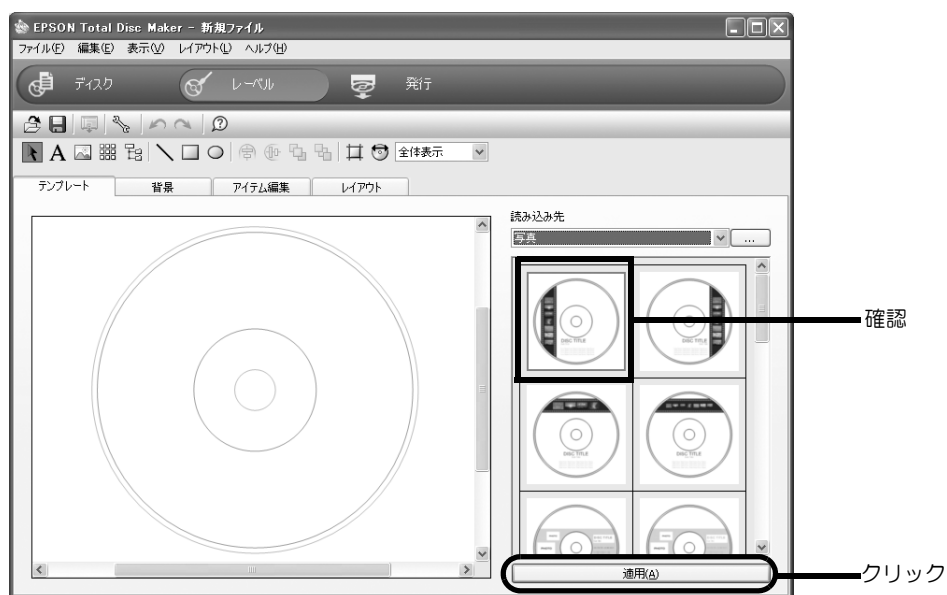
「EPSON Total Disc Maker」には 58 種類のテンプレートが用意されており、デザイン性の高いレーベルを簡単な操作で作成できます。

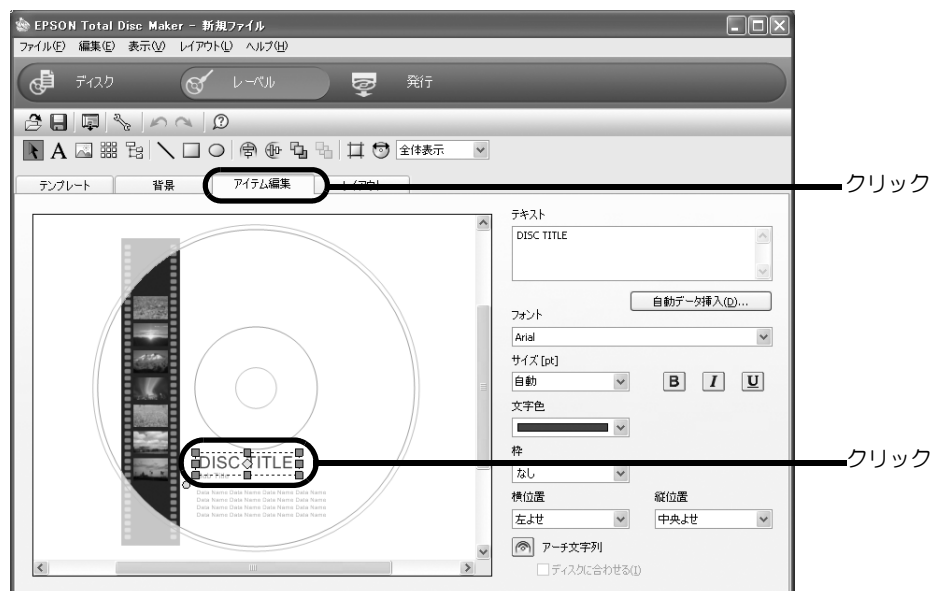
テンプレートは、書き込むデータの種類によって、[データ]、[写真]、[音楽・ビデオ]から選択できます。

ここでは例として、写真用のテンプレートを使用します。

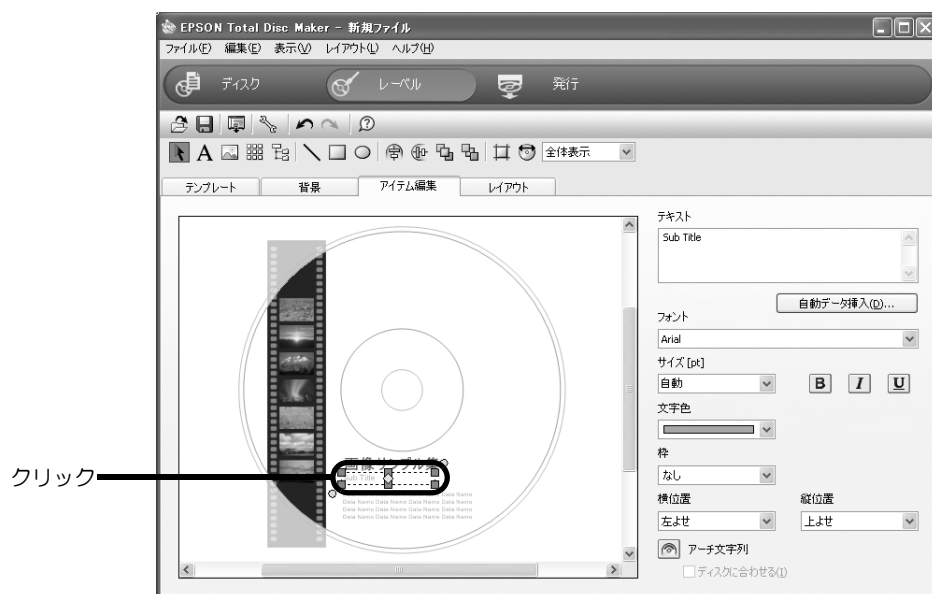
テンプレートを配置する

1 [レーベル]をクリックし、[テンプレート]タブをクリックします。

2 プロパティエリアの[読み込み先]で[写真]を選択します。

3 配置する画像ファイルを選択し、［適用］をクリックします。

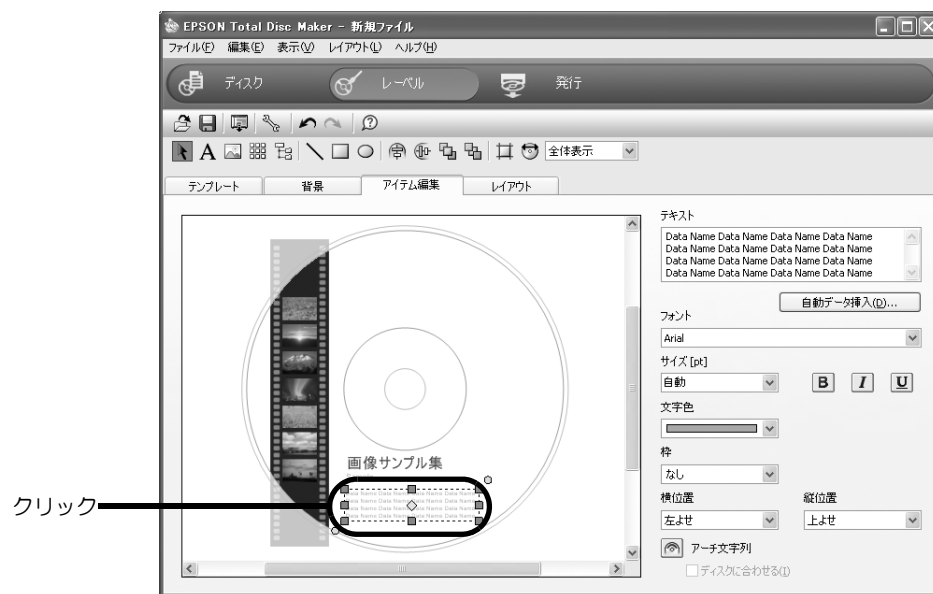
ここでは例として、画面左上の画像を使用します。
サムネイル画面左上の画像が選択されていることを確認し、［適用］をクリックしてください。

テキストアイテムの編集

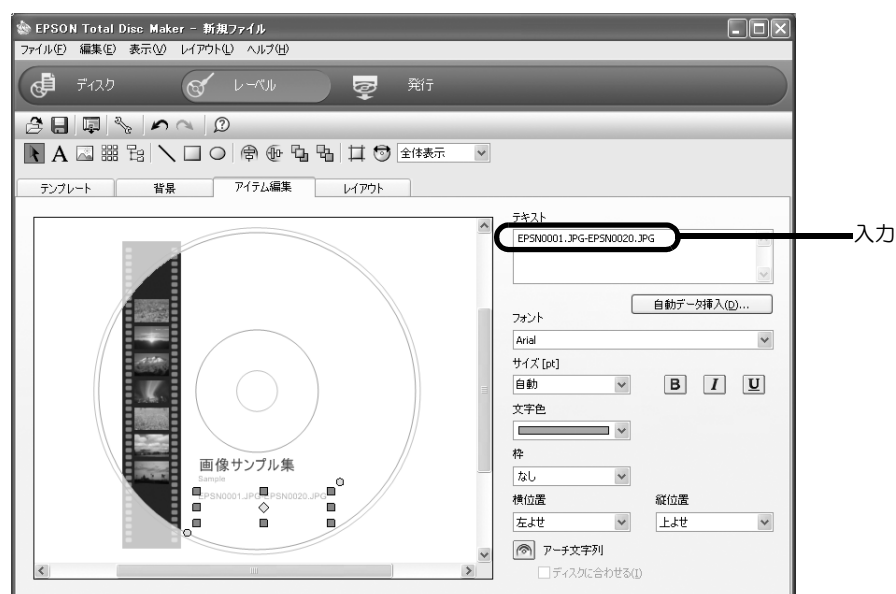
1 ［アイテム編集］タブをクリックし、編集エリア内の［DISC TITLE］をクリックします。
クリックしたテキストアイテムのプロパティが表示されます。

参考 アイテムのプロパティは、編集エリア内でアイテムをダブルクリックしても表示されます。

2 プロパティエリアの［テキスト］に配置したい文字を入力します。
ここでは例として、［画像サンプル集］と入力します。

3 編集エリア内の［Sub Title］をクリックします。

4 プロパティエリアの［テキスト］に配置したい文字を入力します。

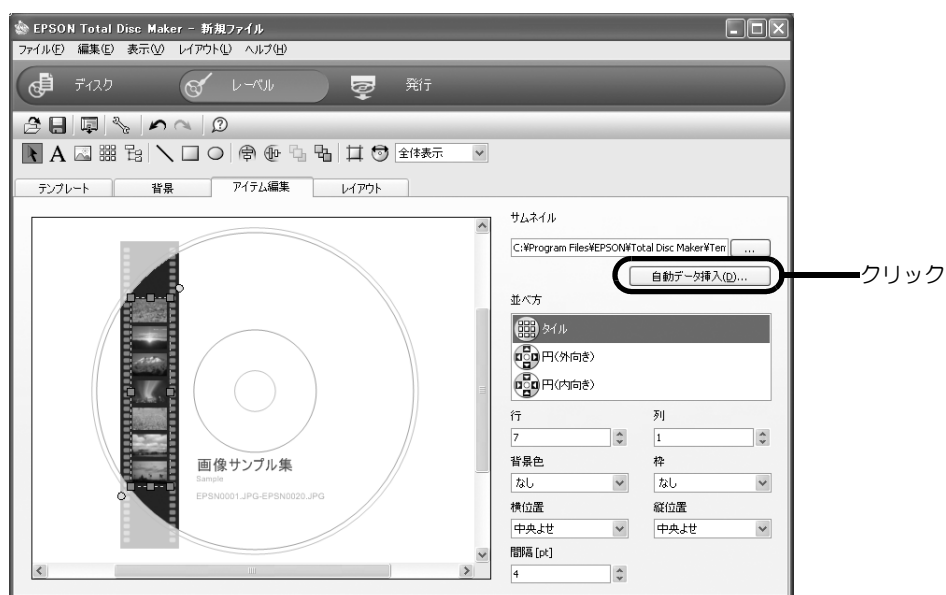
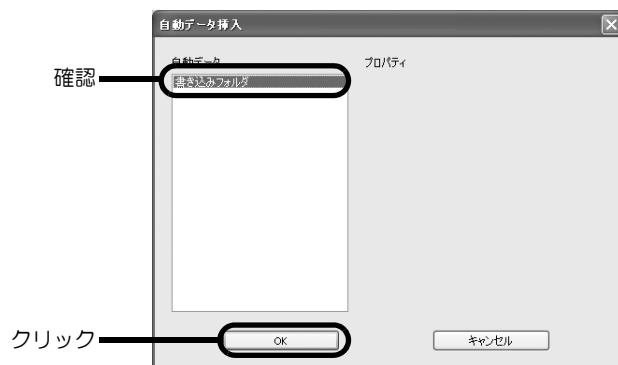
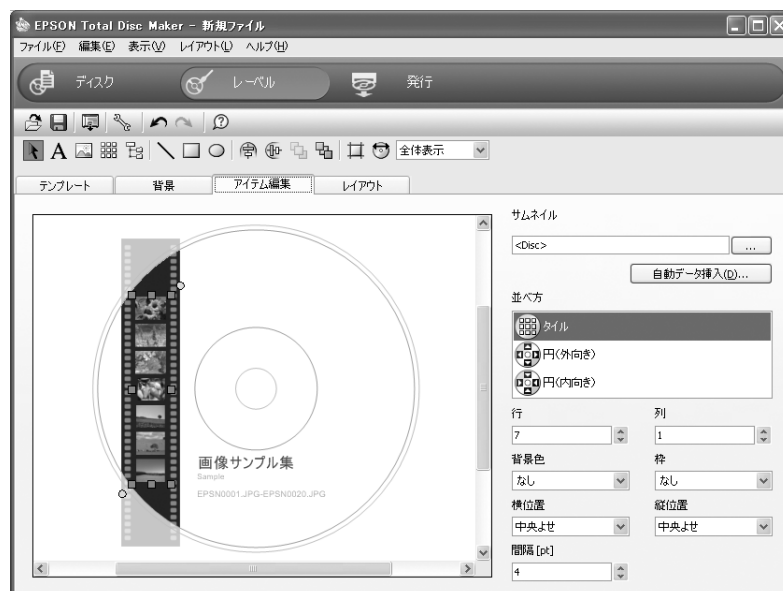
ここでは例として、［Sample］と入力します。

5 編集エリア内の［Data Name］をクリックします。

6 プロパティエリアの［テキスト］に配置したい文字を入力します。

ここでは例として、［EPSN0001.JPG - EPSN0020.JPG］と入力します。

サムネイルアイテムの編集

1 編集エリア内のサムネイルをクリックします。

ここでは例として、本書 67 ページ「ディスクを作成する」で登録した画像データを選択します。

2 プロパティエリアの［自動データ挿入］をクリックします。

3 ［自動データ］で［書き込みフォルダ］が選択されていることを確認し、［OK］をクリックします。

「ディスクを作成する」で登録した画像データのサムネイルが表示されます。

以上で、レーベル作成の設定は終了です。

次に、ディスクを発行します。

ディスクを発行する

注意

- 本製品を初めて使用する場合、長期保管後に使用する場合、およびエラー発生後に使用する場合は、まれにドット抜けやインク汚れが発生し、印刷品質が低下する可能性があります。複数枚のディスクを発行するときは、あらかじめ1枚発行し、ドット抜けが発生していないか確認してください。ドット抜けが発生した場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングの詳細は、本書108ページ「ヘッドクリーニング」を参照してください。
- 使用するパソコンのファイルシステムがFATの場合、DVDに書き込めない場合があります。
- 書き込みと印刷を別々に行う場合、書き込みをしてから、印刷することをお勧めします。印刷してから書き込みを行うと、インクによりディスク同士が貼り付いてディスクを搬送できない場合や、ゴミや汚れやキズによって、書き込み時にエラーが発生する場合があります。

1 ［発行］をクリックします。

発行ビューが表示されます。

2 ［データを書き込む］と［レーベルを印刷する］がチェックされていることを確認します。

3 必要に応じて、[出力機器]、[供給元]、[排出先]、[書き込み速度]、[書き込み確認]、[レーベル種類]、[印刷モード設定]、[枚数] を設定します。

> **注意**
> - 使用するディスクやコンピュータにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。
> - 使用するディスクによっては、ディスクの推奨倍速では正しく書き込めない場合があります。その場合は、書き込み速度を落としてください。特に DVD ± R DL の場合は、低倍速での書き込みをお勧めします。

> **参考**
> [書き込み確認] で [コンペア] に設定すると、データがディスクに正しく書き込まれたかどうかを確認できます。

4 スタッカに空のディスクをセットします。

詳細は、本書 79 ページ「ディスクのセット」を参照してください。

5 [発行] をクリックします。

「EPSON Total Disc Monitor」が起動し、発行処理が開始されます。

> **注意**
> JOB 実行中に Windows をシャットダウンした場合は、次回起動時に JOB が再開されることがあります。

6 JOB が完了したら、作成済みディスクを取り出します。

詳細は、本書 80 ページ「ディスクの取り出し」を参照してください。

ディスクのセット

空のディスクをスタッカに入れ、スタッカをセットする方法を説明します。

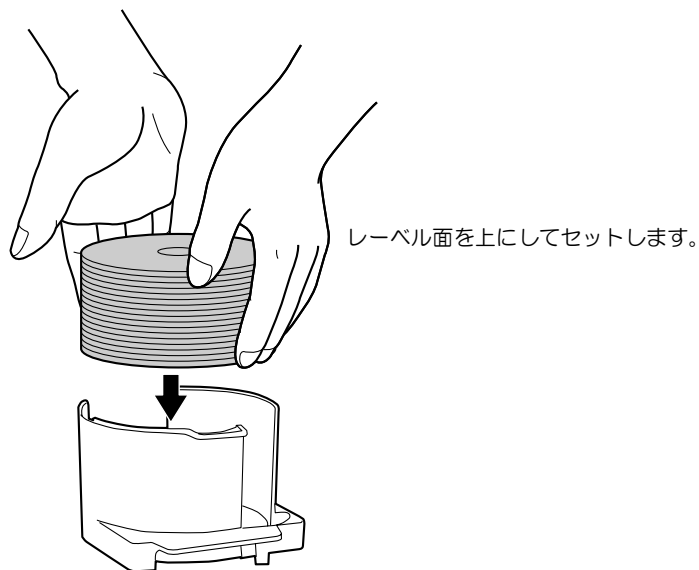
空のディスクをセットするスタッカは、選択した発行モードによって異なります。

> **注意**
> 空のディスクは、スタッカにセットします。ドライブやプリンタにセットしないでください。また、ドライブ 1 とドライブ 2 の間にディスクを入れないでください。取り出せなくなるおそれがあります。

1 ディスクカバーを開け（排出先がスタッカ２または３の場合のみ）、スタッカを取り出します。

2 セットしたディスク同士が貼り付いている場合があるため、よくばらしてください。

> **注意**
> - ディスクにキズが付かないように十分注意してください。
> - スタッカにセットして長時間が経過すると、ばらしたディスクが再度貼り付く可能性があります。スタッカにセットして長時間が経過した場合は、ディスクを再度ばらしてください。

3 スタッカに、空のディスクをセットします。

供給元として使用するスタッカは、設定した発行モードによって異なります。下表で、供給元スタッカを確認してください。

供給元	発行モード	ディスク枚数
スタッカ 1	標準モード／外部排出モード／バッチ処理モード	50 枚まで
スタッカ 2	外部排出モード／バッチ処理モード	50 枚まで

> **注意**
> - スタッカの赤い線を超えてディスクをセットしないでください。本製品が故障したり、ディスクが破損したりするおそれがあります。
> - スタッカの底が汚れていないことを確認し、ディスクをセットしてください。

4 スタッカを取り付け、ディスクカバーを閉じます。

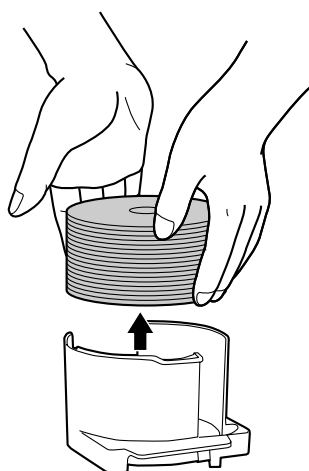
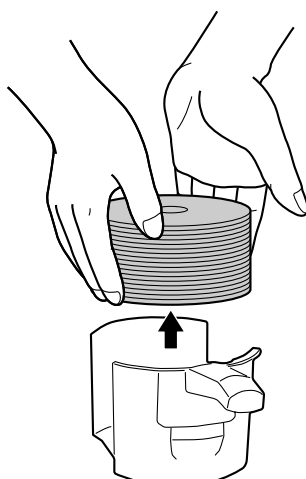
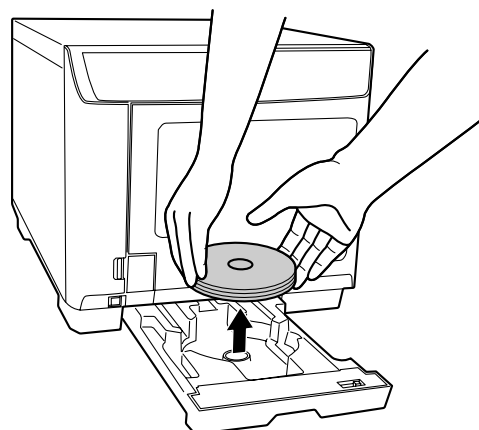
ディスクの取り出し

作成済みディスクを取り出す方法を説明します。

1 ディスクカバーを開け（排出先がスタッカ２または３の場合のみ）、スタッカを取り出します。

2 スタッカから作成済みディスクを取り出します。

排出先として使用するスタッカは、設定した発行モードによって異なります。下表で排出先スタッカを確認してください。

排出先	発行モード	ディスク枚数
スタッカ 2	標準モード（発行ビューで排出先を[スタッカ 2]にした場合）／バッチ処理モード	約 50 枚まで
スタッカ 3	バッチ処理モード	約 50 枚まで
スタッカ 4	標準モード（発行ビューで排出先を [スタッカ 4] にした場合）／外部排出モード	約 5 枚まで

3 スタッカを取り付け、ディスクカバーを閉じます。

注意

- レーベル面を印刷後は、EPSON 認定ディスクは 1 時間以上、その他のディスクは 24 時間以上乾燥させてください。また、乾燥するまでは、ドライブなどの機器にセットしないでください。
- 直射日光を避けて乾燥させてください。
- 印刷前後にレーベル面に直接手で触れたり、水滴が付いたりすると、にじみや貼り付きの原因となる場合があります。

ディスクの作成～応用編～

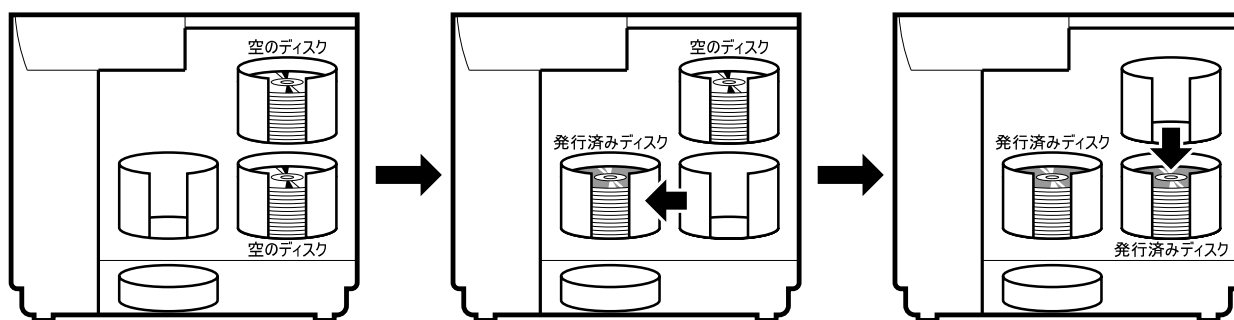
大量のディスクを作成する(バッチ処理モード /標準モード)

大量のディスクを簡単に作成するときの手順を説明します。ここで説明する発行の操作を行うと、ディスクを補充したり、作成済みディスクを取り出したりすることなく、大量のディスクを作成できます。
ここでは、以下の２つの操作方法を説明します。

- 同じディスクを最大 100 枚一括発行する（バッチ処理モード）
- 同じディスクを最大 50 枚一括発行する（標準モード）

注意　大量のディスクを発行するときは、最初にディスクを 1 枚発行して印刷結果、書き込み結果を確認してください。

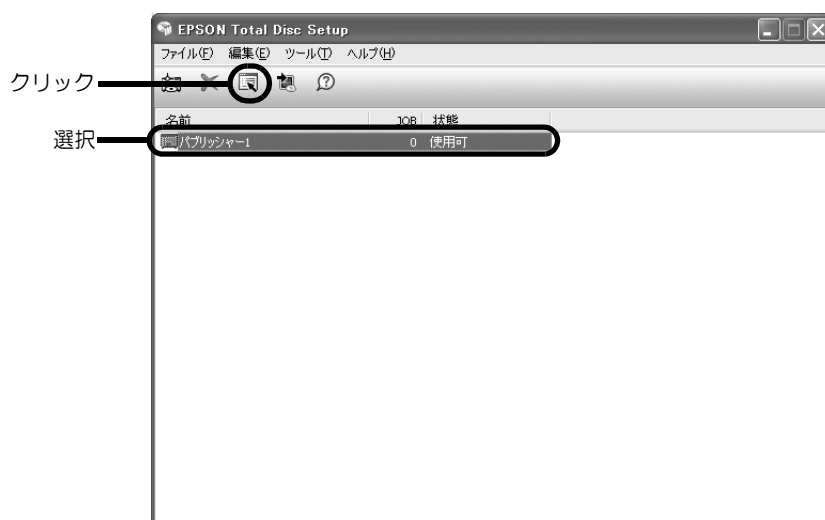
100 枚のディスクを一括発行する(バッチ処理モード)

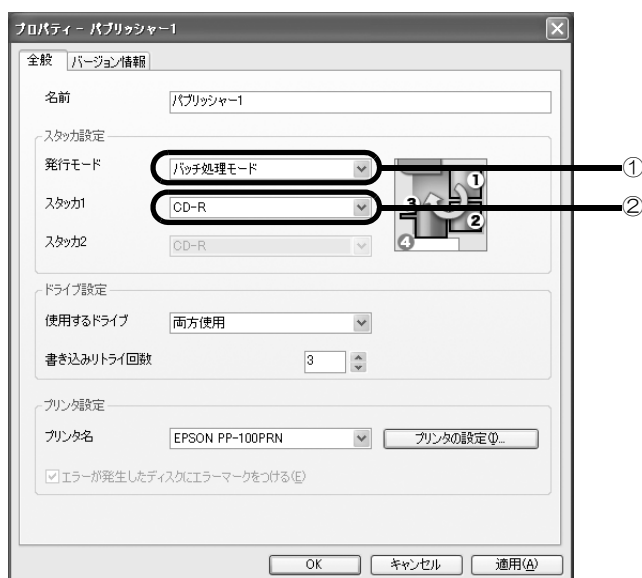
同じディスクを最大 100 枚一括発行する手順を説明します。

参考　バッチ処理モードでディスクを発行した場合、スタッカ 2 にセットした空のディスクの枚数と、スタッカ 3 に排出されたディスクの枚数は必ずしも一致しません。また、50 枚にならないことがあります。このことは、スタッカ 2 に排出されたディスクも同様です。
バッチ処理モードでは、スタッカ 3 に排出されて積み上げられたディスクの高さが最大値に達したとき、排出先をスタッカ 2 に切り替えます。したがって、使用するディスクの厚みによって、スタッカに排出される枚数が異なります。

1 ディスクを発行するデータを「EPSON Total Disc Maker」、またはレーベルの印刷データをその他のソフトウェアで作成します。

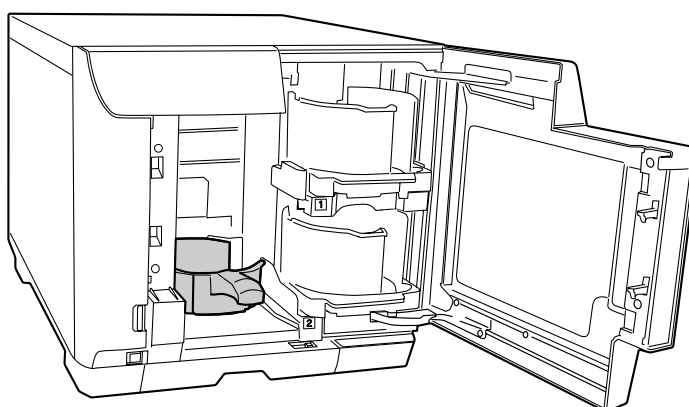
2 CD/DVD パブリッシャーのプロパティ画面を、以下のいずれかの手順で開きます。

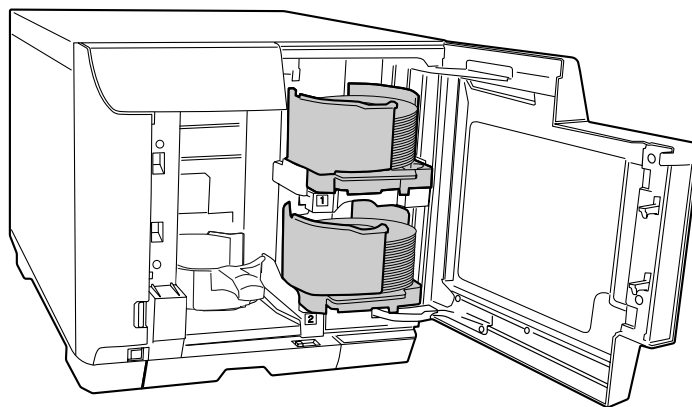
- 「EPSON Total Disc Maker」から開く場合：
  発行ビューで［出力機器］の［プロパティ］をクリックします。

- 「EPSON Total Disc Setup」から開く場合：
  CD/DVD パブリッシャーを選択し、［プロパティ］をクリックします。

3 CD/DVD パブリッシャーのプロパティ画面で以下を設定し、[OK] をクリックします。

	設定項目	説明
①	発行モード	[バッチ処理モード] を選択します。
②	スタッカ 1	作成するディスクの種類を選択します。

4 本製品にスタッカ 3 をセットします。

注意

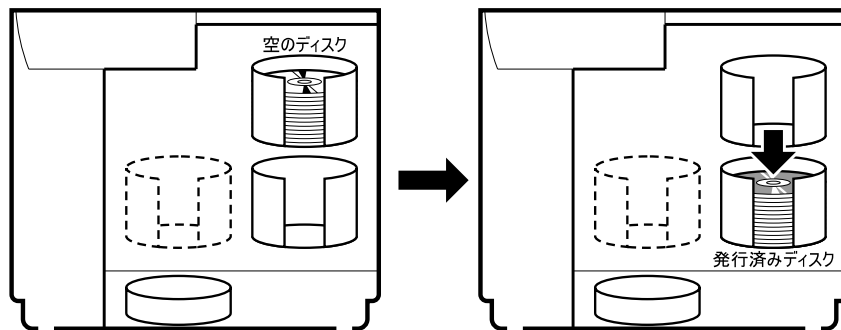
- スタッカ 3 とスタッカ 4 にディスクが入っていないことを確認してください。
- ロックレバーを [LOCK] にし、スタッカ 4 を引き出さないでください。

5 スタッカ 1 とスタッカ 2 に空のディスクをセットします。

> **注意** スタッカの赤い線を超えてディスクをセットしないでください。本製品が故障したり、ディスクが破損したりするおそれがあります。

6 以降は、通常どおりディスクを発行します。

「EPSON Total Disc Maker」から発行する場合は、「EPSON Total Disc Maker」のヘルプ、または本書 67 ページ「操作の流れ」を参照してください。
その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 57 ページ「プリンタドライバの基本的な使い方」を参照してください。

以上で、100 枚のディスクを一括発行する（バッチ処理モード）手順の説明は終了です。

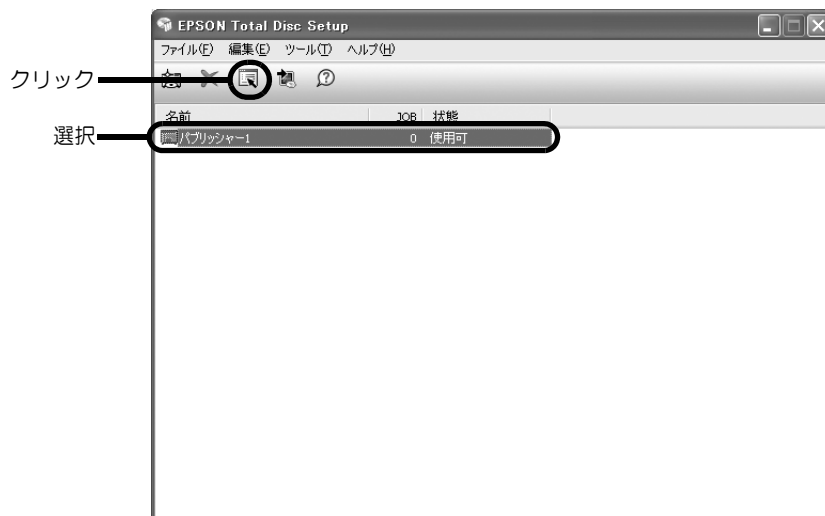
50 枚のディスクを一括発行する(標準モード)

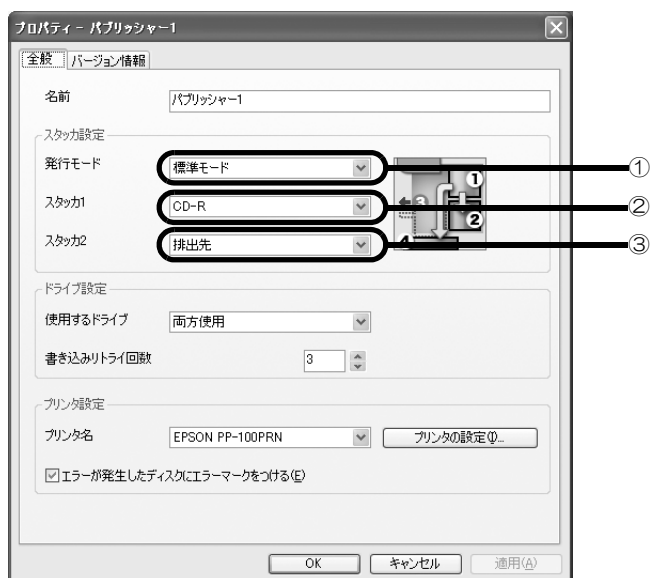
同じディスクを最大 50 枚一括発行する手順を説明します。

参考 標準モードで発行するときは、スタッカ 3 は使用しません。

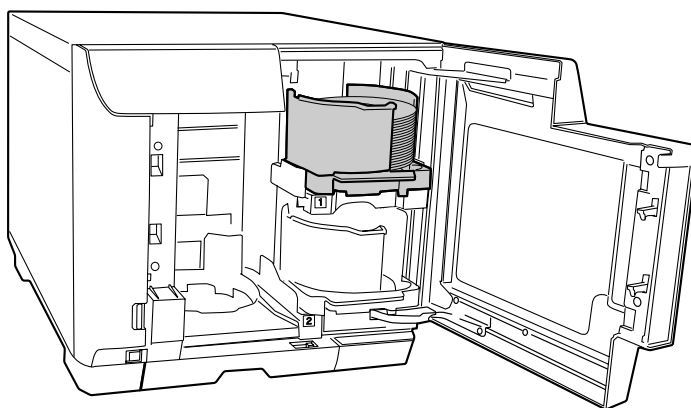
1 ディスクを発行するデータを「EPSON Total Disc Maker」、またはレーベルの印刷データをその他のソフトウェアで作成します。

2 CD/DVD パブリッシャーのプロパティ画面を、以下のどちらかの手順で開きます。

- 「EPSON Total Disc Maker」から開く場合：
  発行ビューで［出力機器］の ［プロパティ］をクリックします。

- 「EPSON Total Disc Setup」から開く場合：
  CD/DVD パブリッシャーを選択し、[プロパティ] をクリックします。

3 CD/DVD パブリッシャーのプロパティ画面で以下を設定し、[OK] をクリックします。

	設定項目	説明
①	発行モード	[標準モード] を選択します。
②	スタッカ 1	作成するディスクの種類を選択します。
③	スタッカ 2	[排出先] を選択します。

4 スタッカ 1 に空のディスクをセットします。

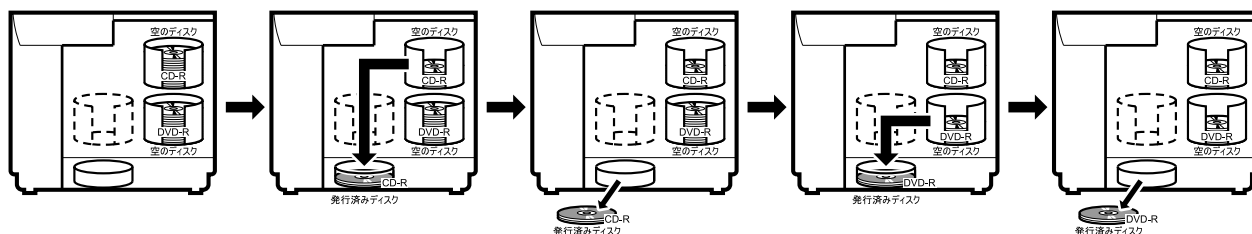
注意	スタッカの赤い線を超えてディスクをセットしないでください。本製品が故障したり、ディスクが破損したりするおそれがあります。

5 以降は、通常どおりディスクを発行します。

参考	スタッカ 2 は作成済みディスクの排出先（最大約 50 枚）になります。スタッカ 2 にディスクがある状態で発行した場合、スタッカ 2 のディスクが約 50 枚以上になると作成済みディスクはスタッカ 4 に排出されます。スタッカ 4 に排出できるディスクは最大約 5 枚です。スタッカ 4 の作成済みディスクはその都度取り出してください。

「EPSON Total Disc Maker」から発行する場合は、「EPSON Total Disc Maker」のヘルプまたは本書 77 ページ「ディスクを発行する」を参照してください。
その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 57 ページ「プリンタドライバの基本的な使い方」を参照してください。

以上で、最大 50 枚のディスクを一括発行する（標準モード）手順の説明は終了です。

用途に応じて 2 種類のディスクを発行する（外部排出モード）

2 種類のディスクをスタッカ 1 とスタッカ 2 に分けてセットしておくと、用途に応じてさまざまな使い方ができます。例えば、スタッカ 1 に CD-R をセットし、スタッカ 2 に DVD-R をセットして、それぞれ必要なときにスタッカを選択して発行すれば、ディスクを入れ替えることなく、スタッカを選択するだけで必要なディスクを発行できます。

参考　外部排出モードで発行するときは、スタッカ 3 は使用しません。

1 ディスクを発行するデータを「EPSON Total Disc Maker」、またはレーベルの印刷データをその他のソフトウェアで作成します。

2 CD/DVD パブリッシャーのプロパティ画面を、以下のどちらかの手順で開きます。

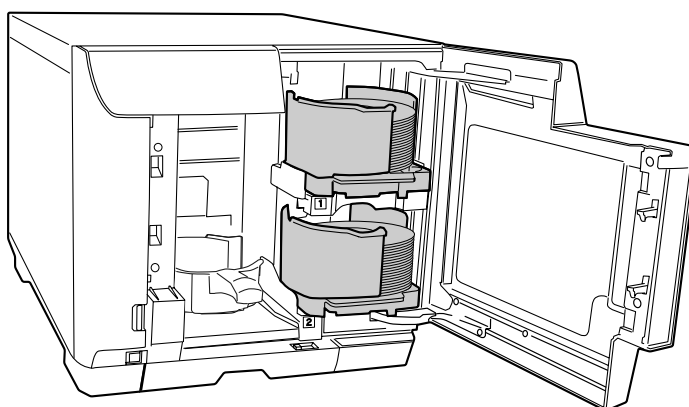
- 「EPSON Total Disc Maker」から開く場合：
  発行ビューで［出力機器］の［プロパティ］をクリックします。

- 「EPSON Total Disc Setup」から開く場合：
  CD/DVD パブリッシャーを選択し、［プロパティ］をクリックします。

3 CD/DVD パブリッシャーのプロパティ画面で以下を設定し、[OK] をクリックします。

	設定項目	説明
①	発行モード	[外部排出モード] を選択します。
②	スタッカ 1	セットするディスクの種類を選択します。
③	スタッカ 2	セットするディスクの種類を選択します。

4 スタッカ 1 とスタッカ 2 に空のディスクをセットします。

参考 スタッカ 1、スタッカ 2 にセットできるディスクは、それぞれ最大 50 枚です。

5 以降は、通常どおりディスクを発行します。

注意	スタッカランプ 4 が速い点滅をしているときは、スタッカ 4 にディスクを排出中のため、スタッカ 4 を引き出さないでください。ディスクが破損する可能性があります。

参考

- 外部排出モードでは、作成済みディスクはスタッカ 4 に排出されます。
- スタッカ 4 には、ディスクが約 5 枚まで収納できます。スタッカ 4 がフル(一杯)になると、JOB は一時停止します。作成済みディスクをスタッカ4から取り出すと、JOBは自動的に再開します。
- スタッカ4に排出された作成済みディスクは、JOB を一時停止することなく取り出すことができます。

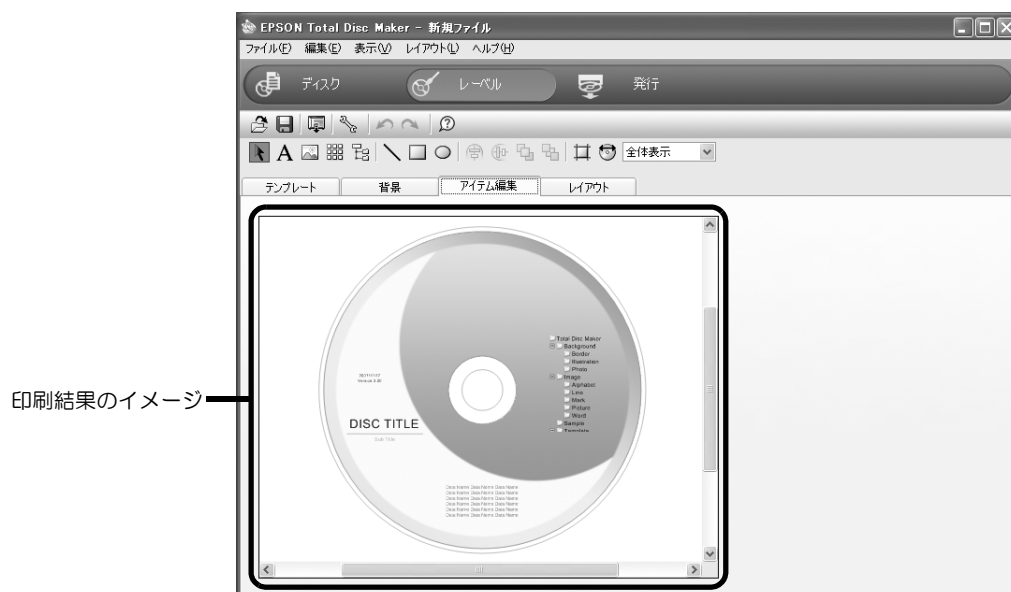
「EPSON Total Disc Maker」から発行する場合は、「EPSON Total Disc Maker」のヘルプ、または本書 77 ページ「ディスクを発行する」を参照してください。
その他のソフトウェアで作成したデータを印刷する場合は、本書 57 ページ「プリンタドライバの基本的な使い方」を参照してください。

以上で、用途に応じて 2 種類のディスクを発行する(外部排出モード)手順の説明は終了です。

印刷結果を事前に確認する

EPSON Total Disc Maker の場合

「EPSON Total Disc Maker」では、レーベルの編集中、および発行画面でレーベルの印刷結果のイメージが表示されます。印刷結果のイメージを確認しながら編集および発行ができます。

レーベル編集時の画面

発行時の画面

市販のソフトウェアから印刷を行う場合

市販のソフトウェアからレーベル印刷を行うときは、プリンタドライバのプレビュー機能を使うと、印刷前に印刷結果のイメージを確認してから印刷できます。

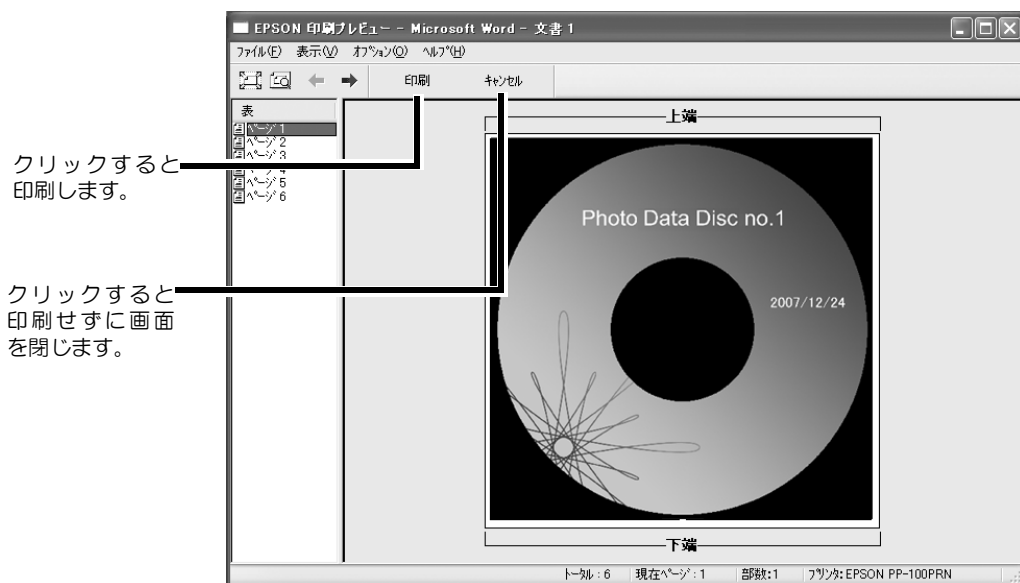
1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

表示方法は、本書 51 ページ「プリンタドライバ画面の表示方法」を参照してください。

2 ［基本設定］タブをクリックし、［印刷プレビュー］をチェックします。

3 ［OK］をクリックして、プリンタドライバの設定画面を閉じます。

4 ソフトウェアから印刷します。

［EPSON 印刷プレビュー］画面が表示されます。
印刷結果のイメージを確認し、印刷するときは［印刷］をクリックします。印刷せずに［EPSON 印刷プレビュー］画面を閉じるときは［キャンセル］をクリックします。

参考

市販のソフトウェアから印刷する基本的な手順は、本書 57 ページ「プリンタドライバの基本的な使い方」を参照してください。ソフトウェアにより、印刷する手順は異なります。印刷方法について詳しくは、ソフトウェアに添付の取扱説明書やヘルプなどで確認してください。

定形外レーベルサイズのディスクに印刷する

ノーマルサイズ、ワイドタイプ以外のサイズでレーベル印刷を行うときは、ユーザー定義サイズ（プリンタドライバに用意されていないレーベルサイズ）を登録できます。

参考	ここでは、市販のソフトウェアからレーベル印刷を行う場合の手順を説明しています。 「EPOSN Total Disc Maker」から印刷する場合は、プリンタドライバでの印刷領域設定を行う必要はありません。「EPOSN Total Disc Maker」から印刷する場合は、「EPOSN Total Disc Maker」の［印刷領域の内径・外径］ダイアログで設定を行ってください。

レーベルサイズの登録方法

ここでは、ユーザー定義サイズを登録する手順を説明します。

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。
表示方法は、本書 51 ページ「プリンタドライバ画面の表示方法」を参照してください。

2 ［基本設定］タブを選択し、［レーベルサイズ］で［ユーザー定義サイズ］を選択します。

3 ［ユーザー定義レーベルサイズ名］/［内径］/［外径］を入力し、［保存］をクリックします。

設定項目	説明
ユーザー定義レーベルサイズ名	ユーザー定義レーベルサイズ名を入力します(文字数:全角12文字／半角24文字まで)。 4Byte で構成される文字を使用した場合、上記の文字数よりも使用できる文字数が少なくなります。
内径	レーベルの内径を設定します。180 ～ 500（18.0 ～ 50.0mm）の範囲で設定できます。
外径	レーベルの外径を設定します。700 ～ 1194（70.0 ～ 119.4mm）の範囲で設定できます。
リブ領域をマスクする	チェックすると、リブ領域をマスクします。 リブとはディスク内周にある突起部分を指します。 リブ領域をマスクすると、排出先スタッカ内で印刷済みのディスクとリブが接触し、リブにインクが移ることを避けることができます。
リブ内径	リブ領域の内径を設定します。270 ～ 500（27.0 ～ 50.0mm）の範囲で設定できます。
リブ幅	リブ領域の幅を設定します。1 ～ 115（0.1 ～ 11.5mm）の範囲で設定できます。

注意 リブ領域に印刷すると、インクの付着、ディスクの貼り付き、色抜けを起こす可能性があります。

参考 印刷推奨領域（内径 45.0mm 以上、外径 116.0mm 以内）の範囲外に設定して印刷すると、ディスクやトレイが汚れたり、印刷の剥がれ／乱れが発生したり、ディスク同士が貼り付いたりする可能性があります。使用するディスクのレーベル印刷範囲を確認して設定してください。印刷推奨領域の詳細は、本書 65 ページ「印刷可能領域」を参照してください。

4 ［OK］をクリックし、画面に表示される指示に従って操作して［ユーザー定義レーベルサイズ設定］画面を閉じます。

［基本設定］画面の［レーベルサイズ］に、新しいユーザー定義レーベルサイズが登録されます。

5 ［基本設定］タブの［レーベルサイズ］で、作成したレーベルサイズ名を選択し、［OK］をクリックします。

この後は、通常印刷する場合と同様の操作を行ってください。

以上で、ユーザー定義レーベルサイズの登録は終了です。

印刷データを作成し、ディスクを発行してください。

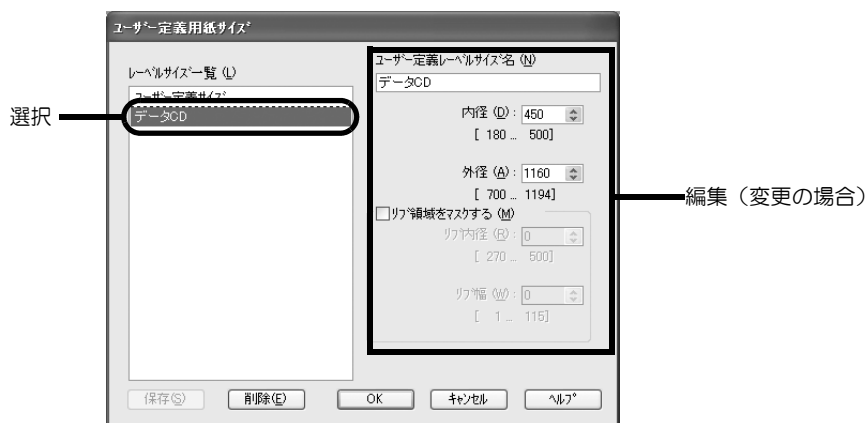
レーベルサイズの変更／削除

ここでは、登録したユーザー定義サイズを変更／削除する手順を説明します。

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

表示方法は、本書 51 ページ「プリンタドライバ画面の表示方法」を参照してください。

2 [基本設定] タブをクリックし、[レーベルサイズ] で [ユーザー定義サイズ] を選択します。

3 画面左の [レーベルサイズ一覧] から、内容を変更／削除するレーベルサイズを選択します。登録内容を変更する場合は、画面右の設定内容を編集します。

4 登録内容を変更する場合は、[保存] をクリックします。削除する場合は、[削除] をクリックします。

5 [OK] をクリックします。

以上で、レーベルサイズの変更／削除は終了です。

印刷の色を調整する

ここでは、印刷データの色を調整し、レーベルを印刷する手順を説明します。

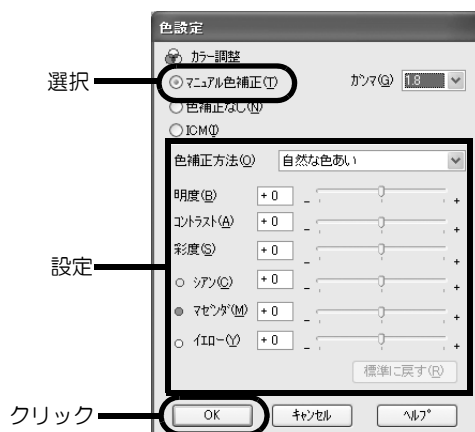
参考

- 印刷時に色調整を加えるだけで、データそのものの色調整は行いません。
- プリンタドライバの基本設定画面で、［モード設定］を［黒］に設定すると、色の調整は行えません。

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

表示方法は、本書 51 ページ「プリンタドライバ画面の表示方法」を参照してください。

2 ［基本設定］タブをクリックし、［カラー］を選択して［色設定］をクリックします。

3 ［マニュアル色補正］を選択し、各項目を設定して、［OK］をクリックします。

<table>
<tr><td rowspan="5">色補正方法</td><td colspan="2">以下の［色補正方法］の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。</td></tr>
<tr><td>自然な色あい</td><td>プリンタドライバの標準的な色補正で印刷します。より自然な発色状態になるように色処理を行います。</td></tr>
<tr><td>あざやかな色あい</td><td>彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする色処理を行います。</td></tr>
<tr><td>EPSON 基準色</td><td>エプソンの基準色になるように色処理を行います。</td></tr>
<tr><td>Adobe RGB</td><td>より広い色空間の Adobe RGB で色処理を行います。Adobe RGB のカラースペース情報を持った印刷データの印刷時などに選択します。</td></tr>
<tr><td>明度</td><td colspan="2">画像全体の明るさを調整します。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。</td></tr>
<tr><td>コントラスト</td><td colspan="2">画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、プラス（＋）方向にスライドさせると、コントラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。</td></tr>
<tr><td>彩度</td><td colspan="2">画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、プラス（＋）方向にスライドさせると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると、彩度が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。</td></tr>
<tr><td>シアン</td><td colspan="2">－設定：赤みが強くなります。
＋設定：青緑（シアン）が強くなります。</td></tr>
<tr><td>マゼンダ</td><td colspan="2">－設定：緑色が強くなります。
＋設定：赤紫（マゼンダ）が強くなります。</td></tr>
<tr><td>イエロー</td><td colspan="2">－設定：青色が強くなります。
＋設定：黄色（イエロー）が強くなります。</td></tr>
</table>

以上で、レーベル印刷の色を調整する手順の説明は終了です。

メンテナンス

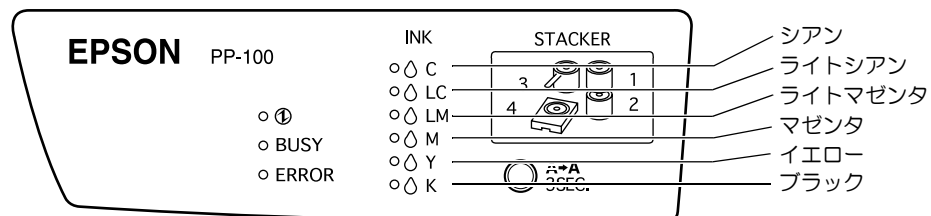
インクカートリッジの交換

インク残量の確認方法

6 つのインクカートリッジのうち、ひとつでもインク交換時期になると印刷ができなくなります。

インク残量は、以下のように操作パネルのインクランプで確認できます。

- 操作パネルのインクランプが点滅したら、その色のインク残量が少なくなっています。
- 操作パネルのインクランプが点灯したら、その色のインクの交換時期です。

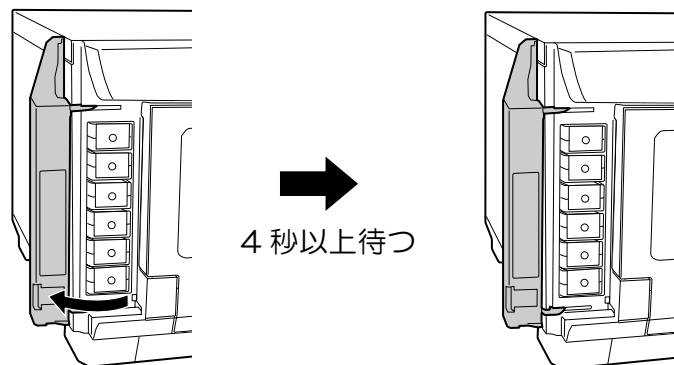
各色のインクランプの位置

「EPSON Total Disc Monitor」でもインクの残量を確認することができます。「EPSON Total Disc Monitor」は、「EPSON Total Disc Maker」のインストールと同時にインストールされます。詳細な説明は、「EPSON Total Disc Monitor」のヘルプを参照してください。

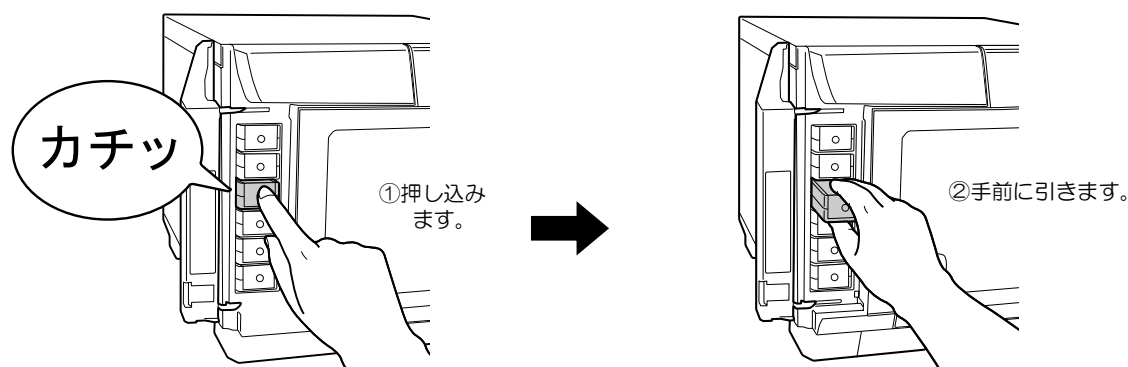
参考	• 初めてインクカートリッジを取り付ける際（セットアップ時）は、充てんによりインクが消費されますので、交換時期が通常より早くなります。 • インクは定期的に自動実行されるクリーニングによっても消費されます。 • プリントヘッドの品質を保つため、インクが完全になくなる前に本製品は動作を停止します。そのため、インクカートリッジ内には、多少のインクが残ります。

インクカートリッジの交換方法

ここでは、インクカートリッジの交換手順を“ライトマゼンタ”を例にして説明します。ほかの色の場合も、交換位置は異なりますが、同様の手順で交換できます。
インクカートリッジの型番は、本書 146 ページ「インクカートリッジ」を参照してください。

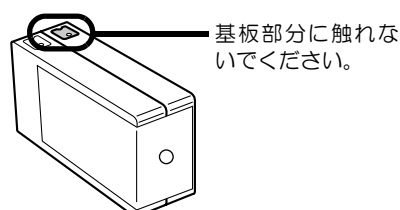
注意
- エプソン純正のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のインクカートリッジを使用すると、保証外の障害を生じるおそれがあります。
- 弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使用すると印刷品質に悪影響が出るなど、製品本来の性能を発揮できない場合があります。
- 非純正品の場合、プリンタドライバなどにインク残量は表示されません。
- インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。机などを汚すおそれがあります。また、ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
- インクカートリッジは、高温下、凍結状態、および直射日光下で保存しないでください。

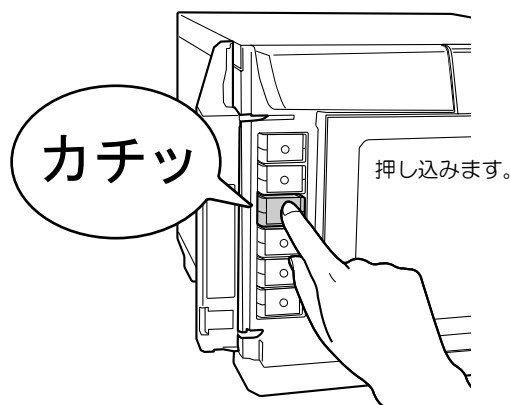
1 インクカートリッジカバーを開け、内部の動作が停止するまで 4 秒以上待ちます。

注意
4 秒以内にインクを取り出してしまった場合、インクが噴き出すおそれがあります。

2 カチッと音がするまでインクカートリッジを静かに押し込んでロックを解除してから、ゆっくりと手前に引き抜きます。

注意
- 取り出したインクカートリッジのインク供給孔部からインクが漏れることがあります。
- 一度使用したインクカートリッジのインク取り出し口には、若干のインクが付着する場合があるため、触らないでください。
- 使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため、回収にご協力ください。回収方法は、本書 146 ページ「インクカートリッジの回収について」を参照してください。

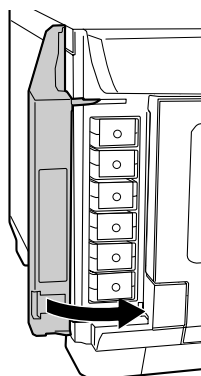
3 インクカートリッジを袋から取り出します。

注意

- 良好な印刷品質を得るために、装着直前に透明なプラスチック袋から開封してください。また開封後は、6ヶ月以内に使い切ってください。開封した状態で長時間放置したインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
- プラスチック袋を開封するときには、インクカートリッジが落下しないように注意してください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。机などを汚すおそれがあります。また、ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
- インクカートリッジは、強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。また、インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。正常にセット・動作・印刷ができなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

- インクカートリッジは、個装箱に記載された期限までに使い切ってください。

4 セット位置をラベルの色で確認し、新しいインクカートリッジを本製品のインクカートリッジホルダに、カチッと音がするまで静かに押し込みます。

注意

一旦セットしたインクカートリッジを、繰り返し抜き差ししないでください。インクカートリッジや本体内部にインクが付着するおそれがあります。

5 インクカートリッジカバーを閉じます。

注意	・インクの充てん中は電源をオフにしたり、インクカートリッジカバーを開けたりしないでください。これらの操作を行うと、インクの充てんを再度実行するため、インクを著しく消費する原因になります。また、正常に印刷ができなくなるおそれがあります。 ・インクランプが点滅／点灯しているときは、インクカートリッジが正しくセットされていません。正しくセットされているか確認してください。 ・インクカートリッジを正しくセットしているにもかかわらず認識されない場合は、緑色の基板表面にゴミなどが付着している場合があります。柔らかい布などで拭き取った後、再度セットし直してください。 ・インクカートリッジを取り付けても正常に印刷できない場合は、クリーニングボタンを 3 秒間押し続けてください。回復しない場合は、この動作を 1、2 回程度繰り返してください。 ・本体の電源ボタンで電源をオフにするとプリントヘッドは自動的にキャップ（ふた）をされ、インクの乾燥を防ぎます。インクカートリッジ取り付け後、本製品を使用しないときは、必ず本体の電源ボタンで電源をオフにしてください。電源がオンの状態のまま、電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。 ・インクカートリッジを取り付けた後に本製品を移動・輸送するときは、インクカートリッジを取り付けたままの状態で移動・輸送してください。 ・交換時以外は、インクカートリッジを取り外さないでください。

以上で、インクカートリッジの交換手順の説明は終了です。

インク吸収材の交換

インク吸収材とは、ヘッドクリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。

交換時期の確認方法

インク吸収材が交換時期になると発行ができなくなります。

インク吸収材の交換時期は、以下のように「EPSON Total Disc Monitor」および操作パネルのランプで確認できます。

- EPSON Total Disc Monitor の［デバイスの状態］に、「インク吸収材の交換時期が近づきました。早めの交換をお勧めします。交換に関しては、サポートにお問い合わせください。」というメッセージが表示されたら、インク吸収材の交換時期が近づいています。メッセージは、1 日 1 回「EPSON Total Disc Monitor」の起動時に表示されます。「EPSON Total Disc Monitor」については、本書 49 ページ「EPSON Total Disc Monitor」を参照してください。
- 操作パネルの全ランプが点灯したら、インク吸収材の交換時期です。

インク吸収材の交換方法

インク吸収材は、お客様ご自身による交換はできません。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。

参考	エプソンインフォメーションセンターの問い合わせ先は、本書の裏表紙に記載しています。

ギャップ調整

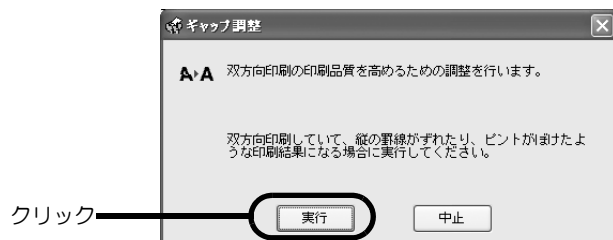
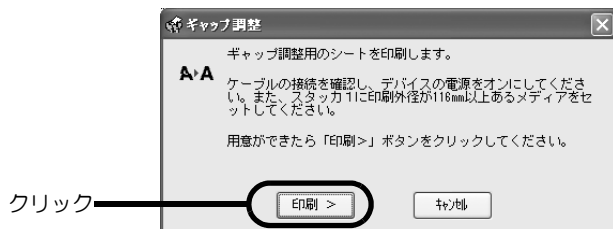
プリントヘッドが右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれると、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になることがあります。そのような場合は、ギャップ調整を行ってください。

1 本製品の電源をオンにし、スタッカ 1 にディスクを 1 枚セットします。

2 プリンタドライバの設定画面を表示します。

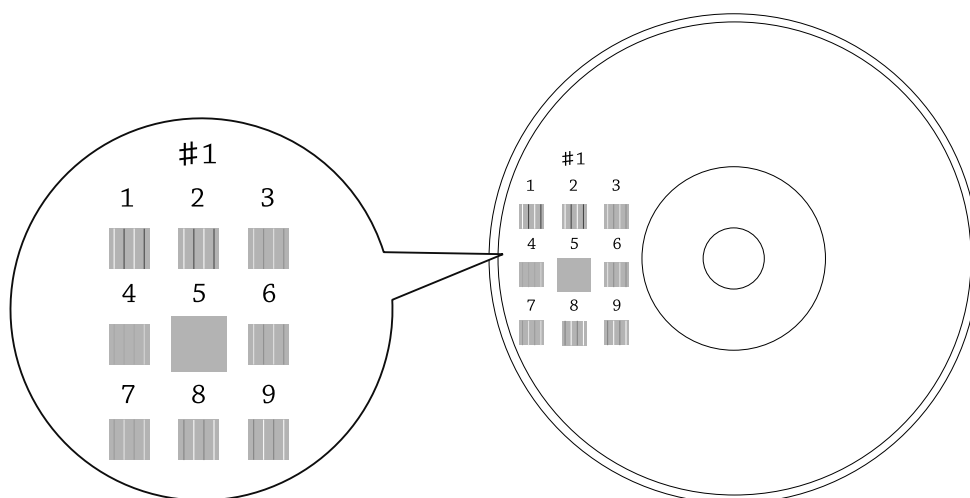
表示方法は、本書 51 ページ「プリンタドライバ画面の表示方法」を参照してください。

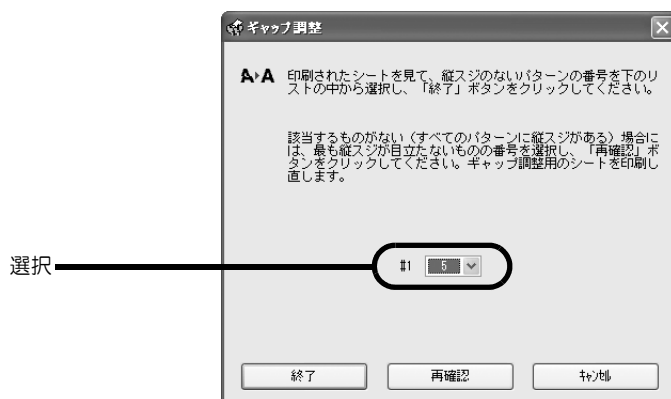
3 ［ユーティリティ］タブをクリックし、［ギャップ調整］をクリックします。

4 ［実行］をクリックします。

5 ［印刷］をクリックします。

スタッカ 4 に、ギャップ調整用シートが印刷されたディスクが排出されます。

6 印刷されたギャップ調整用シートを確認します。

<ギャップ調整用シート>

7 縦スジの少ないパターンの番号を［# 1］で選択します。

上図の場合は、「5」の縦スジが少ないので、「5」を選択します。
再度、ギャップ調整用シートを印刷して確認する場合は、スタッカ 1 にディスクをセットし、［再確認］をクリックしてください。

8 ［OK］をクリックします。

以上で、ギャップ調整は終了です。

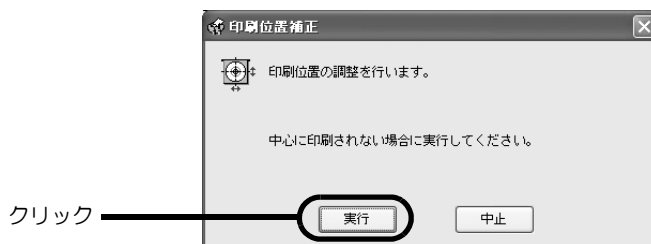
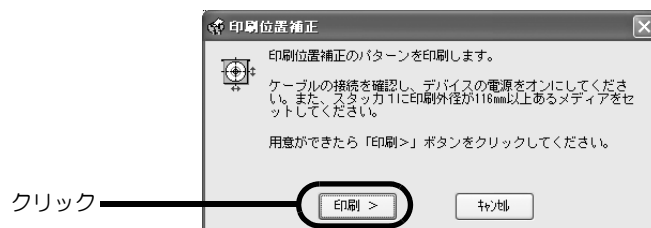
印刷位置補正

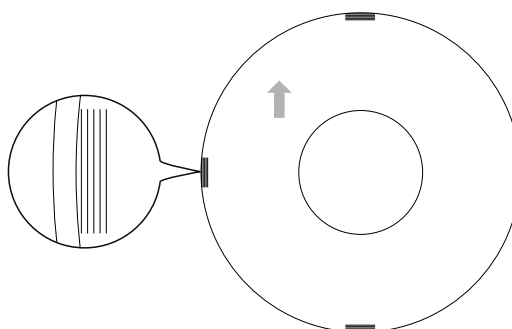
上下左右方向の印刷位置がずれるときは、印刷位置補正を行ってください。

1 本製品の電源をオンにし、スタッカ 1 にディスクを 1 枚セットします。

2 プリンタドライバの設定画面を表示します。
表示方法は、本書 51 ページ「プリンタドライバ画面の表示方法」を参照してください。

3 ［ユーティリティ］タブをクリックし、［印刷位置補正］をクリックします。

4 ［実行］をクリックします。

5 ［印刷］をクリックします。

上下左右にそれぞれ 5 本のラインと上方向を示す青い矢印が 1 つ印刷され、スタッカ 4 に排出されます。

6 上下左右のラインがレーベル面に均等に印刷される場合は［終了］をクリックします。均等に印刷されていないときは、以下の方法で対処します。

- 印刷が左に寄っている場合：［横方向］にプラスの補正値を選択します。
- 印刷が右に寄っている場合：［横方向］にマイナスの補正値を選択します。
- 印刷が上に寄っている場合：［縦方向］にプラスの補正値を選択します。
- 印刷が下に寄っている場合：［縦方向］にマイナスの補正値を選択します。

7 スタッカ 1 にディスクを 1 枚セットし、［再確認］をクリックします。

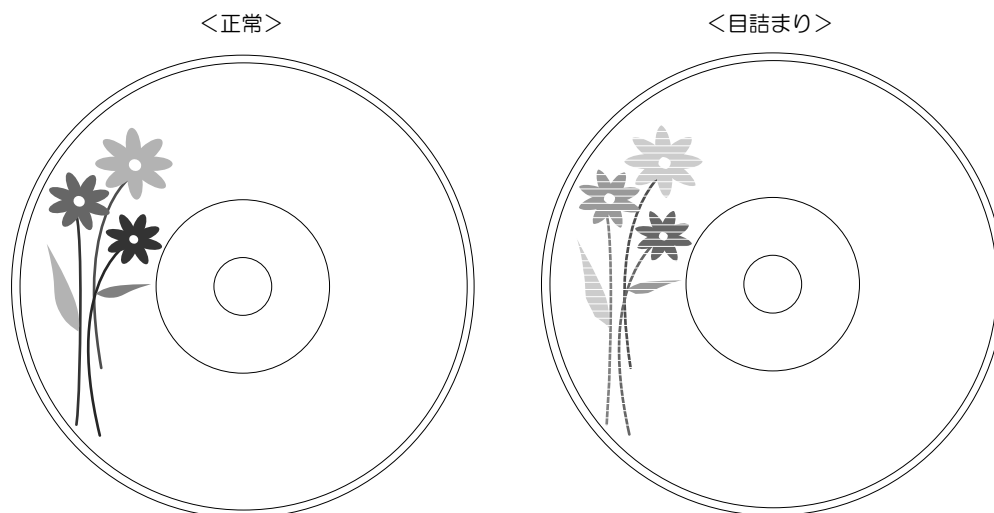
以降は、上下左右のラインがディスク上に均等に印刷されるまでステップ 5、6 を繰り返します。

8 ［OK］をクリックします。

> **注意**
> - 初回調整後、再確認で補正値を入力すると、初回に調整した数値と合わせた補正値で印刷位置が修正されます。印刷補正値をクリアしたいときは、［初期値］を選択して［終了］をクリックしてください。
> - 上記手順で印刷位置を補正しても、レーベル塗布面がディスクの中心とずれている場合は、印刷がレーベル塗布面に対してずれて見えます。

以上で、印刷位置補正は終了です。

ヘッドクリーニング

プリントヘッドが目詰まりすると、インクはあるのに印刷がかすれたり、通常とは異なる色で印刷されたりします。
そのような場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。

プリントヘッドの乾燥の原因と対処方法	
原因	**これを防ぐには**
万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。	• 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。 • 電源のオン／オフは、必ず電源ボタンで行ってください。
万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることがあります。	定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。
インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドが乾燥します。	インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

ノズルチェックの操作手順

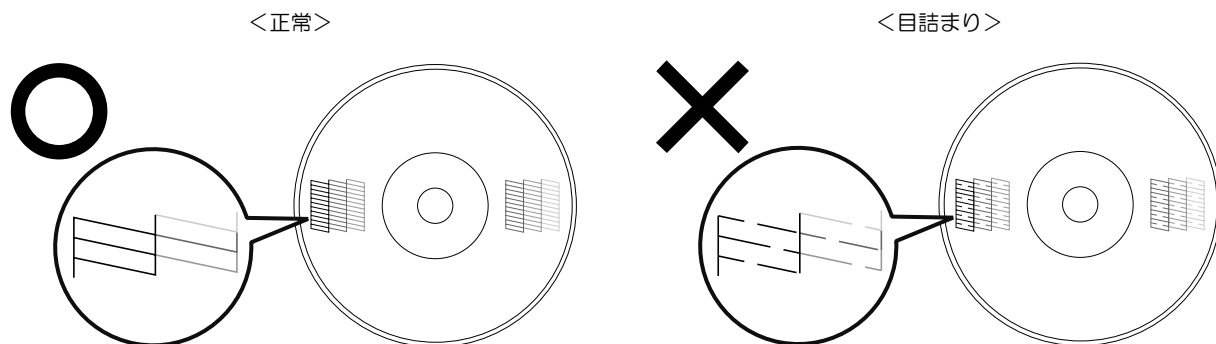
ノズルチェックでは、ノズルの状態を確認するためにパターンを印刷し、そのパターンを見てノズルが目詰まりしていないかを確認します。

1 本製品の電源をオンにし、スタッカ 1 にディスクを 1 枚セットします。

2 プリンタドライバの設定画面を表示します。
表示方法は、本書 51 ページ「プリンタドライバ画面の表示方法」を参照してください。

3 [ユーティリティ] タブをクリックし、[ノズルチェック] をクリックします。

4 [印刷] をクリックします。
スタッカ 4 にノズルチェックパターンが印刷されたディスクが排出されます。

5 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。
正常の場合は、左下図のようにすべてのラインが印刷されます。
右下図のように印刷されないラインがある場合は、目詰まりしています。ヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングの詳細は、本書 110 ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」を参照してください。

ヘッドクリーニングの操作手順

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間ができたりする場合にヘッドクリーニングを行ってください。

ヘッドクリーニングには次の２つの方法があります。

- 本製品のボタン操作で行う
- パソコン上の操作で行う

注意

- ヘッドクリーニング中にインクカートリッジカバーを開けないでください。カバーを開けるとヘッドクリーニングが中止されます。
- ヘッドクリーニングはインクを消費します。必要以上にヘッドクリーニングを行うとインクカートリッジの寿命が短くなりますのでご注意ください。

本製品のボタン操作で行う

1. 本製品と接続したパソコンの電源がオンの状態であることを確認します。
2. 本製品の電源をオンにします。
3. クリーニングボタンを３秒間押します。
   電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが開始されます。
   ヘッドクリーニングが終了すると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。

パソコン上の操作で行う

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。
   表示方法は、本書 51 ページ「プリンタドライバ画面の表示方法」を参照してください。
2. ［ユーティリティ］タブをクリックし、［ヘッドクリーニング］をクリックします。
3. ［スタート］をクリックします。
   電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが開始されます。
   ヘッドクリーニングが終了すると、電源ランプが点滅から点灯に変わります。

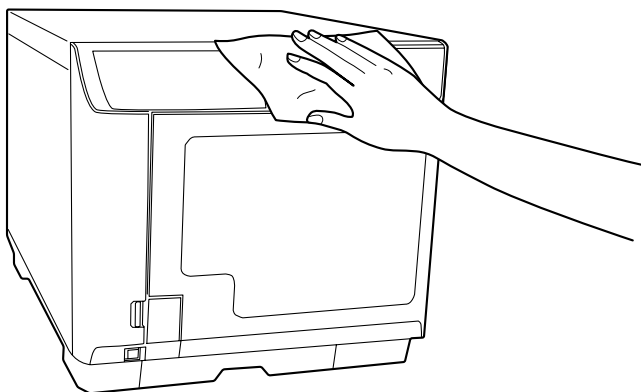
本製品が汚れているときは

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法でお手入れをしてください。

外装面のお手入れ

1 電源をオフにします。
本製品の電源をオフにする方法は、本書 15 ページ「電源のオフ」を参照してください。

2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを払います。
外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。最後に、乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。

注意

- 本製品の内部に水気が入らないように、カバーを閉じた状態で拭いてください。内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。本製品の表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。本製品の表面を傷付けるおそれがあります。

4 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

内部のお手入れ

本製品内部やスタッカにゴミ、ホコリが溜まったり、汚れが付着したりした場合は、柔らかい布を使って汚れを拭き取ってください。

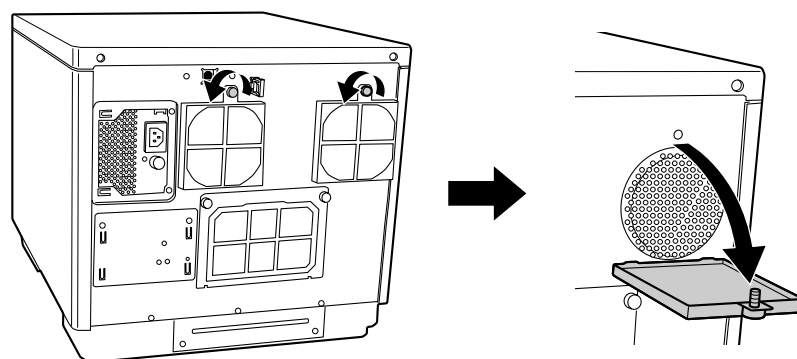
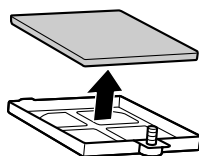
排出先として使用するスタッカ 3、スタッカ 4 には、インクによる汚れが付着する場合があります。付着した汚れは、水または中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞ってから汚れを拭き取ってください。

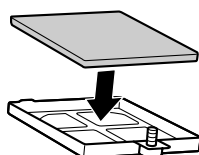
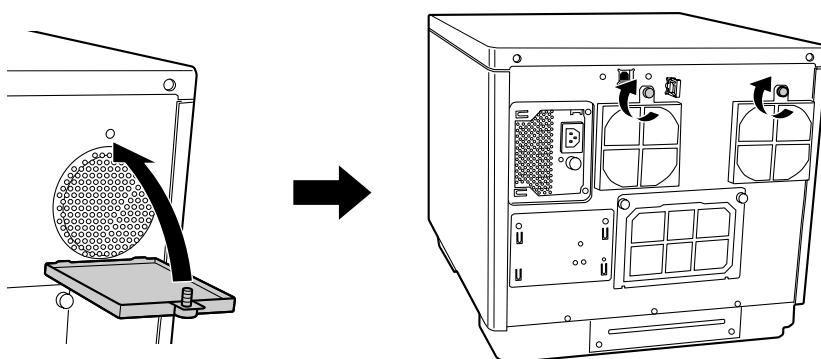
通風口のお手入れ

1 電源をオフにします。

本製品の電源をオフにする方法は、本書 15 ページ「電源のオフ」を参照してください。

2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 下図を参考に、ネジを緩め、フィルタカバーを取り外します。

4 フィルタカバーからフィルタを取り外します。

5 掃除機で、フィルタのホコリを吸い取ります。

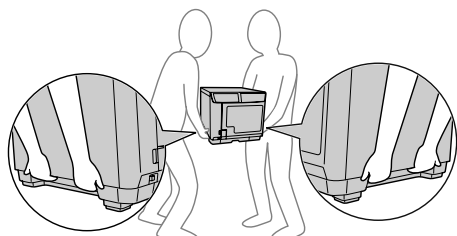
6 フィルタをフィルタカバーに入れます。

7 フィルタカバーを本製品に取り付けてネジを締めます。

8 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

注意 通風口のお手入れは、定期的（半年に 1 回）に行ってください。

本製品輸送時のご注意

本製品を輸送するときは、本製品を衝撃などから守るため、必ず本製品が梱包されていた箱と保護材を使用してください。

注意

- **本製品を持ち上げる際は、必ず 2 人で持ち上げてください。**

本製品の重さは、約 24kg です。本製品を持ち上げる際は、左図のように本製品を 2 人ではさみ、本製品側面のくぼみを持って持ち上げてください。左図以外の部分に手を掛けて運ぶと本製品が破損する原因となります。特にディスクカバー、インクカートリッジカバー、スタッカ 4 を開けた状態で持つと、製品を落とす危険性、および変形、破損するおそれがあります。
また、本製品を置くときは、本製品と設置面の間に指を挟まないように注意してください。

- **本製品を持ち上げる際は、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業してください。**
  無理な姿勢で持ち上げると、作業者がけがをしたり、本製品が破損する原因となります。
- **本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。**
  転倒などによる事故の原因となります。
- **本製品の天面に重いものを載せないでください。**
  本製品に無理な力がかかると故障の原因となります。
  ただし、本製品を 1 台まで本製品天面に載せることは可能です。本製品を 1 台載せるときは、上下同じ向きで、外形を合わせて載せてください。その際、**落下、転倒には十分ご注意ください。また、2 台以上は載せないでください。**

1 本製品の電源をオフにします。

本製品の電源をオフにする方法は、本書 15 ページ「電源のオフ」を参照してください。

2 電源ランプが消えてから、電源コードと USB ケーブルを取り外します。

3 スタッカ内のディスクをすべて取り除きます。

4 インクカートリッジカバーを開け、インクカートリッジをテープで固定します。

5 インクカートリッジカバー、ディスクカバー、およびスタッカ 4 を閉じ、テープで固定します。

6 本製品の両側面に保護材を取り付けます。

7 本製品の底面を下にして、水平にした状態で梱包箱に入れます。

注意

- 保護材取り付け時、および輸送時には、本製品を傾けたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
- 使用中のインクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなる可能性があります。

困ったときは

トラブルと対処法

参考　EPSON Total Disc Maker のヘルプ、弊社ホームページも併せてご参照ください。

電源／操作パネルのトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
電源が入らない	**電源ボタンを少し長めに押してください。**
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれたりしていないかを確認してください。
	コンセントに電源はきていますか？ ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかを確認してください。ほかの電化製品の電源が入る場合は、本製品の故障が考えられます。
	テーブルタップなどを使用していませんか？ 電源プラグは直接壁のコンセントに差し込んでください。
電源が切れない	**電源ボタンを少し長めに押してください。** それでも電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、もう一度電源を入れて、必ず電源ボタンで電源をオフにしてください。そのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする可能性があります。
電源をオンにすると、ガタガタと音がする	**内部に異物（輸送用の青い保護テープなど）が入っていませんか？** 電源ボタンを押して電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか確認してください。
操作パネルのランプが点滅／点灯する	**エラーの可能性があります。** エラー内容と対処方法は、本書 120 ページ「ランプが点滅／点灯している」を参照してください。

ディスク搬送(供給／排出)のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
アームが動かない	内部に異物はありませんか？ 電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか確認した後、電源をオンにしてください。 何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。
ディスクが搬送されない	－ディスクがスタッカから搬送されない場合－ ①ディスクカバーを開けます。 ②供給元のスタッカから空のディスクを取り出します。 ③ディスク同士が貼り付いている場合があるため、よくばらしてセットし直します。 ④ディスクカバーを閉じます。 ⑤再度ディスクの発行を行います。 －ディスクがドライブトレイ、またはプリンタトレイから搬送されない場合－ ①本製品の電源をオフにします。 ②トレイからディスクを取り除きます。 トレイからディスクを取り除く方法は、本書 134 ページ「ディスクが出てこない」を参照してください。 ③本製品の電源をオンにします。 ④再度ディスクの発行を行います。 －アームがディスクをピック（掴むこと）している場合－ ディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。アームからディスクを取り外す場合は、本製品の電源をオフにし、再度電源をオンにして、本製品の初期化動作によって取り外してください。それでもエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。
ディスクが出てこない	内部に異物はありませんか？ 電源をオフにしてからディスクカバーを開け、内部に異物が入っていないか確認した後、電源をオンにしてください。 それでも解決しないときは、本書 134 ページ「ディスクが出てこない」を参照してください。
重送エラーを解除できない	ディスクに問題はありませんか？ ディスクの厚みや反りによっては、ディスクが複数枚搬送されていなくても重送エラーが発生する場合があります。その場合は、下記の手順で重送エラーを解除し、別のディスクに交換して再度お試しください。 ①ディスクカバーを開けます。 ②トレイからディスクを取り除きます。 ③供給元のスタッカから空のディスクを取り出します。 ④別のディスクを供給元スタッカにセットします。 ⑤ディスクカバーを閉じると、JOB が再開されます。 何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。

ディスク書き込みのトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
書き込みエラーが発生する	**ディスクにキズや汚れがありませんか？** キズや汚れがあるディスクは使用できません。別のディスクと交換してください。
	ディスクによってはデータ記録面の品質にばらつきがあることがあります。 別のディスクに交換して、再度お試しください。
	背面の冷却用ファンフィルタにホコリが付いていませんか？ フィルタを清掃してください。 詳細は、本書 112 ページ「通風口のお手入れ」を参照してください。
	プリンタトレイが汚れていませんか？ プリンタトレイを清掃してください。 詳細は、本書 137 ページ「ディスクの記録面がインクで汚れる」を参照してください。
ディスクに書き込めない／ ディスクが読み込めない	**ディスクは正しく取り扱っていますか？** • ディスクは、ディスクの取扱説明書に従って正しく取り扱ってください。 • 粘着性のあるシールをディスクに貼り付けないでください。データの記録、再生ができなくなる可能性があります。 • 本製品をホコリ、煙の多い場所で使用しないでください。ドライブ書き込み不良の原因となります。 ディスクの取り扱いについては、本書 64 ページ「ディスクの取り扱い」を参照してください。
	発行中にカバーを開けたり、衝撃を与えたりしていませんか？ ディスク発行中は、本製品に衝撃を与えないでください。ドライブが故障したり、ディスクが使用できなくなったりする可能性があります。 また、発行中はカバーを開けないでください。ディスクの印刷／書き込み品質に影響を与えることがあります。カバーを開けるときは、「EPSON Total Disc Maker」で JOB を一時停止、またはキャンセルにしてから開けてください。
	発行時にコンペアしましたか？ ディスクに正しくデータを書き込んだことを確認するために、ディスク発行時に [書き込み確認] で [コンペア] に設定することができます。データのコンペアは、「EPSON Total Disc Maker」を使用して発行する場合に、設定できます。 詳細は、「EPSON Total Disc Maker」のヘルプを参照してください。
	ご使用のパソコンは、本製品の動作環境に対応していますか？ 本製品は、動作環境に対応したパソコンに接続し、使用してください。 詳細は、本書 28 ページ「ソフトウェアの動作条件」を参照してください。
	ドライブからディスクをコピーする場合、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログインしていますか？ 「コンピュータの管理者」を持つアカウントログインしないと、ドライブからディスクのコピーができません。 管理者権限を持つアカウントで Windows にログオンしてから、ドライブからディスクのコピーを行ってください。

レーベル印刷のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
• かすれる • スジや線が入る • ぼやける • 文章や線がガタガタになる • 色合いがおかしい • 印刷されない色がある • 印刷にムラがある • モザイクがかかったように印刷される • 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	－本製品をチェック－ **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？** ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認し、目詰まりしていたらヘッドクリーニングをしてください。 詳細は、以下を参照してください。 • 本書 109 ページ「ノズルチェックの操作手順」 • 本書 110 ページ「ヘッドクリーニングの操作手順」 **インクカートリッジは、推奨品（エプソン純正品）をお使いですか？** 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。 **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？** 古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下します。開封後は 6ヶ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されています。 **双方向印刷時のプリントヘッドのギャップにズレがありませんか？** 双方向印刷に設定すると、高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときもインクを吐出しますが、まれに右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。 詳細は、本書 104 ページ「ギャップ調整」を参照してください。 **厚みの異なるディスクを使用していませんか？** ディスクは各製品によって、厚みが異なります。厚みの異なるディスクを使用すると、プリントヘッドのギャップがずれる場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。複数枚のディスクを発行するときは、同じ製品種類のディスクを使用することをお勧めします。 詳細は、本書 104 ページ「ギャップ調整」を参照してください。 **パソコンのディスプレイ表示と印刷結果を比較していませんか？** ディスプレイ表示とプリンタで印刷したときの色は、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。 **本製品の内部が汚れていませんか？** 印刷後のディスクなどの表面に、スタッカやアームなど本製品内部部品の跡が付いたときは、柔らかい布を使って、本製品内部の汚れを拭き取ってください。

症状／トラブル状態	確認／対処方法
• かすれる • スジや線が入る • ぼやける • 文章や線がガタガタになる • 色合いがおかしい • 印刷されない色がある • 印刷にムラがある • モザイクがかかったように印刷される • 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	－ディスクをチェック－ **インクジェットプリンタ用のディスクに印刷していますか？** 本製品に対応するディスクは、インクジェットプリンタ用ディスクです。熱転写プリンタ用ディスクには対応していません。また、印刷するディスクの品質により、印刷の品質が異なることがあります。EPSON 認定ディスクのご使用をお勧めします。 詳細は、本書 146 ページ「EPSON 認定 CD/DVD」を参照してください。 **ディスクに汚れはありませんか？** レーベル面に付いたホコリ、汚れなどは柔らかい布か市販の CD クリーナーで軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、および静電防止剤は使用しないでください。 詳細は、本書 64 ページ「ディスクの取り扱い」を参照してください。 **印刷面を十分に乾かしていますか？** 印刷済みディスクのインクが乾くまでは、印刷面に他のディスクなどが接触しないようにしてください。接触部分に跡が残ることがあります。
	－印刷設定をチェック－ **インク乾燥時間を短く設定していませんか？** インク乾燥時間とは、レーベル印刷が完了した後、ディスクのインクをプリンタトレイ内で乾燥させるための時間です。インク乾燥時間を長めに設定してください。 詳細は、本書 55 ページ「プリンタドライバの設定」を参照してください。
設定した印刷領域外に印刷される	－印刷領域の設定をチェック－ 印刷領域の内径と外径を、印刷するディスクの印刷領域に合わせて設定してください。 詳細は、本書 65 ページ「印刷可能領域」を参照してください。また、内径・外径の設定手順は、以下を参照してください。 • プリンタドライバで設定する場合：本書 93 ページ「定形外レーベルサイズのディスクに印刷する」 • 「EPSON Total Disc Maker」で設定する場合：「EPSON Total Disc Maker」のヘルプ
印刷位置がずれる	印刷位置がずれるときは、印刷位置補正をしてください。 詳細は、本書 106 ページ「印刷位置補正」を参照してください。
ディスクの記録面がインクで汚れる	**プリンタトレイが汚れていませんか？** ディスクの記録面がインクで汚れるときは、プリンタトレイが汚れている場合があります。プリンタトレイの汚れを拭き取ってください。 プリンタトレイのお手入れの方法は、本書 137 ページ「ディスクの記録面がインクで汚れる」を参照してください。
• 印刷後、レーベル面のインクが付着する／剥がれる • ディスクが貼り付く	**印刷推奨領域を超えて印刷していませんか？** 印刷推奨領域を超えて印刷すると、印刷後、レーベル面のインクが付着したり、剥がれたり、ディスク同士が貼り付く場合があります。 詳細は、本書 65 ページ「印刷可能領域」を参照してください。

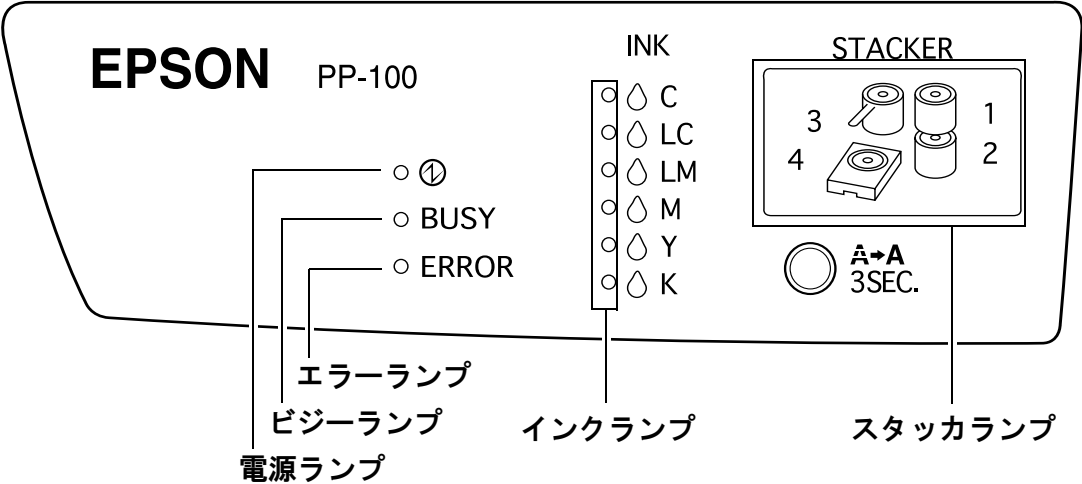
その他のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
ソフトウェアがインストールできない	**USB ケーブルが外れていませんか？** USB ケーブルがしっかり接続されているかを確認してください。
	USB ケーブルは同梱品を使用していますか？ 本製品に同梱の USB ケーブルを使用してください。
	HDD の空き容量は十分ですか？ HDD の空き容量が 10GB 以上確保されていないと、ソフトウェアはインストールできません。HDD の空き容量を確認し、少ない場合は空き容量を増やしてください。 また、Windows Vista では、ソフトウェアが正常に動作するために HDD の空き容量が 25GB 以上必要です。
	「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）で Windows にログオンしていますか？ Windows XP / Windows Vista の場合は、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、Windows Vista では、管理者のパスワードまたは確認を求められることがあります。パスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。 Windows 2000 の場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください
	USB ハブを使用していませんか？ USB ケーブルは、USB ハブを中継せずにパソコンと直接接続してください。
	パソコンに接続した本製品の電源をオンにした状態でインストールしていませんか？ ソフトウェアをインストールするときは、必ず本製品の電源をオフにしてインストールを開始してください。
ヘッドクリーニングが動作しない	**クリーニングボタンを少し長めに押してください。**
	本製品にエラーが発生していませんか？ エラーが発生している場合は、解除してください。
	インク残量は十分ありますか？ 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 インクカートリッジの交換方法は、本書 100 ページ「インクカートリッジの交換方法」を参照してください。
連続して印刷をしている途中に印刷速度が遅くなった	長時間印刷を続けると、ディスクの搬送や印刷が一時的に停止することがあります。これは、製品のオーバーヒートや損傷を防ぐために印刷スピードが抑えられているためです。 この場合、印刷を続けることは可能ですが、製品の動作を停止させ、電源を入れたまま 30 分程度放置することをお勧めします（本製品は電源オフの状態では通常の状態に復帰しません）。
ディスクを発行できない	本書 129 ページ「ディスクが発行できない」を参照してください。

ランプが点滅／点灯している

ランプの点滅／点灯の組み合わせで、本製品（CD/DVD パブリッシャー）の状態を確認します。

> **注意**
>
> エラー発生後にレーベル印刷を行うときは、必ずノズルチェックをしてプリントヘッドの状態を確認してください。
> ノズルチェックの詳細は、本書 109 ページ「ノズルチェックの操作手順」を参照してください。

> **参考**
>
> エラーの内容および対処方法は、「EPSON Total Disc Monitor」の［デバイスの状態］でも確認できます。
> 「EPSON Total Disc Monitor」の詳細は、「EPSON Total Disc Monitor」のヘルプを参照してください。

> **参考**
>
> 本書では、ランプの状態を以下の記号で表示しています。
>
> ● 点灯　◉ 点滅　◐ 速い点滅　○ 消灯

正常な状態

ランプ								状態／対処方法
電源	ビジー	エラー	インク	スタッカ				
				1	2	3	4	
●	○	○	○	○	○	○	○	電源がオンの状態です。 発行できます。
●	◉	○	○	○	◐	○	○	JOB 実行中です。 登録されている JOB がすべて終了するまで、しばらくお待ちください。
◉	○	○	○	○	○	○	○	初期化中です。 動作が終了するまでしばらくお待ちください。
◐	○	○	○	○	○	○	○	終了処理中です。 電源が切れるまでしばらくお待ちください。

エラー状態

カバーに関するエラー

<table>
<tr><th colspan="8">ランプ</th><th rowspan="3">状態／対処方法</th></tr>
<tr><th rowspan="2">電源</th><th rowspan="2">ビジー</th><th rowspan="2">エラー</th><th rowspan="2">インク</th><th colspan="4">スタッカ</th></tr>
<tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr>
<tr><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td>ディスクカバーまたはインクカートリッジカバーが開いています。
ディスクカバーまたはインクカートリッジカバーを閉じてください。</td></tr>
<tr><td>JOB 実行中にディスクカバーまたはインクカートリッジカバーが開いたため、JOB が復帰待ち処理中になっています。
JOB が復帰待ち状態になるまでしばらくお待ちください。</td></tr>
</table>

ディスクの搬送に関するエラー

<table>
<tr><th colspan="8">ランプ</th><th rowspan="3">状態／対処方法</th></tr>
<tr><th rowspan="2">電源</th><th rowspan="2">ビジー</th><th rowspan="2">エラー</th><th rowspan="2">インク</th><th colspan="4">スタッカ</th></tr>
<tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr>
<tr><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td>アームがディスクのピック（掴むこと）に失敗しました。
以下の手順で対処してください。
①ディスクカバーを開け、供給元スタッカ内のディスクをよくばらします。
②ディスクカバーを閉じ、ディスクを再発行します。

何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>アームが複数枚のディスクを搬送しました。
以下の手順で対処してください。
①ディスクカバーを開けます。
②ドライブトレイとプリンタトレイ上のすべてのディスクを取り除きます。
③ディスク同士の貼り付きを防ぐため、供給元スタッカ内のディスクをばらします。
④ディスクカバーを閉じ、ディスクを再発行します。

ディスクを取り出さずに電源をオン／オフしないでください。本製品が故障するおそれがあります。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="8">ランプ</th><th rowspan="3">状態／対処方法</th></tr>
<tr><th rowspan="2">電源</th><th rowspan="2">ビジー</th><th rowspan="2">エラー</th><th rowspan="2">インク</th><th colspan="4">スタッカ</th></tr>
<tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr>
<tr><td rowspan="3">●</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">●</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td rowspan="3">○</td><td>アームが搬送中にディスクを落としたか、エラーが発生しました。
以下の手順で対処してください。
①本製品の電源をオフにします。
②ディスクを取り除きます。
③本製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。

何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>アームがディスクの排出に失敗しました。
以下の手順で対処してください。
①本製品の電源をオフにします。
②ディスクを取り出します。
アームがディスクをピック（掴むこと）している場合は、ディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。
アームが掴んでいるディスクを取り外す場合は、必ず再度電源をオンにし、本製品の初期化動作によって取り外してください。
それでもエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。
③本製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。
ディスクがドライブやプリンタトレイ内に取り残された場合は、本書 134 ページ「ディスクが出てこない」を参照し、ディスクを取り出してください。

何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>内部エラーが発生しました。
以下の手順で対処してください。
①本製品の電源をオフにします。
②ディスクカバーを開け、内部に異物があれば取り除き、ディスクカバーを閉じます。
アームがディスクをピック（掴むこと）している場合は、ディスクを手で取り除かないでください。アームが破損する可能性があります。
アームが掴んでいるディスクを取り外す場合は、必ず再度電源をオンにし、本製品の初期化動作によって取り外してください。
③本製品の電源をオンにし、ディスクを再発行します。

何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</td></tr>
</table>

スタッカに関するエラー

ランプ								状態／対処方法
電源	ビジー	エラー	インク	スタッカ				
				1	2	3	4	
●	○	●	○	○	○	●	○	**標準モード、または外部排出モード時にスタッカ 3 がセットされています。** スタッカ 3 を取り外してください。
●	○	●	○	◉	○	○	○	**スタッカ 1 が正しくセットされていません。** スタッカ1が正しくセットされているかを確認し、セットされていない場合はスタッカ 1 を正しくセットしてください。
●	○	●	○	○	◉	○	○	**スタッカ 2 が正しくセットされていません。** スタッカ2が正しくセットされているかを確認し、セットされていない場合はスタッカ 2 を正しくセットしてください。
●	○	●	○	○	○	◉	○	**バッチ処理モード時にスタッカ 3 が正しくセットされていません。** スタッカ3が正しくセットされているかを確認し、セットされていない場合はスタッカ 3 を正しくセットしてください。
●	○	○	○	◉	○	○	○	**スタッカ 1 のディスクがなくなりました。** スタッカ 1 にディスクを補充してください。
●	○	○	○	○	◉	○	○	**スタッカ 2（供給元として使用）のディスクがなくなりました。** スタッカ 2（供給元）にディスクを補充してください。
●	○	●	○	●	○	○	○	**スタッカ 1 のディスクが多すぎます。** セットしたディスクがスタッカの赤い線以下になるように、余分なディスクを取り除いてください。
●	○	●	○	○	●	○	○	**スタッカ 2（供給元として使用）のディスクが多すぎます。** セットしたディスクがスタッカの赤い線以下になるように、余分なディスクを取り除いてください。
●	○	○	○	○	●	○	○	**スタッカ 2（排出先として使用）のディスクがフル（一杯）になりました。** スタッカ 2（排出先として使用）に排出された作成済みディスクを取り出してください。
●	○	●	○	○	○	●	○	**スタッカ 3 のディスクが多すぎます。** スタッカ3内のディスクをすべて取り出してください。
●	○	○	○	○	○	●	○	**スタッカ 3 がフル（一杯）になりました。** JOB の終了後、スタッカ 3 内の作成済みディスクを取り出してください。
●	○	●	○	○	○	○	◉	**スタッカ 4 がフル（一杯）になりました。** スタッカ 4 から作成済みディスクを取り除いてください。
●	○	○	○	○	○	○	◉	**スタッカ 4 が引き出されています。** スタッカ 4 を閉じてください。

供給元スタッカのディスクがなくなるとスタッカランプが点滅しますが、点滅開始のタイミングはディスクがなくなるタイミングより少し前後することがあります。

インクに関するエラー

<table>
<tr><th colspan="8">ランプ</th><th rowspan="3">状態／対処方法</th></tr>
<tr><th rowspan="2">電源</th><th rowspan="2">ビジー</th><th rowspan="2">エラー</th><th rowspan="2">インク</th><th colspan="4">スタッカ</th></tr>
<tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr>
<tr><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td>◍</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>点滅している色のインクの残量が少なくなりました。
新しいインクカートリッジを用意してください。インクカートリッジは、純正品のご使用をお勧めします。</td></tr>
<tr><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>点灯している色のインクが交換時期になりました。または点灯している色のインクカートリッジが正しくセットされていません。
インクカートリッジを交換、またはセットし直してください。インクカートリッジを正しくセットしているにもかかわらず認識されない場合は、緑色の基板表面にゴミなどが付着している場合があります。柔らかい布などで拭き取った後、再度セットしてください。
本製品は、プリントヘッドの品質を保つため、インクが完全になくなる前に動作を停止します。そのため、インクカートリッジ内には、多少のインクが残ります。インクカートリッジは、純正品のご使用をお勧めします。
インクカートリッジの交換方法は、本書 100 ページ「インクカートリッジの交換方法」を参照してください。</td></tr>
<tr><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td>●</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>インクカートリッジが認識できません（すべてのインクランプが点灯している場合）。
以下の手順で対処してください。
①インクカートリッジカバーを開けます。
②インクカートリッジを全色、セットし直します。
③インクカートリッジカバーを閉じます。</td></tr>
</table>

プリンタに関するエラー

<table>
<tr><th colspan="8">ランプ</th><th rowspan="3">状態／対処方法</th></tr>
<tr><th rowspan="2">電源</th><th rowspan="2">ビジー</th><th rowspan="2">エラー</th><th rowspan="2">インク</th><th colspan="4">スタッカ</th></tr>
<tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr>
<tr><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">●</td><td>インク吸収材の交換時期になりました。
インク吸収材を交換してください。交換の詳細は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>プリンタメンテナンスエラーが発生しました。
詳細は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</td></tr>
</table>

ランプ								状態／対処方法
電源	ビジー	エラー	インク	スタッカ				
				1	2	3	4	
●	○	●	○	○	○	○	○	**プリンタで内部エラーが発生しました。** 本製品の電源をオフにし、ディスクカバーを開け、内部に異常がないか確認してディスクカバーを閉じた後、電源をオンにしてください。 発行処理が開始されない場合は、「EPSON Total Disc Monitor」の［発行待ち］タブに表示されている JOB をすべて削除してください。 詳細は、本書 50 ページ「[発行待ち JOB］タブ」、または「EPSON Total Disc Monitor」のヘルプを参照してください。 それでも発行処理が開始されない場合は、印刷キューをすべて削除してください。詳細は、本書 133 ページ「パソコン（印刷キュー）に印刷待ちデータはないですか？」を参照してください。 エラー発生後、製品を放置するとプリントヘッドの目詰まりの原因となります。必ず、電源をオフにした後、直ちにオンにしてください。 また、エラー発生後にレーベル印刷するときは、必ずノズルチェックしてプリントヘッドの状態を確認してください。詳細は、本書 109 ページ「ノズルチェックの操作手順」を参照してください。

ドライブに関するエラー

ランプ								状態／対処方法
電源	ビジー	エラー	インク	スタッカ				
				1	2	3	4	
●	○	●	○	○	○	○	○	**ドライブトレイの開閉に失敗しました。** 以下の手順で対処してください。 ①本製品の電源をオフにし､電源ケーブルを抜きます。 ②ディスクカバーを開け、内部に異物があれば取り除き、ディスクカバーを閉じます。 ③電源ケーブルを差し込み、電源をオンにします。 ④ディスクを再発行します。 何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。
								ドライブで内部エラーが発生しました。 以下の手順で対処してください。 ①本製品の電源をオフにし､電源ケーブルを抜きます。 ②ディスクカバーを開け、内部に異常がないか確認してディスクカバーを閉じます。 ③電源ケーブルを差し込み、電源をオンにします。 何度も同じエラーが発生する場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。

<table>
<tr><th colspan="8">ランプ</th><th rowspan="3">状態／対処方法</th></tr>
<tr><th rowspan="2">電源</th><th rowspan="2">ビジー</th><th rowspan="2">エラー</th><th rowspan="2">インク</th><th colspan="4">スタッカ</th></tr>
<tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr>
<tr><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">●</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">○</td><td>書き込みエラーが発生しました。
以下の手順で対処してください。
①書き込みをしたディスクに問題がないか確認し、問題があればディスクを交換します。
②背面の冷却用ファンフィルタにホコリが溜まっていないか確認します。ホコリが付いている場合は清掃します。
詳細は、本書 112 ページ「通風口のお手入れ」を参照してください。
③ JOB を再開します。

それでも解決しない場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>不正ディスクを検出しました。
以下の項目を確認してください。
①「EPSON Total Disc Setup」で設定したディスク種類と、ドライブに搬送されたディスクの種類は同じですか？
ディスクの種類が異なる場合は、「EPSON Total Disc Setup」で設定したディスクと同じ種類のディスクを使用してください。設定手順は、本書 47 ページ「[プロパティ] 画面」、または「EPSON Total Disc Setup」のヘルプを参照してください。
②ディスクの容量が不足していませんか？
書き込むデータに対し、容量が十分なディスクを使用してください。
③空のディスクを使用していますか？
すでにデータが書き込まれているディスクは使用できません。空のディスクを使用してください。

以上を確認しても問題が解決されない場合は、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</td></tr>
</table>

その他のエラー

<table>
<tr><th colspan="8">ランプ</th><th rowspan="3">状態／対処方法</th></tr>
<tr><th rowspan="2">電源</th><th rowspan="2">ビジー</th><th rowspan="2">エラー</th><th rowspan="2">インク</th><th colspan="4">スタッカ</th></tr>
<tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr>
<tr><td>◍</td><td>○</td><td>◍</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>状態不正エラーが発生しました。
本製品の電源を入れ直してください。</td></tr>
</table>

参考

処置した後もエラーが続くときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。エプソンインフォメーションセンターの問い合わせ先は、本書の裏表紙に記載しています。お問い合わせの際は、お使いの環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

EPSON Total Disc Monitorで確認する

「EPSON Total Disc Monitor」で本製品（CD/DVD パブリッシャー）の状態とエラーの対処方法を確認できます。

「EPSON Total Disc Monitor」の 起動方法は、本書 49 ページ「EPSON Total Disc Monitor の起動方法」を参照してください。

また、「EPSON Total Disc Monitor」は、「EPSON Total Disc Maker」で［発行］をクリックすると自動的に起動します。

デバイスの状態	本製品（CD/DVD パブリッシャー）の状態やエラーの内容とメッセージが表示されます。 や が表示されたときは、表示される対処方法を参考にし、本製品（CD/DVD パブリッシャー）を確認してください。
インクの状態	インク残量が表示されます。 が表示されたときは、インク残量が少なくなっています。新しいインクカートリッジを用意してください。 が表示されたときは、インク交換時期です。新しいインクと交換してください。 インクカートリッジ交換の詳細は、本書 99 ページ「インクカートリッジの交換」を参照してください。 インク残量表示下部には、残り印刷可能枚数が表示されます、この表示は、前回印刷したレーベルと同じレーベルをあと何枚印刷できるかという目安の値です。実際の値とは異なることがあります。
CD/DVD ドライブの状態	CD/DVD ドライブの状態が表示されます。 ドライブのアイコンに が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、本製品のドライブを確認してください。
プリンタの状態	プリンタの状態が表示されます。 プリンタのアイコンに が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、本製品のプリンタを確認してください。

スタッカの状態	スタッカの状態が表示されます。 が表示されたときは、供給元スタッカ内のディスクが少なくなっているか、排出先スタッカのディスクがフル（一杯）に近づいています。 供給元スタッカのディスクが少なくなっている場合は、新しいディスクを用意してください。 排出先スタッカのディスクがフル（一杯）に近づいている場合は、次の JOB を発行する前にディスクを取り出しておくことをお勧めします。 が表示されたときは、表示されるメッセージを参考にして、スタッカおよびディスクを確認してください。

ディスクが発行できない

発行をクリックしてもディスクが発行されない、または本製品が動作しない場合は、以下のチェックをしてください。

チェック 1: 本製品をチェック

電源ランプは点灯していますか？

電源ランプが点灯していない場合は、本製品の電源がオフになっています。

本書 114 ページ「電源／操作パネルのトラブル」を参照し、電源をオンにしてください。

「EPSON Total Disc Monitor」にエラーメッセージが表示されていませんか？

「EPSON Total Disc Monitor」で、接続されている本製品の状態を確認し、エラーが発生している場合は対処してください。

「EPSON Total Disc Monitor」の詳細は、以下を参照してください。

- 本書 49 ページ「EPSON Total Disc Monitor」
- 「EPSON Total Disc Monitor」のヘルプ

操作パネルのランプが点滅／点灯していませんか？

操作パネルのエラーランプ、インクランプ、およびスタッカランプが点滅／点灯している場合は、本製品に何らかのエラーが発生しています。

エラー内容の確認、対処方法は、本書 120 ページ「ランプが点滅／点灯している」を参照してください。

ノズルチェックパターンを印刷できますか？

本製品でノズルパターンを印刷し、動作を確認してください。

ノズルチェックの操作手順は、本書 109 ページ「ノズルチェックの操作手順」を参照してください。

- ノズルチェックパターンが印刷できる場合：

本製品は故障していません。印刷できない原因がほかにあります。次のチェック項目を確認してください。

- ノズルチェックパターンが印刷できない場合：

本製品が故障している可能性があります。エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。

ターミナルサービスは動作していますか？

Guest 権限などサービスにアクセスできない環境では、発行を行う前にターミナルサービスを動作させておく必要があります。ターミナルサービスの設定は管理者にお問い合わせください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

チェック 2: 本製品とパソコンの接続をチェック

USB ケーブルが外れていませんか？

USB ケーブルが接続されているかを確認してください。また、USB ケーブルが断線していないか、折れ曲がっていないか確認してください。

USB ケーブルがパソコンや本製品の仕様に対応していますか？

本製品に同梱されている以外の USB ケーブルをご使用の場合は、USB ケーブルが仕様に対応しているかを確認してください。本製品は、Hi-Speed USB に対応しています。ただし、以下の条件を満たす必要があります。

- Hi-Speed USB 規格準拠の USB インターフェイス
- Hi-Speed USB パフォーマンスを確保した USB インターフェイス

ATI 製チップセットの Hi-Speed USB インターフェイスは未対応です。本製品が動作しないチップセットについては、エプソンのホームページ（http://www.epson.jp/disc/）を確認してください。

USB ハブを使用していませんか？

USB ケーブルは、USB ハブを中継せずに直接パソコンに接続してください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

チェック 3: プリンタドライバの設定をチェック

プリンタドライバは、インストールされていますか？

1 ［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）を開きます。

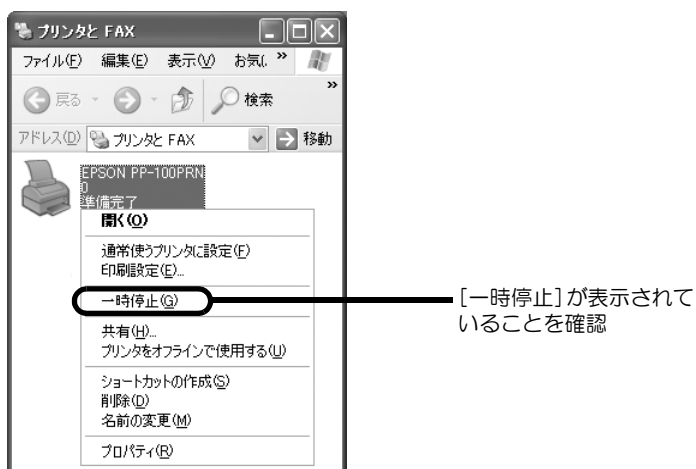
Windows Vista の場合
（スタート）－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。
Windows XP の場合
Windows XP Professional は［スタート］-［プリンタと FAX］、Windows XP Home Edition は［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。
Windows 2000 の場合
［スタート］ ―［設定］ ―［プリンタ］の順にクリックします。

2 ［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）に本製品のアイコン（EPSON PP-100PRN）があることを確認します。

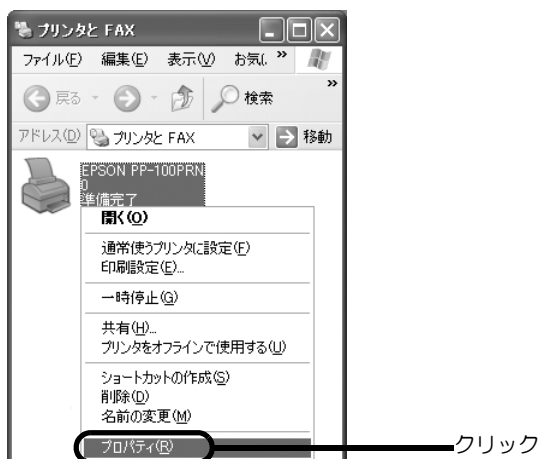
アイコンがない場合は、プリンタドライバがインストールされていません。本書 29 ページ「インストール」を参照し、プリンタドライバをインストールしてください。

この後は、以下のチェック項目を確認してください。

プリントマネージャのステータスが一時停止になっていませんか？

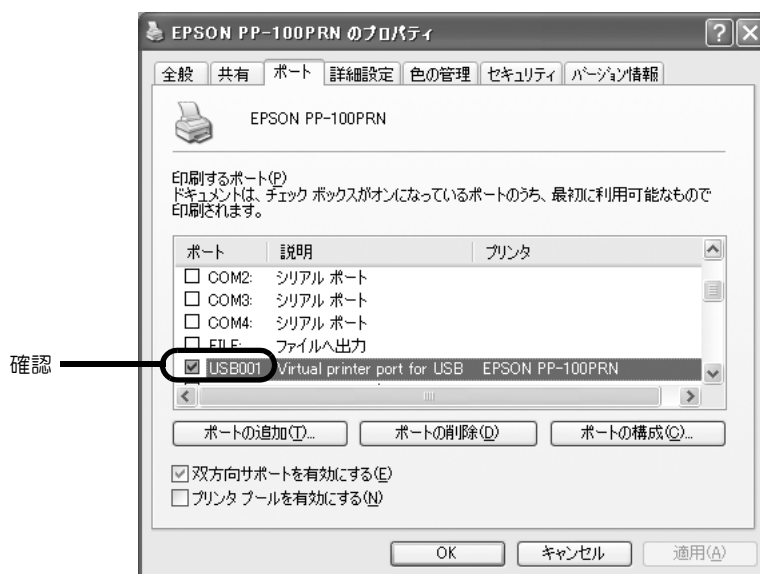
本製品のアイコン(EPSON PP-100PRN)を右クリックし、[一時停止]が表示されていることを確認してください。
［一時停止］が表示されていない場合は、［印刷の再開］をクリックしてください。

接続先(ポート)の設定は正しいですか？

以下の手順に従って、接続先（ポート）の設定を確認してください。

1 本製品のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

2 ［ポート］タブをクリックし、ポートを確認します。

ご使用のプリンタ名が表示されているポート（下表の「印刷先のポート」）を選択してください。

接続しているケーブル	印刷先のポート
USB ケーブル	USBxxx:

「x」には、数字が入ります。

参考

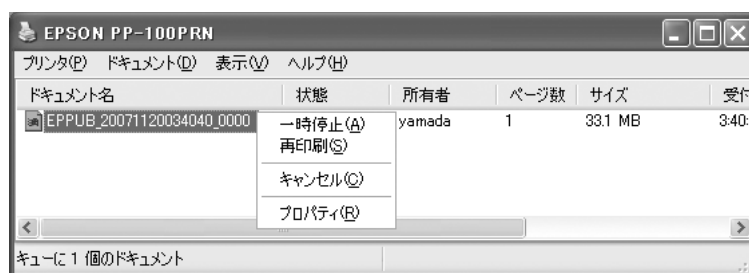
［ポートの追加］をクリック、手動で新しいポートを作成しても、印刷はできません。お使いのプリンタ名が表示されているポートを選択してください。

以上を確認してもトラブルが解決しない場合は、次のチェック項目を確認してください。

パソコン(印刷キュー)に印刷待ちデータはないですか？

パソコン（印刷キュー）に印刷待ちの画像が残っていると、印刷が開始されない場合があります。印刷キューを表示し、印刷待ちデータを確認して印刷を再開するか、または取り消してください。

1 ［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）の本製品のアイコンをダブルクリックします。

2 印刷待ちデータを右クリックし、［再印刷］または［キャンセル］をクリックします。

上記をすべて確認しても解決しないときは、ソフトウェアが正常にインストールされていない可能性があります。ソフトウェアをアンインストール（削除）し、再度インストールしてください。

ソフトウェアのアンインストール方法は、本書 40 ページ「ソフトウェアのアンインストール」を参照してください。

ソフトウェアのインストール方法は、本書 29 ページ「インストール」を参照してください。

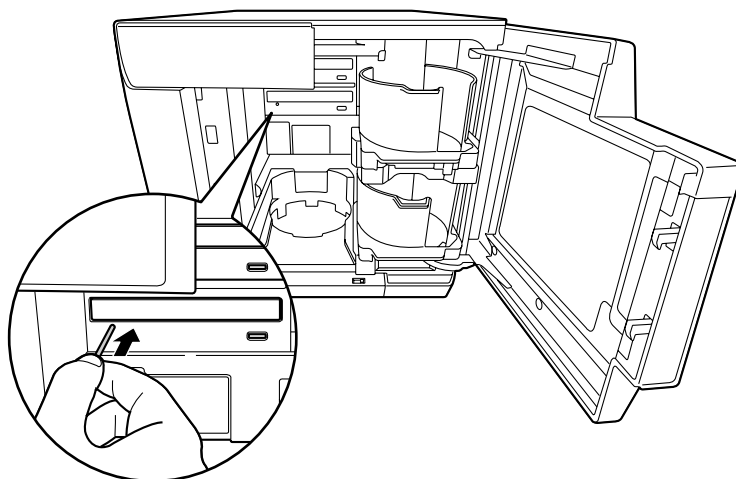
それでもトラブルが解決しないときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。お問い合わせの際は、お使いの環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

ディスクが出てこない

ドライブトレイまたはプリンタトレイが出てこないためにディスクが排出されない場合は、以下の操作を行ってください。

ドライブトレイが出てこない

本製品の電源を入れ直してください。それでもドライブトレイが出てこない場合は、以下の操作を行ってください。

1. 電源をオフにします。
   本製品の電源をオフにする方法は、本書 15 ページ「電源のオフ」を参照してください。
2. 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
3. ディスクの回転が止るまで約 1 分間待ち、ディスクカバーを開けます。
4. ドライブのイジェクト穴に硬いピンを差し込んでトレイを開けます。

注意 イジェクト穴にピンを差し込むときは、必ず本製品の電源をオフにしてください。

5. ディスクを取り出し、ドライブトレイを軽く押して閉じます。

注意 ドライブトレイを開けたまま本製品の電源をオンにすると、本製品が破損するおそれがあります。ドライブトレイは必ず閉じてください。

6. ディスクカバーを閉じます。
7. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

プリンタトレイが出てこない

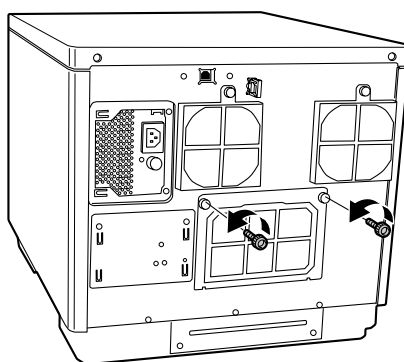
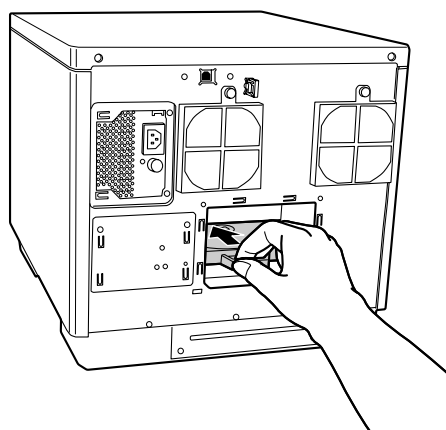
本製品の電源を入れ直してください。それでもプリンタトレイが出てこない場合は、以下の操作を行ってください。

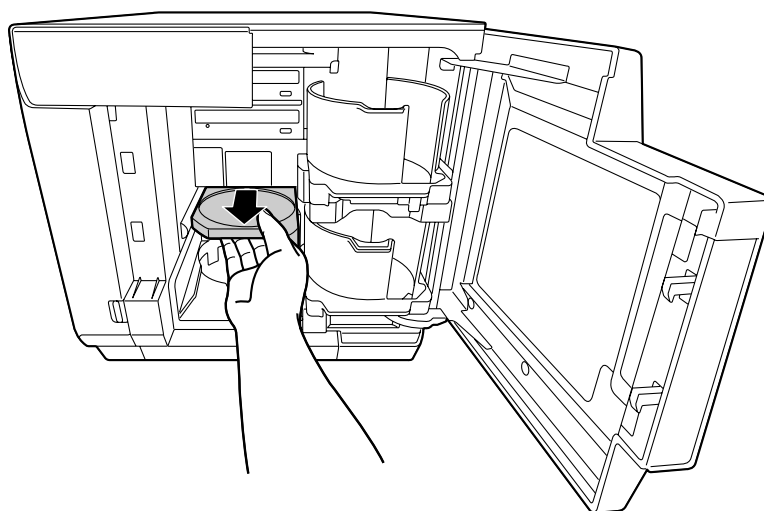
1 電源をオフにします。

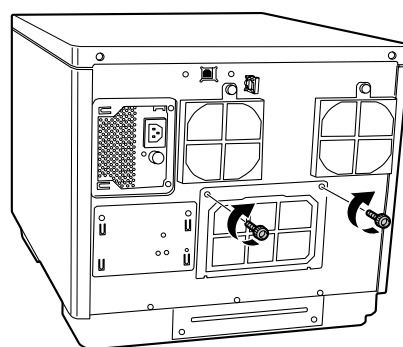
本製品の電源をオフにする方法は、本書 15 ページ「電源のオフ」を参照してください。

2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 下図を参考にネジを外し、背面プリンタカバーを外します。

ディスクが取り出せる場合は、ディスクを取り出し、背面プリンタカバーを取り付けてください。取り出せない場合は、次の手順に進んでください。

4 下図を参考につまみを持ち、プリンタトレイを前方向に押し出します。

5 ディスクカバーを開けます。

6 プリンタトレイを引き出します。

7 ディスクを取り出し、ディスクカバーを閉じます。
プリンタトレイは、電源をオンにすると自動で閉じます。

8 背面プリンタカバーを取り付けます。

9 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

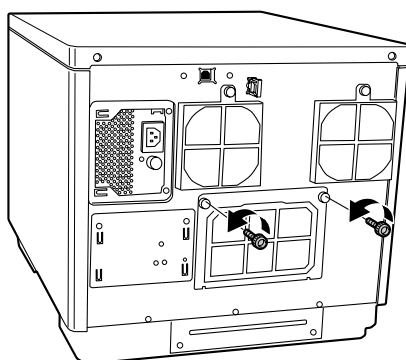
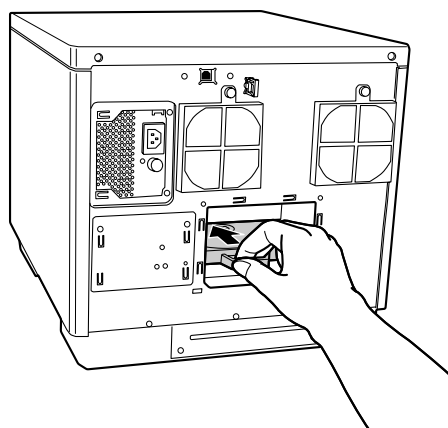
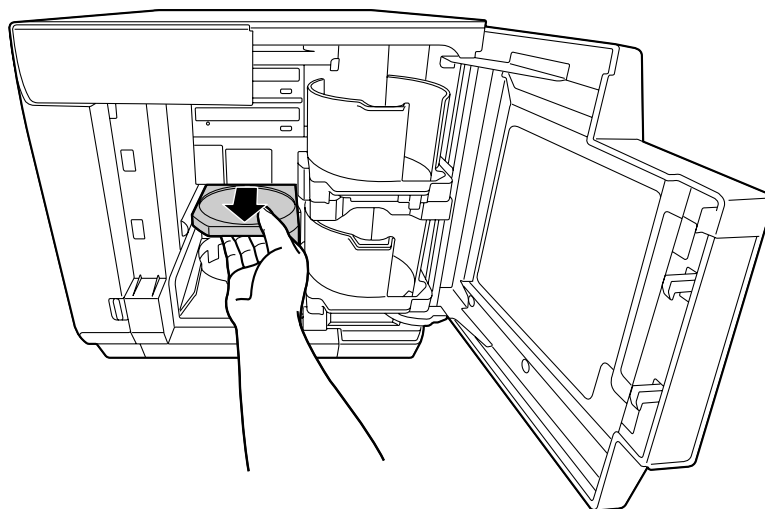
ディスクの記録面がインクで汚れる

ディスクの記録面がインクで汚れる場合は、プリンタトレイが汚れている可能性があります。以下の手順で、プリンタトレイのお手入れをしてください。

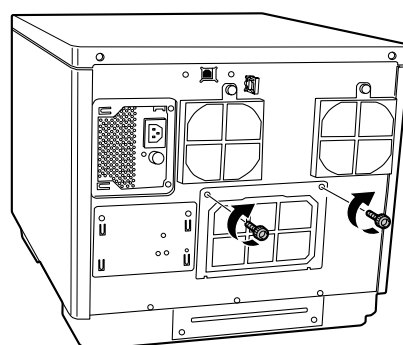
1 電源をオフにします。

本製品の電源をオフにする方法は、本書 15 ページ「電源のオフ」を参照してください。

2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 下図を参考にネジを外し、背面プリンタカバーを外します。

4 下図を参考につまみを持ち、プリンタトレイを前方向に押し出します。

5 ディスクカバーを開け、プリンタトレイを引き出します。

6 柔らかい布を使用し、プリンタトレイの汚れを拭き取ります。

7 ディスクカバーを閉じます。
プリンタトレイは、電源をオンにすると自動で閉じます。

8 背面プリンタカバーを取り付けます。

9 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

- 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録・「MyEPSON」への機種追加登録

どちらも本製品に同梱の『PP-100 Utility & Documents Disc』から簡単にご登録いただけます。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタドライバやマニュアルは、エプソンのホームページ上で提供されています。

アドレス	http://www.epson.jp/

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するさまざまなご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間および電話番号につきましては本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。分厚い解説本を見た途端、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。

エプソンデジタルカレッジ	http://www.epson.jp/school/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書 114 ページ「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後６年間です。

※改良などにより、予告なしに外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

連絡先	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
受付時間	午前 9：00 〜午後 5：30 月曜日〜金曜日（土日・祝祭日および弊社指定の休日を除く）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンター、またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">概要</th><th colspan="2">修理代金</th></tr>
<tr><th>保証期間内</th><th>保証期間外</th></tr>
<tr><td rowspan="2">年間保守契約</td><td>出張保守</td><td>• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。
• 修理の都度発生する修理代･部品代* が無償になるため予算化ができ便利です。
• 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。
* 消耗品（インク、ディスク等）は保守対象外となります。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td>持込保守</td><td>• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理をいたします。
• 修理の都度発生する修理代･部品代* が無償になるため予算化ができ便利です。
• 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。
* 消耗品（インク、ディスク等）は保守対象外となります。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポット出張</td><td>• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。
• 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</td><td>有償
（出張料のみ）</td><td>出張料＋技術料＋部品代を修理完了後、その都度お支払いください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">持込／送付修理</td><td>故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。</td><td>無償</td><td>基本料＋技術料＋部品代を修理完了品をお届けしたときにお支払いください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ドア to ドアサービス</td><td>• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。
• 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。</td><td>有償
（ドア to ドアサービス料金のみ）</td><td>有償
（ドア to ドアサービス料金＋修理代）</td></tr>
</table>

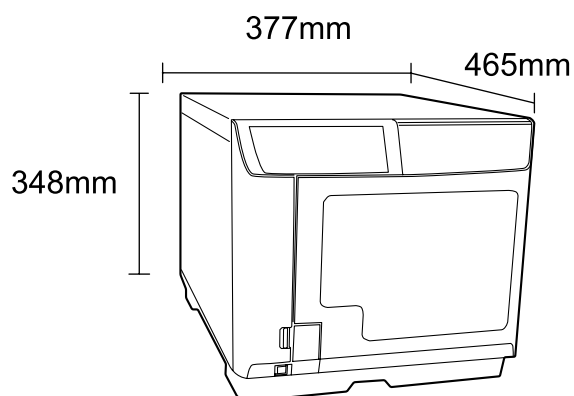
製品仕様

基本仕様

外形・質量

項目	内容
外形寸法	377mm（幅）x 465mm（奥行き）x 348mm（高さ）
質量	約 24kg（スタッカ、カートリッジ含む。AC ケーブル、ディスクは含まない）。

注意 本製品は、メッキ鋼板を使用しているため、端面にサビが発生することがありますが、本来の機能を損なうものではありません。

＜外観図＞

全体仕様

項目			内容
接続可能台数			1 台
JOB 処理能力 *	書き込みと印刷	CD	30 枚 /H 条件：EPSON 認定 CD-R 使用、ドライブ速度 40 倍速、書き込みデータの容量 600MB、速い / 双方向印刷のとき
		DVD	15 枚 /H 条件：EPSON 認定 DVD-R 使用、ドライブ速度 12 倍速、書き込みデータの容量 3.8GB、速い / 双方向印刷のとき
	印刷のみ	速い	60 枚 /H 条件：双方向印刷のとき
		きれい	40 枚 /H 条件：双方向印刷のとき

* 上記は Windows XP の場合です。JOB 処理能力は、使用環境によって異なります。

注意 使用するディスクやコンピュータにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。（記録品質確保のため）

印刷仕様

項目		内容
印刷方式		オンデマンドインクジェット方式
ヘッド	ノズル数	ブラック　：180 ノズル シアン　：180 ノズル マゼンタ　：180 ノズル イエロー　：180 ノズル ライトシアン　：180 ノズル ライトマゼンタ　：180 ノズル
印刷解像度		速い　1,440 x 720dpi* きれい　1,440 x 1,440dpi
印刷方向		双方向印刷、単方向印刷

*dpi：25.4mm あたりのドット数 (dots per inch)

インクカートリッジ

項目		内容	
形態		各色別体型インクカートリッジ	
色		ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー、ライトシアン、ライトマゼンタ	
推奨使用期限		個装箱に記載されている期限。開封から 6ヶ月以内	
保存温度	個装保存時	-20 ℃～ 40 ℃	40 ℃の場合は 1ヶ月以内
	本体装着時	-20 ℃～ 50 ℃	50 ℃の場合は 1ヶ月以内
	個装輸送時	-20 ℃～ 60 ℃	60 ℃の場合は 5 日間以内
寸法		42.0mm（幅） x 83.0mm（奥行き） x 26.4mm（高さ）	
インク		染料インク	

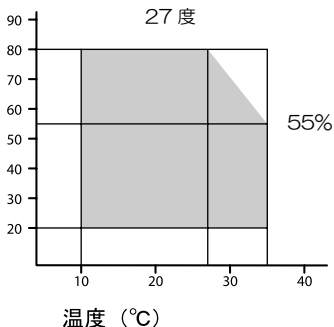
ドライブ仕様

項目	内容	
搭載数	2 台	
ローディング方式	トレイ式	
書き込み速度	CD-R	40 倍 /32 倍 /24 倍 /16 倍 /10 倍 /4 倍
	DVD-R	12 倍 /8 倍 /6 倍 /4 倍 /2 倍 /1 倍
	DVD+R	12 倍 /8 倍 /6 倍 /4 倍 /2.4 倍
	DVD-R DL	8 倍 /6 倍 /4 倍 /2 倍
	DVD+R DL	8 倍 /6 倍 /4 倍 /2.4 倍

注意	
	• 本製品のドライブで作成したCD/DVDディスクは、ドライブやプレーヤーとの相性により認識、再生、読み込みされないことがあります。 • ディスクの読み込み中や書き込み中に、振動や衝撃を与えないでください。ドライブが故障したり、ディスクが使用できなくなったりするおそれがあります。 • CD/DVDドライブにマイナスドライバやクリップなどの異物は挿入しないでください。故障の原因になります。 • 使用するディスクやコンピュータにより、設定した書き込み速度より遅くなる場合があります。（記録品質確保のため）

電気関係

項目		内容
定格電圧		AC100V
定格周波数		50Hz ～ 60Hz
定格電流		1.0A
消費電力	動作時平均	約41W
	待機時平均	約24W
適合規格、規制		VCCI Class B 安全規格　高調波規制 JIS 061000-3-2
電源コード		ACケーブル（同梱）

信頼性

項目	内容
インク吸収材寿命 *1	約10,000 ～約40,000枚のディスク印刷
ドライブ寿命 *2	約8,000 ～約30,000 枚のディスク作成

*1： インク吸収材は、約10,000 ～ 40,000枚のディスクを印刷すると、交換が必要になります。

*2： 2台のドライブで作成できるディスクの合計枚数です。最小値はDVDのみを作成した場合、最大値はCDのみを作成した場合の値です。

上記値はあくまでも推定値です。実際の値は、印刷データ、ディスクの種類、使用頻度、温度、CD/DVDの作成比率などにより異なります。

環境条件

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">内容</th></tr>
<tr><td rowspan="7">温度／湿度</td><td>動作時</td><td>10 ℃～ 35 ℃</td><td rowspan="3">40 ℃の場合：1ヶ月以内
60 ℃の場合：120 時間以内</td></tr>
<tr><td>保存時</td><td>-20 ℃～ 40 ℃</td></tr>
<tr><td>輸送時</td><td>-20 ℃～ 60 ℃</td></tr>
<tr><td>動作時</td><td>20%～ 80%RH</td><td>結露のないこと</td></tr>
<tr><td>保存時</td><td>5%～ 85%RH</td><td>結露のないこと</td></tr>
<tr><td>輸送時</td><td>5%～ 85%RH</td><td>結露のないこと</td></tr>
<tr><td>動作保証領域</td><td colspan="2">以下の条件による
27 度
55%
湿度（%）
温度（℃）</td></tr>
</table>

インターフェイス

項目	内容
インターフェイス	Hi-Speed USB

消耗品

本製品で使用可能な消耗品の紹介をします。以下の記載内容は 2008 年 8 月現在のものです。

EPSON 認定 CD/DVD

ディスクの品質が印刷 / 書き込みの品質に影響することがあります。EPSON 認定ディスクのご使用をお勧めします。本製品の EPSON 認定 CD/DVD は、以下のとおりです。

- CD-R：CDR80WPPSB-WS（太陽誘電株式会社）
- DVD-R：DVD-R47WPPSB16-WS（太陽誘電株式会社）

注意

- 熱転写のプリンタには対応していません。
- オレンジブックPart IIに準拠しておりますが、一部のCD-Rライタや書き込みソフトウェア、および再生装置では使用できない場合がありますので、ご了承ください。

参考

ディスクの取り扱い方法や注意事項については、本書 64 ページ「ディスクの取り扱い」およびディスクの取扱説明書をご覧ください。

インクカートリッジ

インクカートリッジは 6 色あります。本製品で使用可能なインクカートリッジは以下のとおりです。

Discproducer　PP-100 専用インクは、製品の販売代理店でお買い求めください。また、詳細は下記 URL にて確認してください。< http://www.epson.jp/disc/ >

色	製品名
シアン	PJIC1(C)
ライトシアン	PJIC2(LC)
ライトマゼンタ	PJIC3(LM)
マゼンタ	PJIC4(M)
イエロー	PJIC5(Y)
ブラック	PJIC6(K)

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンタ性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本体の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の場合、プリンタドライバなどでインク残量は表示されません。

インクカートリッジの回収について

環境保全の一環として、使用済みインクカートリッジの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。

回収されたインクカートリッジは、原材料に再生し、リサイクルしています。

最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのホームページでご案内しています。

< http://www.epson.jp/ >

索引

Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional operating system 日本語版
Microsoft® Windows® Vista® operating system 日本語版
本書では、Windows オペレーティングシステムの各バージョンを「Windows 2000」、「Windows XP」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 2000/XP」のように Windows の表記を省略することがあります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4)運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600【受付時間】9:00〜17:30 月〜金曜日（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070　・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話　050-3155-7150　【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30〜20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00〜20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8099【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00 土日祝日10:00〜17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8581へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100【受付時間】月〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221-7911　東京(042)585-8500　名古屋(052)202-9532　大阪(06)6397-4359　福岡(092)452-3305

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2007年9月現在）

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2007. 9

411299902